

第 28 回合志市地域公共交通協議会 次第

平成 26 年 3 月 19 日（水）10 : 00～
合志庁舎 2 階大会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 報 告

報告事項

平成 25 年度合志市地域公共交通計画事業総合支援業務報告について

4 議 題

協議事項

（1）合志市地域公共交通計画（別冊）（案）について

（2）レターバス及び循環バス須屋線の路線変更について

5 その他

・バスロケーションシステム実証実験について

・第 28 回協議会開催日について：平成 26 年 月

6 閉会

平成25年度

合志市地域公共交通計画事業総合支援（調査・研究）業務

報告書

平成26年3月

熊本県合志市
合志市地域公共交通協議会



－ 目 次 －

1 章	コミュニティバスの利用実態及び効果調査・分析	1
1-1	レターバスの運行実績	1
1-1-1	ルート及び時刻表	1
1-1-2	輸送人員及び運行経費	4
1-1-3	便ごとの特性	6
1-1-4	バス停ごとの乗降客数	8
1-1-5	OD調査からみた乗降特性	11
1-2	レターバス利用者に対するアンケート調査	16
1-2-1	調査概要	16
1-2-2	乗降調査結果（属性等）	16
1-2-3	アンケート調査結果	20
1-3	循環バスの運行実績	27
1-3-1	コース及びダイヤ	27
1-3-2	輸送人員及び経費	29
1-3-3	バス停の乗降客数	33
1-3-4	OD調査からみた乗降特性	35
1-4	循環バス利用者に対するアンケート調査	38
1-4-1	調査概要	38
1-4-2	調査結果（属性等）	38
1-5	循環バスの利用実態及び効果に関する聞き取り調査	40
1-5-1	調査結果（属性等）	40
2 章	乗り合いタクシー事業の利用実態及び効果調査・分析	45
2-1	乗り合いタクシーの運行実績	45
2-1-1	コース及びダイヤ	45
2-1-2	輸送人員及び経費	47
2-1-3	便ごとの特性	53
2-1-4	タクシー停の乗降客数	55
2-1-5	タクシー停間の移動(ODデータからみた乗降特性)	57
2-2	乗り合いタクシー利用者に対するアンケート調査	59
2-2-1	調査結果（属性等）	59
3 章	須屋地区住民へのアンケート調査	63
3-1	調査の目的と概要	63
3-2	調査結果	65
3-2-1	全体集計	65
3-2-2	循環バス利用経験者のみの集計	80
資料編	1. 地域公共交通協議会及び作業部会の開催経緯	83
	2. 調査票	

1章 コミュニティバスの利用実態及び効果調査・分析

1-1. レターバスの運行実績

レターバスは、平成21年度の実証走行の結果を踏まえ、平成22年10月より導入したものである。ルートは環状になっており、熊本電鉄辻久保営業所を基点に、西に向かう「左回り」と東に向かう「右回り」があり、それぞれ一台の車両で一日6便運行する。運行業務は、熊本電鉄株が行っている。

※合志市では、環状バス、循環バスを総称して「コミュニティバス」と言う。「環状」と「循環」の区別がつきにくいことから、環状ルートに導入したバス車両の車体デザインが手紙（レター）であることにちなみ、これを「レターバス」と呼ぶこととした。

1-1-1. ルート及びダイヤ

レターバスのルートを示す。



図1-1. レターバスのルート

図1-2, 1-3にレターバスの時刻表を示す。

図1-2は、平成23年7月から平成24年6月末まで運行していた時刻表である。これ以前の平成22年10月から平成23年6月末までは、1日8便(左右計16便)の運行であったが、平成23年7月に、それまで利用の少なかった早朝便と最終便を削減し、時刻調整を行なっている。

レターバス 左回り						レターバス 右回り							
辻久保▶野々島公民館▶御代志駅▶黒石市民センター▶すずかけ台▶永江団地▶JR光の森駅▶合志庁舎▶みどり館▶辻久保						辻久保▶みどり館▶合志庁舎▶JR光の森駅▶永江団地▶すずかけ台▶黒石市民センター▶御代志駅▶野々島公民館▶辻久保							
番号	バス停名	始発時間① (土日祝運休)	始発時間②	始発時間③	始発時間④	始発時間⑤	番号	バス停名	始発時間① (土日祝運休)	始発時間②	始発時間③	始発時間④	始発時間⑤
1	辻久保		8:30	11:25	14:36	17:10	63	辻久保	6:50	9:20	12:15	15:50	17:48
2	九州二ツト		8:32	11:27	14:38	17:12	62	栄温泉団地	6:51	9:21	12:16	15:51	17:49
3	灰塚公民館前		8:33	11:28	14:39	17:13	61	ひのくにふれあいセンター入口	6:52	9:22	12:17	15:52	17:50
4	灰塚		8:33	11:28	14:39	17:13	60	鹿水	6:53	9:23	12:18	15:53	17:51
5	中尾公民館前		8:34	11:29	14:40	17:14	59	みどり館	▼	9:24	12:19	15:54	17:52
6	中央小前		8:34	11:29	14:40	17:14	58	平島	6:55	9:25	12:20	15:55	17:53
7	野々島公民館前		8:35	11:30	14:41	17:15	57	平島入口	6:56	9:26	12:21	15:56	17:54
8	北		8:37	11:32	14:43	17:17	56	人権ふれあいセンター	6:57	9:27	12:22	15:57	17:55
9	本村屋沙門口		8:38	11:33	14:44	17:18	55	原口	6:57	9:27	12:22	15:57	17:55
10	辻区ポンプ倉庫前		8:39	11:34	14:45	17:19	54	原口公民館	6:58	9:28	12:23	15:58	17:56
11	東区記念碑前		8:40	11:35	14:46	17:20	53	合志小前	6:58	9:28	12:23	15:58	17:56
12	市営住宅前		8:42	11:37	14:48	17:22	52	竹迫下町	6:59	9:29	12:24	15:59	17:57
13	ユーパレス弁天		8:44	11:39	14:50	17:24	51	合志中前	7:00	9:30	12:25	16:00	17:58
14	救世館前		8:47	11:42	14:53	17:27	50	合志庁舎(ヴィーブル)	7:02	9:32	12:27	16:02	18:00
15	西合志庁舎前		8:48	11:43	14:54	17:28	49	日本たばこ前	7:03	9:33	12:28	16:03	18:01
16	御代志水源地		8:49	11:44	14:55	17:29	48	飯高山公園	▼	9:35	12:30	16:05	18:03
17	御代志駅	7:30	8:50	11:45	14:56	17:30	47	杉並台西	7:06	9:36	12:31	16:06	18:04
18	再春荘病院	▼	8:55	11:50	15:01	17:35	46	杉並台団地	7:07	9:37	12:32	16:07	18:05
19	熊本真専前	▼	8:57	11:52	15:03	17:37	45	杉並台1丁目	7:08	9:38	12:33	16:08	18:06
20	黒石	▼	8:58	11:53	15:04	17:38	44	沖野	7:08	9:38	12:33	16:08	18:06
21	老人憩の家	▼	9:00	11:55	15:06	17:40	41	新山(吉野家光の森店前)	7:10	9:40	12:35	16:10	18:08
22	松の本	▼	9:01	11:56	15:07	17:41	42	ゆめタウン光の森	7:13	9:43	12:38	16:13	18:11
23	ハローデイ・ナフコ	▼	9:03	11:58	15:09	17:43	43	JR光の森駅	7:19	9:49	12:44	16:19	18:17
24	黒石原石油横	▼	9:05	12:00	15:11	17:45	41	新山(マックスバリュ光の森店前)	7:21	9:51	12:46	16:21	18:19
25	黒石下	▼	9:06	12:01	15:12	17:46	40	永江団地	7:23	9:53	12:48	16:23	18:21
26	黒石市民センター前	7:33	9:07	12:02	15:13	17:47	39	永江団地入口	7:24	9:54	12:49	16:24	18:22
27	黒石団地東	7:34	9:08	12:03	15:14	17:48	38	南ヶ丘小前	7:25	9:55	12:50	16:25	18:23
28	みずき台	7:35	9:09	12:04	15:15	17:49	37	武蔵野台中央	7:26	9:56	12:51	16:26	18:24
29	黒石原	7:36	9:10	12:05	15:16	17:50	36	元気の森公園入口	7:27	9:57	12:52	16:27	18:25
30	恒原入口	7:37	9:11	12:06	15:17	17:51	35	泉ヶ丘市民センター前	7:28	9:58	12:53	16:28	18:26
31	すずかけ台北	7:38	9:12	12:07	15:18	17:52	34	すずかけ台入口	7:29	9:59	12:54	16:29	18:27
32	すずかけ台	7:39	9:18	12:13	15:24	17:58	33	すずかけ台中央通り	7:30	10:00	12:55	16:30	18:28
33	すずかけ台中央通り	7:40	9:19	12:14	15:25	17:59	32	すずかけ台	7:36	10:06	13:01	16:36	18:34
34	すずかけ台入口	7:41	9:20	12:15	15:26	18:00	31	すずかけ台北	7:37	10:07	13:02	16:37	18:35
35	泉ヶ丘市民センター前	7:42	9:21	12:16	15:27	18:01	30	恒原入口	7:38	10:08	13:03	16:38	18:36
36	元気の森公園入口	7:43	9:22	12:17	15:28	18:02	29	黒石原	7:39	10:09	13:04	16:39	18:37
37	武蔵野台中央	7:44	9:23	12:18	15:29	18:03	28	みずき台	7:40	10:10	13:05	16:40	18:38
38	南ヶ丘小前	7:45	9:24	12:19	15:30	18:04	27	黒石団地東	7:41	10:11	13:06	16:41	18:39
39	永江団地入口	7:46	9:25	12:20	15:31	18:05	26	黒石市民センター前	7:42	10:12	13:07	16:42	18:40
40	永江団地	7:48	9:27	12:22	15:33	18:07	25	黒石下	7:43	10:13	13:08	16:43	18:41
41	新山(吉野家光の森店前)	7:50	9:29	12:24	15:35	18:09	24	黒石原石油横	7:45	10:14	13:09	16:44	18:43
42	ゆめタウン光の森	7:52	9:31	12:26	15:37	18:11	23	ハローデイ・ナフコ	7:48	10:16	13:11	16:46	18:46
43	JR光の森駅	7:58	9:37	12:32	15:43	18:17	22	松の本	7:50	10:17	13:12	16:47	18:48
41	新山(マックスバリュ光の森店前)	8:01	9:40	12:35	15:46	18:20	21	老人憩の家	7:51	10:18	13:13	16:48	18:49
44	沖野	8:03	9:42	12:37	15:48	18:22	20	黒石	7:53	10:20	13:15	16:50	18:51
45	杉並台1丁目	8:03	9:42	12:37	15:48	18:22	19	熊本真専前	7:54	10:21	13:16	16:51	18:52
46	杉並台団地	8:04	9:43	12:38	15:49	18:23	18	再春荘病院	7:56	10:23	13:18	16:53	18:54
47	杉並台西	8:05	9:44	12:39	15:50	18:24	17	御代志駅	8:06	10:33	13:28	17:03	18:59
48	飯高山公園	▼	9:46	12:41	15:52	18:26	16	御代志水源地	8:07	10:34	13:29	17:04	19:00
49	日本たばこ前	8:08	9:47	12:42	15:53	18:27	15	西合志庁舎前	8:08	10:35	13:30	17:05	19:01
50	合志庁舎(ヴィーブル)	8:10	9:49	12:44	15:55	18:29	14	救世館前	8:09	10:36	13:31	17:06	19:02
51	合志中前	8:11	9:50	12:45	15:56	18:30	13	ユーパレス弁天	8:11	10:38	13:33	17:08	19:04
52	竹迫下町	8:12	9:51	12:46	15:57	18:31	12	市営住宅前	8:13	10:40	13:35	17:10	19:06
53	合志小前	8:13	9:52	12:47	15:58	18:32	11	東区記念碑前	8:15	10:42	13:37	17:12	19:08
54	原口公民館	8:13	9:52	12:47	15:58	18:32	10	辻区ポンプ倉庫前	8:16	10:43	13:38	17:13	19:09
55	原口	8:14	9:53	12:48	15:59	18:33	9	本村屋沙門口	8:16	10:43	13:38	17:13	19:09
56	人権ふれあいセンター	8:14	9:53	12:48	15:59	18:33	8	北	8:17	10:44	13:39	17:14	19:10
57	平島入口	8:15	9:54	12:49	16:00	18:34	7	野々島公民館前	8:18	10:45	13:40	17:15	19:11
58	平島	8:16	9:55	12:50	16:01	18:35	6	中央小前	8:19	10:46	13:41	17:16	19:12
59	みどり館	▼	9:56	12:51	16:02	18:36	5	中尾公民館前	8:19	10:46	13:41	17:16	19:12
60	鹿水	8:18	9:57	12:52	16:03	18:37	4	灰塚	8:20	10:47	13:42	17:17	19:13
61	ひのくにふれあいセンター入口	8:19	9:58	12:53	16:04	18:38	3	灰塚公民館前	8:20	10:47	13:42	17:17	19:13
62	栄温泉団地	8:20	9:59	12:54	16:05	18:39	2	九州二ツト	8:21	10:48	13:43	17:18	19:14
63	辻久保	8:21	10:00	12:55	16:06	18:40	1	辻久保	8:22	10:49	13:44	17:19	19:15

「▼」印のあるバス停には停車しません。

図1-2. レターバス時刻表(平成23年7月1日~平成24年6月30日)

図1-3は、平成24年7月から運行している現行の時刻表である。平成23年度に実施した乗客聞き取り調査等から、1日5便では間隔が空きすぎ、帰り便までの待ち時間が長くなるという意見が多かったため、1便増便を行い、1日6便（左右計12便）としている。従前のダイヤの始発・最終便の時刻は変えずに、13時以降の便を1本増便し、時刻調整を行なった。

レターバス 左回り

辻久保▶野々島公民館▶御代志駅▶黒石市民センター▶すずかけ台▶永江団地▶JR光の森駅▶合志庁舎▶みどり館▶辻久保

番号	バス停名	始発時間① (土日祝運休)	始発時間②	始発時間③	始発時間④	始発時間⑤	始発時間⑥
1	辻久保		8:30	11:00	13:00	15:00	17:10
2	九州ニット		8:32	11:02	13:02	15:02	17:12
3	灰塚公民館前		8:33	11:03	13:03	15:03	17:13
4	灰塚		8:33	11:03	13:03	15:03	17:13
5	中尾公民館前		8:34	11:04	13:04	15:04	17:14
6	中央小前		8:34	11:04	13:04	15:04	17:14
7	野々島公民館前		8:35	11:05	13:05	15:05	17:15
8	北		8:37	11:07	13:07	15:07	17:17
9	本村鹿沙門口		8:38	11:08	13:08	15:08	17:18
10	辻区ポンプ倉庫前		8:39	11:09	13:09	15:09	17:19
11	東区記念碑前		8:40	11:10	13:10	15:10	17:20
12	市営住宅前		8:42	11:12	13:12	15:12	17:22
13	ユーパレス弁天		8:44	11:14	13:14	15:14	17:24
14	救世教前		8:47	11:17	13:17	15:17	17:27
15	西合志庁舎前		8:48	11:18	13:18	15:18	17:28
16	御代志水源地		8:49	11:19	13:19	15:19	17:29
17	御代志駅	7:20	8:50	11:20	13:20	15:20	17:30
18	再春荘病院	▼	8:55	11:25	13:25	15:25	17:35
19	熊本高専前	▼	8:57	11:27	13:27	15:27	17:37
20	黒石	▼	8:58	11:28	13:28	15:28	17:38
21	老人憩の家	▼	9:00	11:30	13:30	15:30	17:40
22	松の本	▼	9:01	11:31	13:31	15:31	17:41
23	ハローデイ・ナフコ	▼	9:03	11:33	13:33	15:33	17:43
24	黒石原石油横	▼	9:05	11:35	13:35	15:35	17:45
25	黒石下	▼	9:06	11:36	13:36	15:36	17:46
26	黒石市民センター前	7:23	9:07	11:37	13:37	15:37	17:47
27	黒石団地東	7:24	9:08	11:38	13:38	15:38	17:48
28	みずき台	7:25	9:09	11:39	13:39	15:39	17:49
29	黒石	7:26	9:10	11:40	13:40	15:40	17:50
30	笹原入口	7:27	9:11	11:41	13:41	15:41	17:51
31	すずかけ台北	7:28	9:12	11:42	13:42	15:42	17:52
32	すずかけ台	7:29	9:18	11:48	13:48	15:48	17:58
33	すずかけ台中央通り	7:30	9:19	11:49	13:49	15:49	17:59
34	すずかけ台入口	7:31	9:20	11:50	13:50	15:50	18:00
35	泉ヶ丘市民センター前	7:32	9:21	11:51	13:51	15:51	18:01
36	元気の森公園入口	7:33	9:22	11:52	13:52	15:52	18:02
37	武蔵野台中央	7:34	9:23	11:53	13:53	15:53	18:03
38	南ヶ丘小前	7:35	9:24	11:54	13:54	15:54	18:04
39	永江団地入口	7:36	9:25	11:55	13:55	15:55	18:05
40	永江団地	7:38	9:27	11:57	13:57	15:57	18:07
41	新山(吉野家光の森店前)	7:40	9:29	11:59	13:59	15:59	18:09
42	ゆめタウン光の森(本館側)	7:42	9:31	12:01	14:01	16:01	18:11
43	JR光の森駅	7:48	9:37	12:07	14:07	16:07	18:17
44	ゆめタウン光の森(南館側)	7:48	9:37	12:07	14:07	16:07	18:17
45	新山(マックスバリュ光の森店前)	7:51	9:40	12:10	14:10	16:10	18:20
46	沖野	7:53	9:42	12:12	14:12	16:12	18:22
47	杉並台1丁目	7:53	9:42	12:12	14:12	16:12	18:22
48	杉並台団地	7:54	9:43	12:13	14:13	16:13	18:23
49	杉並台西	7:55	9:44	12:14	14:14	16:14	18:24
50	飯高山公園	▼	9:46	12:16	14:16	16:16	18:26
51	日本たばこ前	7:58	9:47	12:17	14:17	16:17	18:27
52	合志庁舎(ヴィーブル)	8:00	9:49	12:19	14:19	16:19	18:29
53	合志中前	8:01	9:50	12:20	14:20	16:20	18:30
54	竹迫下町	8:02	9:51	12:21	14:21	16:21	18:31
55	合志小前	8:03	9:52	12:22	14:22	16:22	18:32
56	原口公民館	8:03	9:52	12:22	14:22	16:22	18:32
57	原口	8:04	9:53	12:23	14:23	16:23	18:33
58	人権ふれあいセンター	8:04	9:53	12:23	14:23	16:23	18:33
59	平島入口	8:05	9:54	12:24	14:24	16:24	18:34
60	平島	8:06	9:55	12:25	14:25	16:25	18:35
61	みどり館	▼	9:56	12:26	14:26	16:26	18:36
62	鹿水	8:08	9:57	12:27	14:27	16:27	18:37
63	ひのくにふれあいセンター入口	8:09	9:58	12:28	14:28	16:28	18:38
64	栄温泉団地	8:10	9:59	12:29	14:29	16:29	18:39
65	辻久保	8:11	10:00	12:30	14:30	16:30	18:40

レターバス 右回り

辻久保▶みどり館▶合志庁舎▶JR光の森駅▶永江団地▶すずかけ台▶黒石市民センター▶御代志駅▶野々島公民館▶辻久保

番号	バス停名	始発時間① (土日祝運休)	始発時間②	始発時間③	始発時間④	始発時間⑤	始発時間⑥
63	辻久保	6:50	9:35	11:30	13:30	15:30	17:40
62	栄温泉団地	6:51	9:36	11:31	13:31	15:31	17:41
61	ひのくにふれあいセンター入口	6:52	9:37	11:32	13:32	15:32	17:42
60	鹿水	6:53	9:38	11:33	13:33	15:33	17:43
59	みどり館	▼	9:39	11:34	13:34	15:34	17:44
58	平島	6:55	9:40	11:35	13:35	15:35	17:45
57	平島入口	6:56	9:41	11:36	13:36	15:36	17:46
56	人権ふれあいセンター	6:57	9:42	11:37	13:37	15:37	17:47
55	原口	6:57	9:42	11:37	13:37	15:37	17:47
54	原口公民館	6:58	9:43	11:38	13:38	15:38	17:48
53	合志小前	6:58	9:43	11:38	13:38	15:38	17:48
52	竹迫下町	6:59	9:44	11:39	13:39	15:39	17:49
51	合志中前	7:00	9:45	11:40	13:40	15:40	17:50
50	合志庁舎(ヴィーブル)	7:02	9:47	11:42	13:42	15:42	17:52
49	日本たばこ前	7:03	9:48	11:43	13:43	15:43	17:53
48	飯高山公園	▼	9:50	11:45	13:45	15:45	17:55
47	杉並台西	7:06	9:51	11:46	13:46	15:46	17:56
46	杉並台団地	7:07	9:52	11:47	13:47	15:47	17:57
45	杉並台1丁目	7:08	9:53	11:48	13:48	15:48	17:58
44	沖野	7:08	9:53	11:48	13:48	15:48	17:58
43	新山(吉野家光の森店前)	7:10	9:55	11:50	13:50	15:50	18:00
42	ゆめタウン光の森(本館側)	7:13	9:58	11:53	13:53	15:53	18:03
43	JR光の森駅	7:19	10:04	11:59	13:59	15:59	18:09
42	ゆめタウン光の森(南館側)	7:19	10:04	11:59	13:59	15:59	18:09
41	新山(マックスバリュ光の森店前)	7:21	10:06	12:01	14:01	16:01	18:11
40	永江団地	7:23	10:08	12:03	14:03	16:03	18:13
39	永江団地入口	7:24	10:09	12:04	14:04	16:04	18:14
38	南ヶ丘小前	7:25	10:10	12:05	14:05	16:05	18:15
37	武蔵野台中央	7:26	10:11	12:06	14:06	16:06	18:16
36	元気の森公園入口	7:27	10:12	12:07	14:07	16:07	18:17
35	泉ヶ丘市民センター前	7:28	10:13	12:08	14:08	16:08	18:18
34	すずかけ台入口	7:29	10:14	12:09	14:09	16:09	18:19
33	すずかけ台中央通り	7:30	10:15	12:10	14:10	16:10	18:20
32	すずかけ台	7:36	10:21	12:16	14:16	16:16	18:26
31	すずかけ台北	7:37	10:22	12:17	14:17	16:17	18:27
30	笹原入口	7:38	10:23	12:18	14:18	16:18	18:28
29	黒石原	7:39	10:24	12:19	14:19	16:19	18:29
28	みずき台	7:40	10:25	12:20	14:20	16:20	18:30
27	黒石団地東	7:41	10:26	12:21	14:21	16:21	18:31
26	黒石市民センター前	7:42	10:27	12:22	14:22	16:22	18:32
25	黒石下	7:43	10:28	12:23	14:23	16:23	18:33
24	黒石原石油横	7:45	10:29	12:24	14:24	16:24	18:34
23	ハローデイ・ナフコ	7:48	10:31	12:26	14:26	16:26	18:36
22	松の本	7:50	10:32	12:27	14:27	16:27	18:37
21	老人憩の家	7:51	10:33	12:28	14:28	16:28	18:38
20	黒石	7:53	10:35	12:30	14:30	16:30	18:40
19	熊本高専前	7:54	10:36	12:31	14:31	16:31	18:41
18	再春荘病院	7:56	10:38	12:33	14:33	16:33	18:43
17	御代志駅	8:06	10:48	12:43	14:43	16:43	18:53
16	御代志水源地	8:07	10:49	12:44	14:44	16:44	18:54
15	西合志庁舎前	8:08	10:50	12:45	14:45	16:45	18:55
14	救世教前	8:09	10:51	12:46	14:46	16:46	18:56
13	ユーパレス弁天	8:11	10:53	12:48	14:48	16:48	18:58
12	市営住宅前	8:13	10:55	12:50	14:50	16:50	19:00
11	東区記念碑前	8:15	10:57	12:52	14:52	16:52	19:02
10	辻区ポンプ倉庫前	8:16	10:58	12:53	14:53	16:53	19:03
9	本村鹿沙門口	8:16	10:58	12:53	14:53	16:53	19:03
8	北	8:17	10:59	12:54	14:54	16:54	19:04
7	野々島公民館前	8:18	11:00	12:55	14:55	16:55	19:05
6	中央小前	8:19	11:01	12:56	14:56	16:56	19:06
5	中尾公民館前	8:19	11:01	12:56	14:56	16:56	19:06
4	灰塚	8:20	11:02	12:57	14:57	16:57	19:07
3	灰塚公民館前	8:20	11:02	12:57	14:57	16:57	19:07
2	九州ニット	8:21	11:03	12:58	14:58	16:58	19:08
1	辻久保	8:22	11:04	12:59	14:59	16:59	19:09

「▼」印のあるバス停には停車しません。時刻表はあくまで目安です。交通状況等により遅れる場合があります。

図1-3. レターバス時刻表（平成24年7月1日～）

1-1-2. 輸送人数及び運行経費

以下に、レターバス運行開始からの月あたりの輸送人数を示す。

年度別に月平均利用者数で見ると、平成22年度の開始当初は2,652人だったものが平成23年度は3,568人、平成24年度には5,385人、平成25年度には6,234人にまで増加している。

月ごとにみると、毎年8月と3月は、夏休み・春休みの影響で小中高校生の利用により利用者数が増加する傾向にある。平成25年度は、6月までは6,000人ほどだった利用者数が、7～8月では7,000人前後となっている。

一便平均の輸送人数は、平成24年7月に1日5便から1日6便に増便しているにもかかわらず、平成25年度では17.9人/便と増加傾向にある。利用者が増加し運行効率もより改善されている。

表1-1. 月あたりの輸送人数(人)

		(単位:人)																		
左右合計 輸送人数 (人)	年度	平成22年度												月平均						
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
	総計												2,328		2,246	2,589	2,493	2,643	3,611	2,652
	一便平均												4.7		4.7	5.2	5.0	5.9	7.3	5.5
左右合計 輸送人数 (人)	年度	平成23年度												月平均						
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
	総計	3,448	3,336	3,489	3,617	4,273	3,510	3,112	3,164	3,603	3,221	3,590	4,447		3,568					
	一便平均	7.2	6.7	7.3	12.5	14.5	12.4	10.7	11.1	12.3	11.0	13.0	15.2		11.2					
左右合計 輸送人数 (人)	年度	平成24年度												月平均						
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
	総計	4,289	4,393	4,281	5,268	6,034	5,596	6,008	5,403	5,883	5,559	5,169	6,731		5,385					
	一便平均	14.7	15.1	14.6	15.0	16.9	16.6	17.0	15.8	16.8	15.8	16.2	19.2		16.1					
左右合計 輸送人数 (人)	年度	平成25年度												月平均						
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
	総計	6,030	5,989	5,733	6,855	7,314	5,890	5,824							6,234					
	一便平均	17.4	17.1	16.5	19.7	20.6	16.9	16.7							17.9					

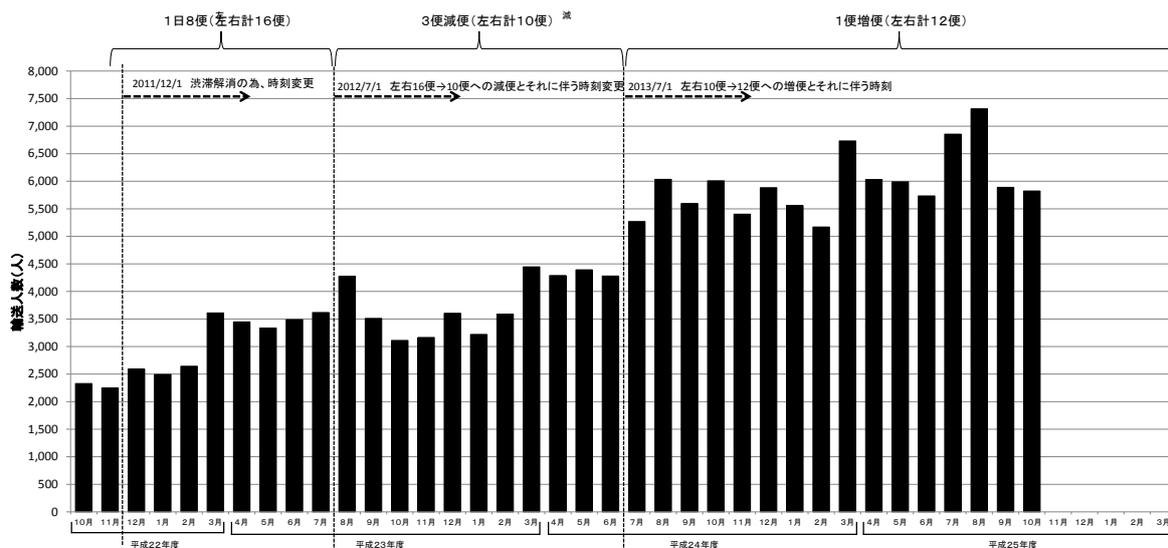


図1-4. 輸送人数の推移

以下にレターバス運行開始からの月ごとの運行経費を示す。

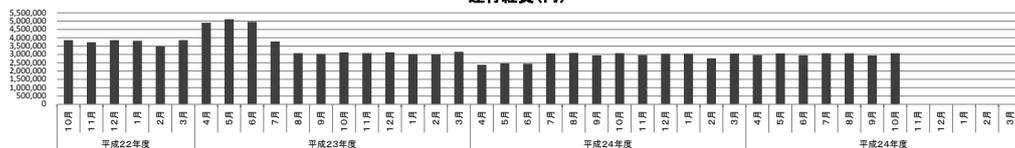
レターバスの運行は、熊本電鉄㈱に委託し、経費の不足分を補助している。平成22年10月～平成23年6月までは1日8便（左右計16便）であり、運行経費が大きかったが、先述のように利用者数が少なかったために、補助額（＝市負担額）も大きく、月平均の委託料が3,847,556円となった。平成23年7月にルートの見直しと1日5便（左右計10便）への減便を行うことにより、委託料は月平均2,424,368円となり、140万円以上抑えることができた。

平成24年7月から1便増便し1日6便（左右計12便）とした為、運行経費は増加したが、利用者も増加し運賃収入も伸びた為、委託料は月平均2,412,898円で、市の負担は5便運行時と変わらない。

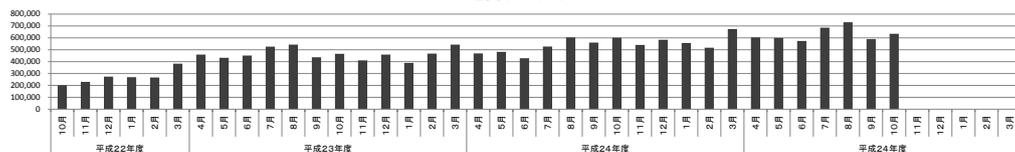
表1-2. 月あたりの運行経費

年度		平成22年度												(単位:円)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
運行経費							3,858,292	3,733,831	3,858,292	3,820,483	3,484,909	3,858,292	3,769,017	
運賃収入							201,700	229,400	273,300	268,500	265,900	382,700	270,250	
委託料(市負担額)							3,656,592	3,504,431	3,584,992	3,551,983	3,219,009	3,475,592	3,498,767	
1人当り市負担額							1,571	1,560	1,385	1,425	1,218	963	1,353	
年度		平成23年度												
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
運行経費	4,905,404	5,115,236	4,956,966	3,779,684	3,076,958	3,022,896	3,121,343	3,074,752	3,132,101	3,011,708	3,005,411	3,156,757	3,613,268	
運賃収入	459,200	432,200	450,800	525,800	542,800	436,400	465,500	410,300	458,900	389,200	467,300	542,900	465,108	
委託料(市負担額)	4,446,204	4,683,036	4,506,166	3,253,884	2,534,158	2,586,496	2,655,843	2,664,452	2,673,201	2,622,508	2,538,111	2,613,857	3,148,160	
1人当り市負担額	1,290	1,404	1,292	900	593	737	853	842	742	814	707	588	897	
年度		平成24年度												
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
運行経費	2,378,050	2,461,963	2,438,837	3,063,154	3,091,565	2,945,553	3,077,360	2,973,966	3,034,741	3,034,741	2,767,177	3,048,947	2,859,671	
運賃収入	468,900	481,700	428,100	526,800	603,400	559,600	600,800	540,300	583,800	555,900	516,900	673,100	544,942	
委託料(市負担額)	1,909,150	1,980,263	2,010,737	2,536,354	2,488,165	2,385,953	2,476,560	2,433,666	2,450,941	2,478,841	2,250,277	2,375,847	2,314,730	
1人当り市負担額	445	451	470	481	412	426	412	450	417	446	435	353	433	
年度		平成24年度												
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
運行経費	2,973,966	3,063,154	2,953,886	3,071,252	3,071,252	2,939,707	3,071,252						3,020,638	
運賃収入	603,000	598,900	573,300	685,500	731,400	589,000	633,600						630,671	
委託料(市負担額)	2,370,966	2,464,254	2,380,586	2,385,752	2,339,852	2,350,707	2,437,652						2,389,967	
1人当り市負担額	393	411	415	348	320	399	419						387	

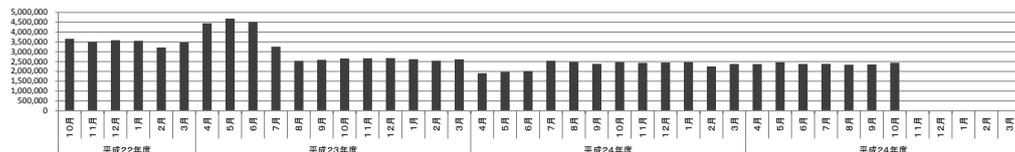
運行経費(円)



運賃収入(円)



委託料(市負担額)(円)



1人当り市負担額(円)

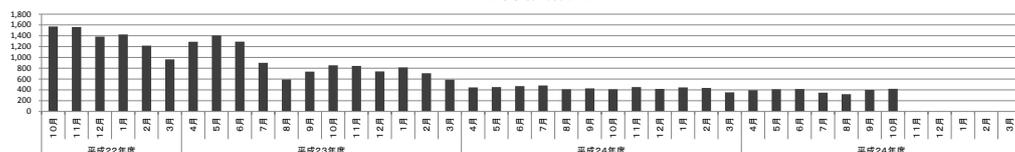


図1-5. レターバス運行経費

図1-6は、レターバスの収支率の推移を示したものである。ここで言う収支率は、運行経費に対する運賃収入の割合である。運行当初は5%程度だった収支率は、平成25年8月は24.1%になり再考を記録した。年度別に見てみると、月平均で平成22年度7.2%、平成23年度13.5%、平成24年度19.0%、平成25年度20.9%となっており、年度を追う毎に収支率が上がっている。

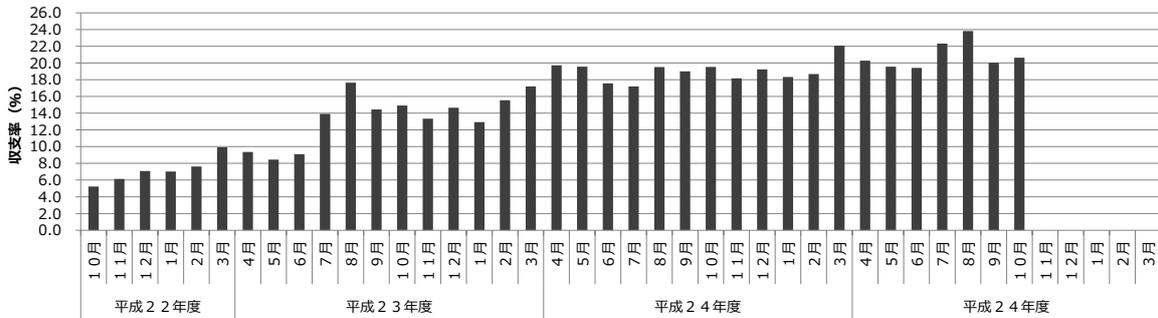


図1-6. レターバス収支率の推移

1-1-3. 便ごとの特性

便別の輸送人数を表1-3及び図1-7に示す。

表1-3を見ると、レターバス運行開始当初の8便時（左右計16便時）では、午前中の3、4便と夕方6便の利用が多かった。平成23年7月からの1日5便への減便後は2～4便の利用が多く、1便、5便の利用が少ない。平成24年7月からの1日6便時には、2、3、5便の利用が多い。

1便あたりの平均輸送人数では、運行当初は8便と便数が多かったこともあり平均7人程度だったが、5便時では12～15人、6便時では15～21人となっている。乗車人数の増加、定期利用者の定着に加え、減便により、運行効率は高まっている。

1-1-4. バス停ごとの乗降客数

OD 調査よりバス停別の乗降客数を以下に示す。グラフは、乗客調査を行った期間（平日5日間・休日2日間）の平均値を示している。

左回り平日を見ると、乗車では、ゆめタウン光の森（本館側と南館側の2つのバス停合計）で12.2人、次いでハローデイ・ナフコで6.8人であった。その他では、老人憩の家や辻久保、泉ヶ丘市民センターのバス停で乗客が比較的多い。降車では、ゆめタウン光の森で14.4人（2停合計）、次いでJR光の森駅が8.0人であった。その他は、JR光の森駅、ハローデイ・ナフコ、御代志駅、新山で降客が比較的多かった。1バス停あたりの乗車人数は1.27人である。

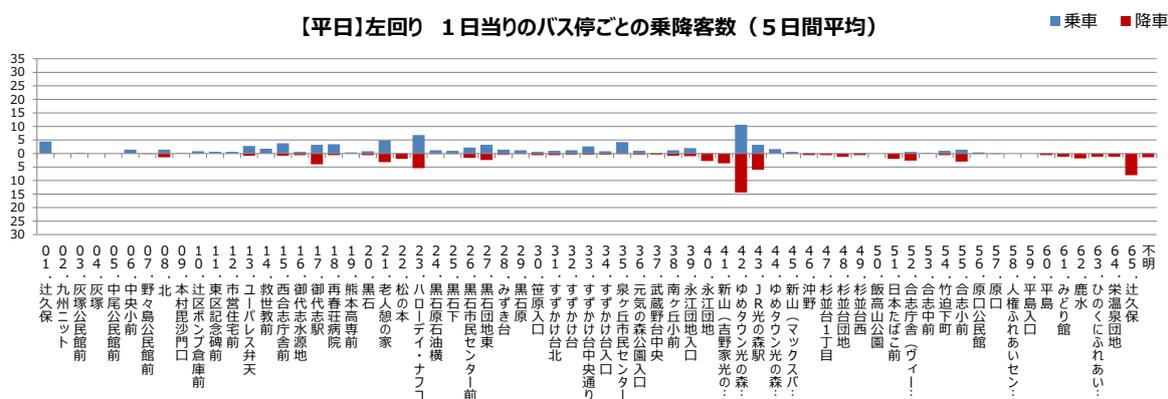


図1-8. バス停毎の乗降客数【左回り・平日】

休日の左回りでは、ゆめタウン光の森での乗車が最も多く、次いでハローデイ・ナフコが平日の約2倍になっている。その他の乗車の多いバス停は平日と変わらない。降車を見ると、ゆめタウン光の森で29.0人（南館も含む）と最も多く、次いで辻久保が6.5人となっている。1バス停あたりの平均乗車人数は1.42人である。

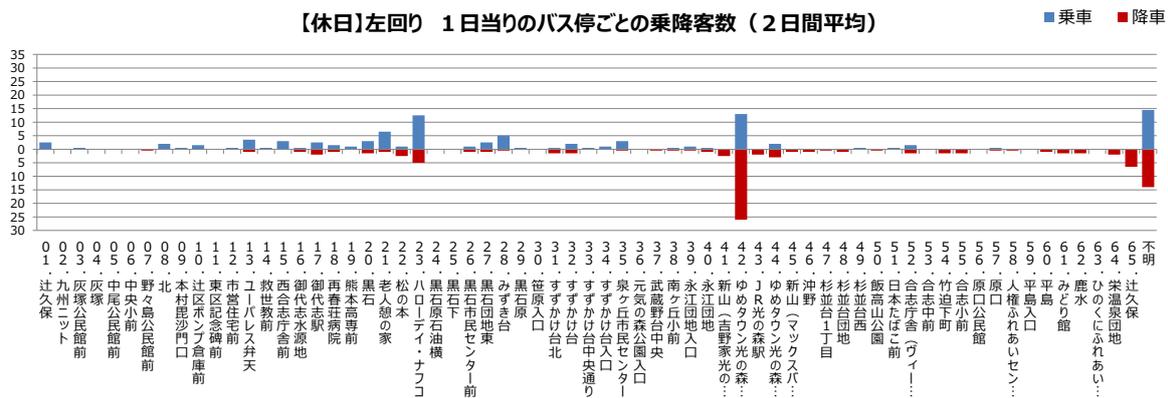


図1-9. バス停毎の乗降客数【左回り・日祝日】

右回り平日の乗車では、ゆめタウン光の森で 21.2 人と最も多く、ついで辻久保が 11.8 人となった。その他では、ハローデイ・ナフコ、JR 光の森駅からの比較的利用が多い。降車を見ると、ゆめタウン光の森で 11.2 人と最も多くなっており、次いで JR 光の森駅が 7.0 人である。1 バス停あたりの平均乗車人数は 1.31 人であった。

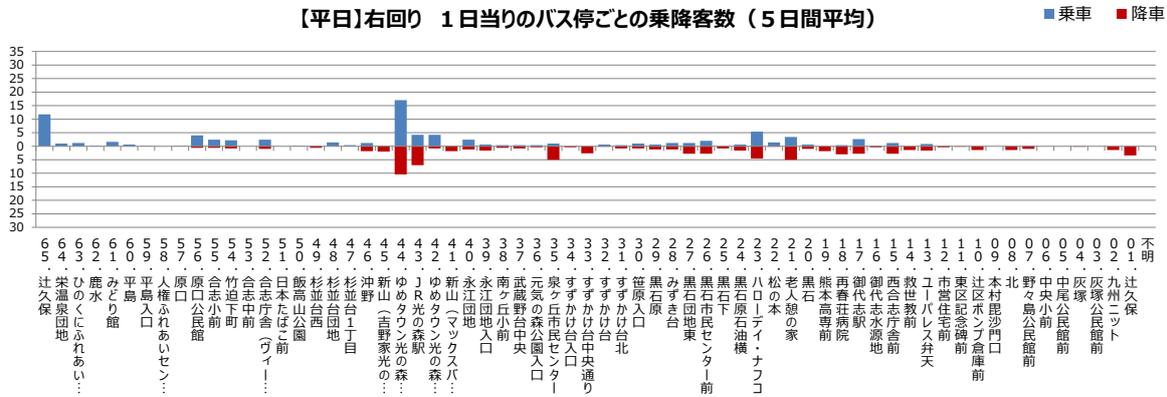


図 1-10. バス停毎の乗降客数【右回り・平日】

右回り休日の乗車では、ゆめタウン光の森が 36.0 人で最も多く、次いで辻久保が 7.5 人となっている。その他はハローデイ・ナフコからの帰り客の乗車が見られる。降車では、ゆめタウン光の森が 11.0 人で最も多く、次いでハローデイ・ナフコの 6.5 人となっている。老人憩の家や御代志駅も降車がみられる。辻久保からの乗車では菊池方面から来た中高生がゆめタウン光の森へ行くための移動手段として利用している。1 バス停あたりの乗車人数は 1.23 人であった。

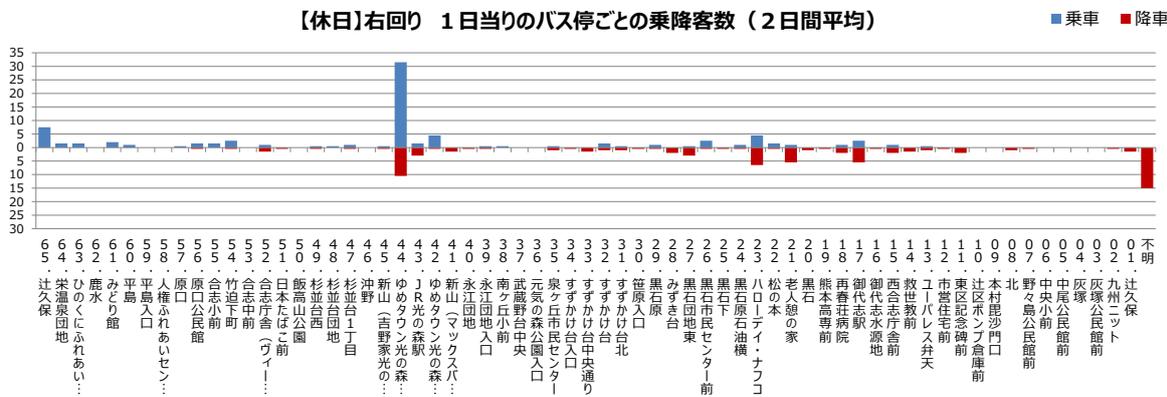
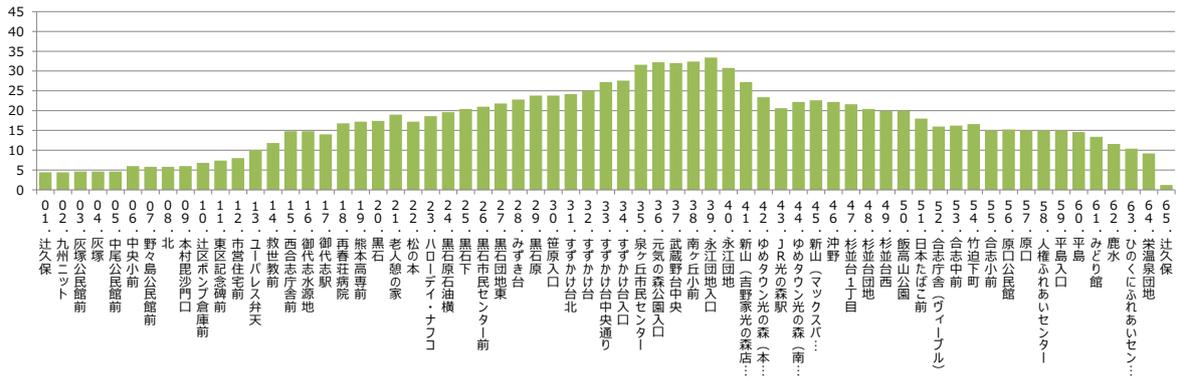


図 1-11. バス停毎の乗降客数【右回り・休日】

図 1-12、13 は、車内乗客数を示したものである。図 1-10~13 に示した乗降客数を基にバス停ごとに乗降客を差し引きし、車内に乗っている客数をバス停ごとに示した（ただし、調査期間合計人数）。

左回りでは、平日は、野々島方面から光の森周辺に向かう利用者と、光の森周辺から帰宅する利用者によって、永江団地を頂点にした山形のグラフになっている。休日では、ゆめタウン光の森へ行く人が多く、新山とゆめタウン光の森で階段状のグラフを描く結果になっている。左回りは、右回りの祝日を反転した形のグラフとなっているが、ゆめタウン光の森での乗車人数が多くなっている。

【平日】左回り 1日当りの車内乗客数（5日間平均）



【休日】左回り 1日当りの車内乗客数（2日間平均）

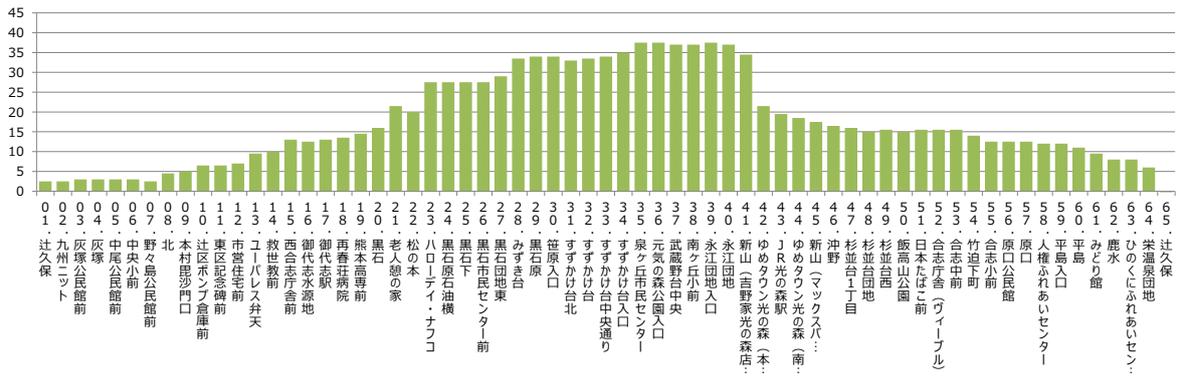
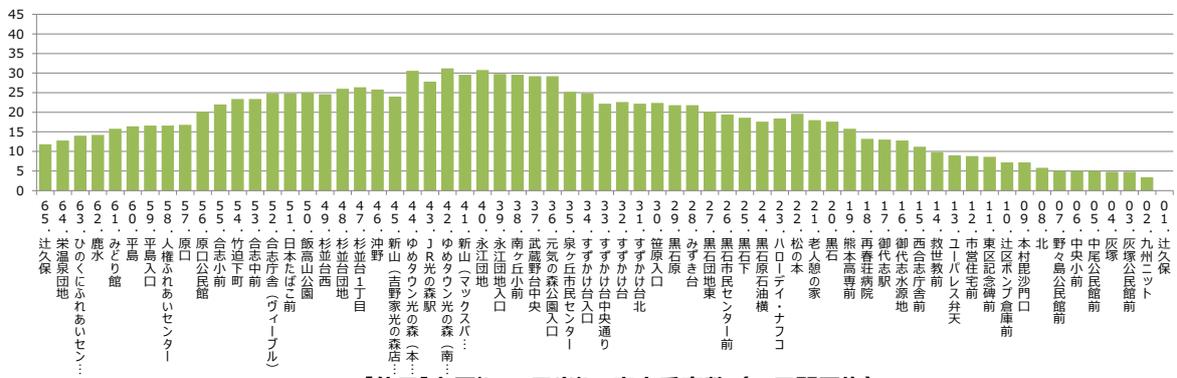


図1-12. 車内乗客数【左回り】

【平日】右回り 1日当りの車内乗客数（5日間平均）



【休日】右回り 1日当りの車内乗客数（2日間平均）

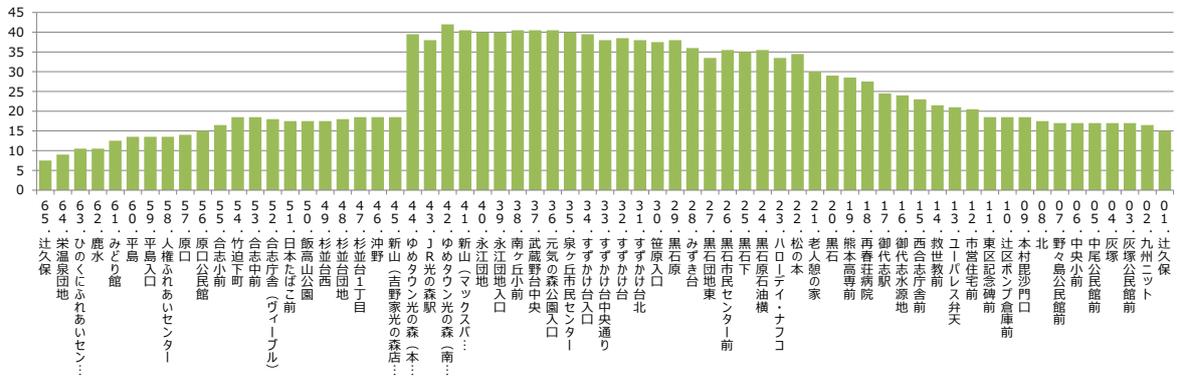


図1-13. 車内乗客数【右回り】

1-1-5. OD調査からみた乗降特性

バス停間の人の移動を調べたOD調査より、表1-4～7を作成した。表中、陰の付いている部分は、乗車人数又は降車人数の合計が1日平均3人以上（平日調査5日計で15人以上、休日調査2日計で6人以上）のバス停である。

①左回り【平日】

バス停間の人の移動が最も多かったのは、泉ヶ丘市民センター～ゆめタウン光の森バス停（本館側）間で16人であった。次いで、ゆめタウン光の森（本館側）～辻久保間・ハローデイ・ナフコ～ゆめタウン光の森（本館側）間の2区間で10名の利用となっている。老人憩の家～松の本間でバス停1区間に8名の利用があるが、これは松の本から憩の家に行く2人程の方がほぼ毎日利用した結果であり、温泉・カラオケ目的である。ゆめタウン光の森へは、永江団地入口から5名、ハローデイ・ナフコから10名、黒石原石油横から6名、黒石市民センター前から5名、杉並台団地へ6名、合志小前へ9名、辻久保へ10名が利用している。JR光の森駅では、黒石団地東から5名、再春荘病院から6名、日本たばこ前へ6名が利用しているが、日本たばこ前の利用は、通勤者である。

②左回り【休日】

最も乗降客数が多いのは、ハローデイ・ナフコ～ゆめタウン光の森（本館側）間で12名の利用があった。次いで、みずき台～ゆめタウン光の森（本館側）間で10名の利用があった。

③右回り【平日】

最も乗降客数が多かったのは、辻久保～ゆめタウン光の森で19名であった。次いで、辻久保～JR光の森駅が9名である。ゆめタウンからは、本館側、南館側で合計82名の乗車があり、それぞれ合志市南部の住宅団地部の複数のバス停でバラバラに降りている。

④右回り【休日】

最も多かったのは、辻久保～ゆめタウン光の森で22名であった。次いで、ゆめタウン光の森～ハローデイ・ナフコで12名の区間利用であった。ハローデイ・ナフコで降車するのは、買い物目的ではなく、周辺の住民がゆめタウン光の森からの帰宅する際に利用しているケースも多い。平日と比べると、ゆめタウンでの降車は1.4倍、乗車は倍程度となっている。

JR光の森駅は、休日で通勤での利用が無いことから、平日の半分程度の乗降客数となっている。

表1-7. レターバス右回り日祝日 OD 表

レターバスOD調査結果【右回り】
 調査日：土日曜日（平成25年11月3,9日）
 調査便：2～6便（乗車便数10便）

1日平均のバス停乗客数・降客数が3名以上（2日間合計6名以上）あったバス停

乗車地	降車地	乗車数	降車数	乗車合計	降車合計
辻久保	辻久保	0	0	0	0
辻久保	不明	0	0	0	0
辻久保	九州ニット	0	0	0	0
辻久保	灰塚公民館前	0	0	0	0
辻久保	中尾公民館前	0	0	0	0
辻久保	中央小前	0	0	0	0
辻久保	野々島公民館前	0	0	0	0
辻久保	北	0	0	0	0
辻久保	本村毘沙門口	0	0	0	0
辻久保	本村ポンプ倉庫前	0	0	0	0
辻久保	東区記念碑前	0	0	0	0
辻久保	市営住宅前	0	0	0	0
辻久保	ユーパレス弁天	0	0	0	0
辻久保	救世教前	0	0	0	0
辻久保	西合志庁舎前	0	0	0	0
辻久保	御代志水源池	0	0	0	0
辻久保	御代志駅	0	0	0	0
辻久保	再春荘病院	0	0	0	0
辻久保	熊本高専前	0	0	0	0
辻久保	黒石	0	0	0	0
辻久保	老人憩の家	0	0	0	0
辻久保	松の本	0	0	0	0
辻久保	ハローデイ・ナフコ	0	0	0	0
辻久保	黒石原石油横	0	0	0	0
辻久保	黒石下	0	0	0	0
辻久保	黒石市民センター前	0	0	0	0
辻久保	黒石団地東	0	0	0	0
辻久保	みずき台	0	0	0	0
辻久保	黒石原	0	0	0	0
辻久保	笹原入口	0	0	0	0
辻久保	すずかけ台北	0	0	0	0
辻久保	すずかけ台中央通り	0	0	0	0
辻久保	すずかけ台入口	0	0	0	0
辻久保	泉ヶ丘市民センター	0	0	0	0
辻久保	元気の森公園入口	0	0	0	0
辻久保	武蔵野台中央	0	0	0	0
辻久保	南ヶ丘小前	0	0	0	0
辻久保	永江団地入口	0	0	0	0
辻久保	永江団地	0	0	0	0
辻久保	新山（マックスバリユー光の森店前）	0	0	0	0
辻久保	ゆめタウン光の森（南館側）	0	0	0	0
辻久保	ゆめタウン光の森（本館側）	0	0	0	0
辻久保	JR光の森（本館側）	0	0	0	0
辻久保	新山（吉野家光の森店前）	0	0	0	0
辻久保	合志庁舎（ヴァイブル）	0	0	0	0
辻久保	日本たばこ前	0	0	0	0
辻久保	飯高山公園	0	0	0	0
辻久保	杉並台西	0	0	0	0
辻久保	杉並台団地	0	0	0	0
辻久保	杉並台1丁目	0	0	0	0
辻久保	沖野	0	0	0	0
辻久保	人権ふれあいセンター	0	0	0	0
辻久保	平島入口	0	0	0	0
辻久保	みどり館	0	0	0	0
辻久保	栄温泉団地入口	0	0	0	0
辻久保	鹿水	0	0	0	0
辻久保	原口公民館	0	0	0	0
辻久保	合志小前	0	0	0	0
辻久保	竹迫下町	0	0	0	0
辻久保	合志中前	0	0	0	0
辻久保	平島	0	0	0	0
辻久保	栄温泉団地	0	0	0	0
辻久保	辻久保	0	0	0	0
辻久保	不明	0	0	0	0
降車合計		0	0	0	0
	乗車合計	0	0	0	0

1-2. レターバス利用者に対するアンケート調査

1-2-1. 調査概要

レターバス利用者の実態や意見を把握するため、レターバスへ乗車し、利用者への聞き取り調査を実施した。期間は、平成24年10月末から11月初旬である。

- 調査期間：平成25年10月31日（木）、11月1日（金）、3日（日）、6日（水）
11月9日（土）、11日（月）、12日（火）

※調査時、ユーパレス弃天の工事期間中であった。

- 調査対象：レターバス 左回り、右回り
- 調査便：1～6便（全便）
- 調査内容
 - 乗降調査（乗降バス停、性別、年代、目的、頻度、免許、送迎、弃天カード）
 - アンケート調査（年代、性別、居住地、乗車・降車バス停、利用頻度・曜日、利用開始時期、免許、送迎、目的施設、回数券・定期券の利用可能性）

1-2-2. 乗降調査結果

(1) 回答者の属性

表1-8、図1-14に回答者の年齢、性別を示す。性別では男性25.7%、女性69.5%で女性の利用者が圧倒的に多い。昨年度の調査で女性が8割弱であったことを考えると、男性の利用者も増加しているといえる。年代では70代が3割と最も多く、次いで60代、50代、高校生となった。

注) 多頻度利用者があることから、調査期間を通して同一人物が複数回答したケースもあるが、乗客巣も多く、調査員も複数で対応しているため、同一人物への重複聞き取りを完全に排除することはできていない。したがって、分析結果には、多頻度利用者の回答がより強く反映されたている点に留意する必要がある。

表1-8. 0D調査対象者の年齢-性別集計表

	男性	女性	不明	総計
1. 小学生以下	19	17		36
2. 中学生	20	37		57
3. 高校生	27	89		116
4. 高校より上+20代	28	41		69
5. 30代	11	48		59
6. 40代	20	38		58
7. 50代	37	89	1	127
8. 60代	55	184		239
9. 70代以上	90	292		382
10. 不明	18	43	60	121
総計	325	878	61	1264

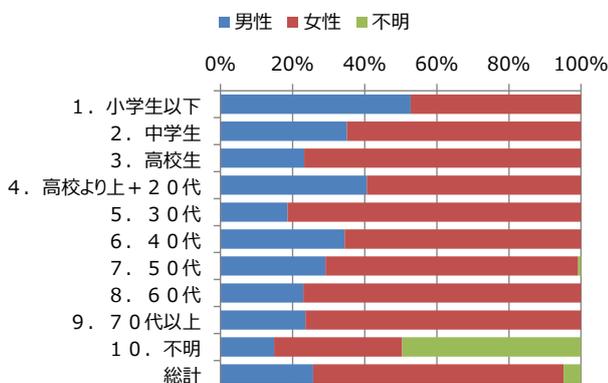


図1-14. 年代ごとの性別割合

(2) 移動目的

表1-9に年齢別の移動目的を示す。最も多かったのは買い物で、全体の3割程度であった。前回は5割程度で減少している様に見えるが、今回調査では聞き取りの出来なかった「不明」が多かった為だと考える。20代までは通学・通勤の利用もあった。70歳以上では温泉利用が2割弱と他の年代に比べて多い。

表1-9. 年齢別移動目的

	01 ・ 買物	02 ・ 食事	03 ・ 通院	04 ・ 見舞い (病院)	05 ・ 通学 (部活を含む)	06 ・ 通勤	07 ・ 温泉	08 ・ 娯楽	09 ・ 趣味・ 習い事	10 ・ 役所の 仕事	11 ・ その他	12 ・ 不明	総計
1. 小学生以下	9	4	1		3			1	7		5	6	121
2. 中学生	21	2			8			9	2		2	13	36
3. 高校生	31	3			47	3		9	1		13	9	57
4. 高校より上+20代	25	1			16	15		1			5	6	116
5. 30代	15	2	4	2		7		5	1		13	10	69
6. 40代	24		5	1		8	1		1		8	10	59
7. 50代	52	3	4			30		2	3		13	20	58
8. 60代	97	3	22			21	7	5	11	2	39	32	127
9. 70代以上	109	4	52	12		2	63	9	21	10	35	65	239
10. 不明			2								1	118	382
総計	383	22	90	15	74	86	71	41	47	12	134	289	1264

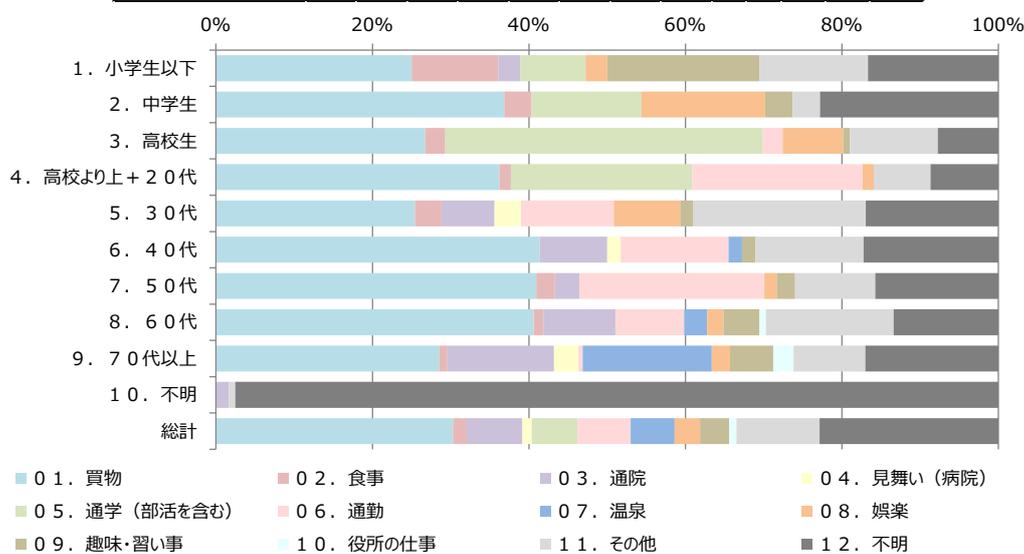


図1-15. 年齢別移動目的

(3) 利用頻度

全体では週に1, 2回の利用が最も多く、次いで週5回以上であった。小学生は、月に1回未満、中学生は週に1, 2回、高校生では週に5回以上が最も多くなっている。

高校生より上~20代では週5回以上が最も多く、主に通学や通勤のために利用している人が多い。50代以上では週1回以上の利用者が多いが、主として買い物や、高齢者が温泉を利用していることを反映している。

表 1-10. 年代別レターバス利用頻度

	週 に 5 回 以 上	週 に 3 回 、 4 回	週 に 1 回 、 2 回	2 週 に 1 回	月 1 回 程 度	月 1 回 未 満	不 明	総 計
1. 小学生以下	5	2	7	6		10	6	36
2. 中学生	3	2	15	2	8	13	14	57
3. 高校生	25	9	14	20	21	16	11	116
4. 高校より上+20代	15	15	11	7	8	6	7	69
5. 30代	6	6	13	4	9	10	11	59
6. 40代	5	10	14	6	6	7	10	58
7. 50代	34	18	26	13	11	4	21	127
8. 60代	47	45	60	21	12	18	36	239
9. 70代以上	68	94	75	34	19	14	78	382
10. 不明			1				120	121
総計	208	201	236	113	94	98	314	1264

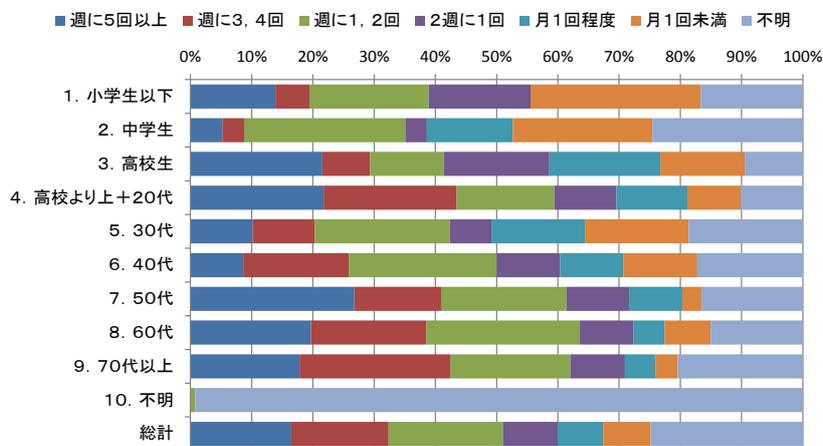


図 1-16. 年齢別レターバス利用頻度

(4) 免許の有無

回答が得られた 1264 名中 656 名が免許を持たないと回答した。特に 70 歳以上では 6 割以上の方が免許を持たないと回答している。免許を持っていると回答したのは、40 歳代が最も多く、次いで 50 歳代、30 歳代となっている。免許を持っている人でも、長距離や馴れない場所での運転を避け、安全性の観点からバスを利用するという人が多かった。また、免許はあっても、日中は使える車が無い人もある。

表 1-11. 運転免許の有無 (原付を含む)

	免 許 有	免 許 無	不 明	総 計
1. 小学生以下		29	7	36
2. 中学生		41	16	57
3. 高校生	3	103	10	116
4. 高校より上+20代	28	33	8	69
5. 30代	34	14	11	59
6. 40代	33	15	10	58
7. 50代	59	45	23	127
8. 60代	74	125	40	239
9. 70代以上	38	250	94	382
10. 不明		1	120	121
総計	269	656	339	1264

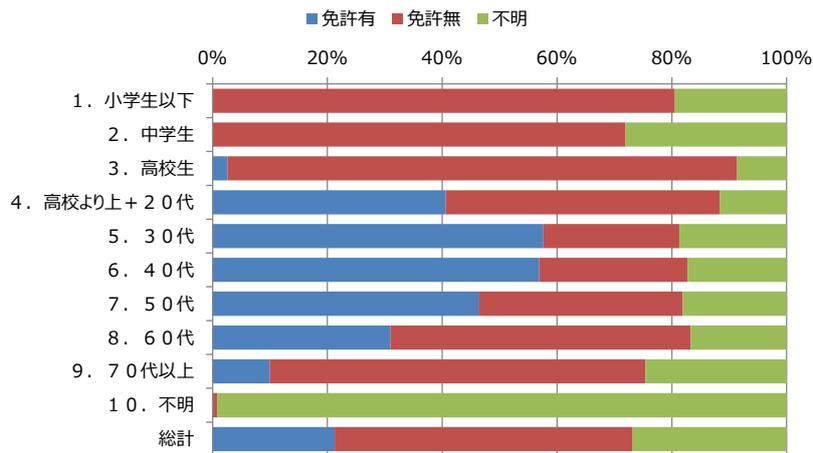


図1-17. 運転免許の所有割合

(5) 送迎の有無

送迎に関しては、およそ4割が家族等の車により送迎を受けられるとした。年代別にみると70代以上と40代で送迎が無いと回答した割合が6割程度と比較的多かった。一方、中学生～30歳代では、送迎があると回答した人が5割以上となっている。

表1-12. 外出時の送迎の有無

	送迎可能	送迎不可	不明	総計
1. 小学生以下	24	6	6	36
2. 中学生	42	2	13	57
3. 高校生	80	22	14	116
4. 高校より上+20代	37	23	9	69
5. 30代	30	18	11	59
6. 40代	21	27	10	58
7. 50代	51	53	23	127
8. 60代	104	94	41	239
9. 70代以上	98	184	100	382
10. 不明	1	1	120	121
総計	488	429	347	1264

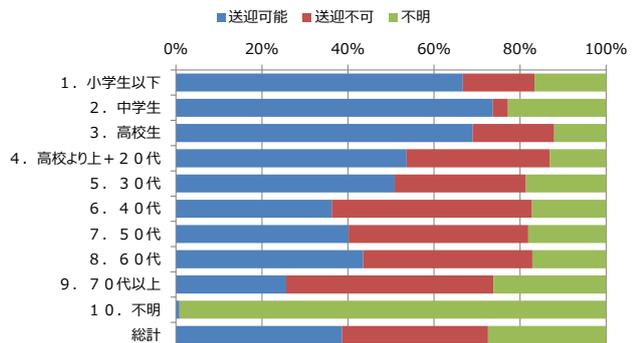


図1-18. 外出時の送迎の有無 (割合)

(6) 弃天カードの保有

弃天カードについては持っている人が回答者全体(1264)の6.4%であり、60歳代で見ても11.8%、70歳以上でも16.0%と少ない。(※同一人物が複数回回答しているため、実際にはこれよりも少ない実績である。)

表1-13. 弃天カードの利用の有無

	カード有	カード無	不明	総計
8. 60代	28	155	56	239
9. 70代以上	53	206	123	382
10. 不明	1	1	120	121
総計	81	362	299	742

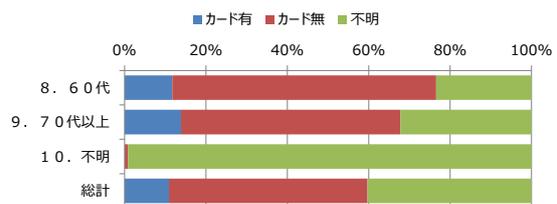


図1-19. 弃天カード利用の有無 (割合)

1-2-3. アンケート調査結果

乗客に対して、はじめてレターバスに乗り始めた時期、レターバスを利用してよくいく施設や場所（調査当日以外も含む）、回数券や定期があれば利用したいか、などについて聞き取り調査を行った。

1-1-2. で調査結果は、利用者の属性や行先を把握することに主眼があったが、この聞き取りアンケート調査は、回数券の利用可能性や、新規利用者がどの程度生まれているかを把握することが目的であった。聞き取りに時間を要することから、1-1-2. の調査よりもサンプル数は少ない。

(1) 回答者の年代・性別

回答者の年代と性別を表. 図1-20. に示す。男性50名、女性151名で、女性が75%以上となっている。年代別に見ると70代が最も多く、次いで60代、50代、高校生となっている。

表1-14. 回答者の年代・性別

(単位:人)

	男性	女性	総計
1. 小学生以下	2		2
2. 中学生	2	2	4
3. 高校生	10	18	28
4. 高校より上+20代	6	5	11
5. 30代	2	11	13
6. 40代	2	8	10
7. 50代	8	22	30
8. 60代	8	39	47
9. 70代以上	10	46	56
総計	50	151	201

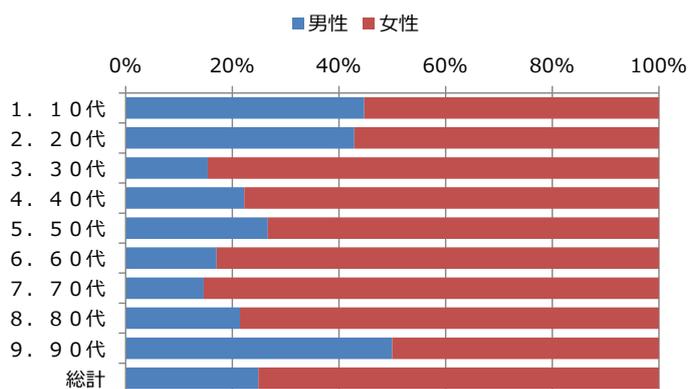


図1-20. 年代ごとの性別割合

(2) 居住地

居住地では須屋周辺が最も多く、次いで野々島、幾久富と続く。西合志北部の公共交通の少ない場所（野々島・御代志・栄・合生・竹迫）からの利用者が多い。また、須屋周辺の利用者はハローデイや憩の家などバス停1, 2つのちょっとした移動の際に効率よく利用している様子が見られた。

市内外で見ると合志市では計139人に対し、熊本市12人、菊池市9人と市外者も2割程度の利用があることがわかる。

表 15. 回答者の居住地

(単位:人)

	合志市御代志(南部)	合志市御代志(北部)	合志市野々島	合志市栄(南部)	合志市栄(北部)	合志市合生	合志市豊岡(北部)	合志市上庄	合志市竹迫	合志市幾久富(北部)	合志市福原	合志市須屋	合志市幾久富(南部)	合志市豊岡(南部)	熊本市	菊池市	菊陽町	大津町	玉名市	無回答	総計
1. 小学生以下												1								1	2
2. 中学生			1									1								2	4
3. 高校生	5		4		1			2		1	3				2	4		2		4	28
4. 高校より上+20代			2		1	1	1				2			2	1	1					11
5. 30代								1			1	3	1		1				1	5	13
6. 40代					1	1	1	1	1		1			2						3	10
7. 50代	2		2	1		4	1	1	1	3	4	3	1	2						6	30
8. 60代	3	4	3		5	2	4	1		6	5	1	3	1	1					8	47
9. 70代以上	7		12		2	1	2	1	2	2	12	7		2						6	56
総計	17	4	24	1	10	8	8	2	7	4	1	28	21	5	12	9	2	2	1	35	201

(3) 利用頻度・よく利用する曜日

利用する曜日は特に決まっていない(不定)という回答が最も多かった。特に30, 40代は、不定が5割程度となっている。高校生では平日の回答が多かった。50代以上では平日の回答が多く、4割を超えている。特に60代では平日が6割弱となっている。

表 1-16. レターバス利用頻度

	毎日	週6	週5	週4	週3	週2	週1	月3	月2	月1	初めて	年1	総計
1. 小学生以下			1	1	1						1	1	4
2. 中学生					1	1				1		1	4
3. 高校生	1	9	2	4	1	5	4	1	2				28
4. 高校より上+20代		7	1	1	1	1	1						11
5. 30代			1	1	4	6	1						12
6. 40代		1	1	1	3	2	1						10
7. 50代	6	7		4	5	1	3	3					30
8. 60代	5	1	7	3	7	9	6	3	2	3			47
9. 70代以上	5		6	7	12	12	6	3	2	2			55
総計	17	2	38	13	23	34	25	8	14	20	2	5	201

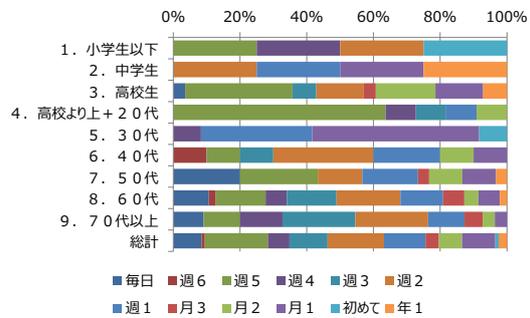


図 1-21. レターバス利用頻度

表 1-17. 年齢別「よく利用する曜日」

n=201	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	不定	毎日	無回答
1. 小学生以下	3	2	1	2	2	1	1			1
2. 中学生		1		1	1	1	1	2		
3. 高校生	9	9	9	8	12	4	6	9	1	2
4. 高校より上+20代	5	5	5	5	5		6			
5. 30代						2	2	8		3
6. 40代		1	1	1	1	1	1	7		2
7. 50代	5	7	4	6	4	3	2	12	2	5
8. 60代	9	12	10	10	10	3	4	22	3	6
9. 70代以上	6	9	8	4	8	6	3	30	4	4
総計	37	46	38	37	42	21	20	96	10	23

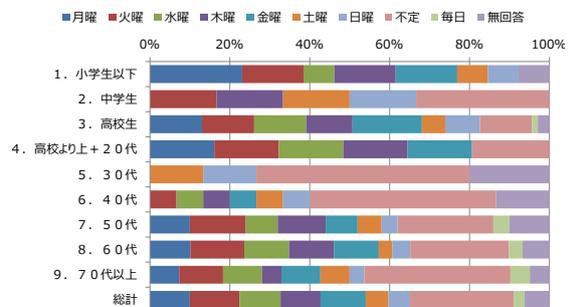


図 1-22. 年齢別「よく利用する曜日」(割合)

(4) レターバス利用開始時期

全体で見ると1年以内と答えた人が37.3%であった。特に30代以下では5割以上の人が1年以内に利用を開始したと回答しており、今後もレターバスの新規利用者が増加すると考えられる。

表1-18. 利用開始時期

(単位:人)

	1ヶ月以内	3ヶ月以内	6ヶ月以内	1年以内	2年以内	2年以上	無回答	総計
1. 小学生以下	1			2	1			4
2. 中学生	2			1		1		4
3. 高校生	2	1	1	11	5	7	1	28
4. 高校より上+20代	1	1	1	3	1	4		11
5. 30代	1	3	1	4	1	2		12
6. 40代		1		2		6	1	10
7. 50代		1	1	8	2	18		30
8. 60代	2		4	7	2	32		47
9. 70代以上		2	1	10	5	35	2	55
総計	9	9	9	48	17	105	4	201

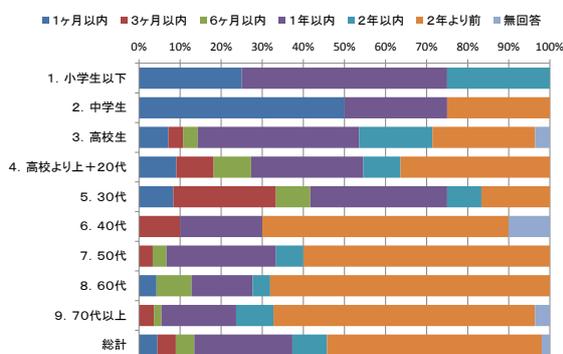


図1-23. 利用開始時期

(5) 免許の有無

免許保有者は63名(31.3%)であり、運転ができない人は約6割であった。

免許保有者は40代を頂点に、後の年代になるほど少ない。特に70代では1割以下となっており、バスが高齢者の重要な移動手段となっていることがわかる。

表1-19. 免許の有無(原付含む)

(単位:人)

	免許有	免許無	無回答	総計
1. 小学生以下			2	2
2. 中学生			4	4
3. 高校生	1	24	3	28
4. 高校より上+20代	4	7		11
5. 30代	7	6		13
6. 40代	7	3		10
7. 50代	17	12	1	30
8. 60代	21	26		47
9. 70代以上	6	47	3	56
総計	63	131	7	201

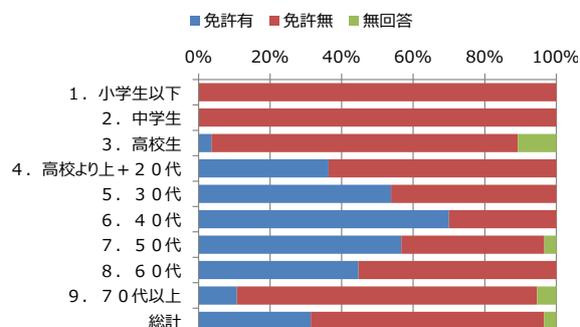


図1-24. 免許の有無(原付含む)

(6) 送迎の可否

送迎がないと回答したのは105人(52.2%)であった。年代で見ると送迎があるという回答は小学生は100%であり、年代が上がるに連れて減少している。60代では50%以上であるが、これは配偶者が運転免許を持っていたり、子供が同居または近くに住んでいたりするためである。70代になると送迎がある人は2割程にまで減少している。

表 1-20. 家族の送迎

(単位:人)

	送迎可	送迎不可	無回答	総計
1. 小学生以下	2			2
2. 中学生	3	1		4
3. 高校生	19	9		28
4. 高校より上+20代	8	3		11
5. 30代	6	7		13
6. 40代	3	7		10
7. 50代	13	16	1	30
8. 60代	27	20		47
9. 70代以上	11	42	3	56
総計	92	105	4	201

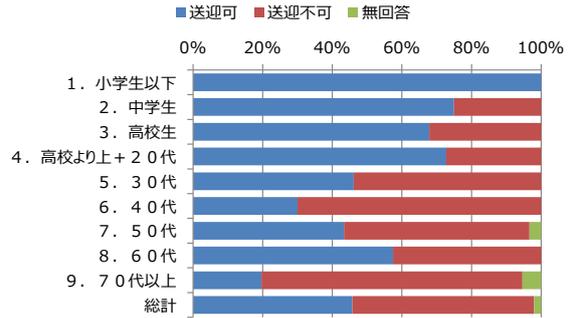


図 1-25. 家族の送迎

(7) よく行く目的施設

調査当日の目的施設で最も多かったのは、ゆめタウン光の森であった。次いで、老人憩の家、ユーパレス弁天となっている。全体的に、ハローデイ・ナフコやマックスバリュを含め、買い物目的での利用が多い。また JR 光の森駅や御代志駅も多く、通学・通勤や熊本市内へ行くための移動手段としてレターバスが使用されている。

日頃よく行く施設でも、ゆめタウン光の森、ユーパレス弁天、ハローデイ・ナフコが多かった。

表 1-21. 調査当日の目的施設 (左) と日頃よく行く施設 (右)

年齢層	①今日の目的施設 (単位:人)											総計		
	憩の家	ユーパレス弁天	ハローデイ・ナフコ	永江くらし館 (Maxvalue)	新山Maxvalue	ゆめタウン光の森	JR光の森駅	ワイーブル	西合志の図書館	西合志庁舎	御代志駅		その他	
1. 小学生以下												1	1	2
2. 中学生						1					1	3	4	
3. 高校生						8	5	1			2	17	28	
4. 高校より上+20代				1	3	2					1	6	11	
5. 30代	1			4	2	1					1	6	13	
6. 40代			1	1	3	1					1	2	10	
7. 50代	4	3		7	1	3					6	6	30	
8. 60代		5		2	18	2	2	1	1	1	23	2	47	
9. 70代以上	6	1	9	1	5		2	1	2	5	19	5	56	
総計	11	1	18	1	4	49	13	9	2	3	11	83	16	

年齢層	②よくレターバスで行く施設 (単位:人)											総計		
	憩の家	ユーパレス弁天	ハローデイ・ナフコ	永江くらし館 (Maxvalue)	新山Maxvalue	ゆめタウン光の森	JR光の森駅	ワイーブル	西合志の図書館	西合志庁舎	御代志駅		その他	
1. 小学生以下												1	1	2
2. 中学生						3					1	1	4	
3. 高校生						15	7				2	10	28	
4. 高校より上+20代		1				5	4	1			2	4	11	
5. 30代						7	1				1	3	13	
6. 40代			1	1	2	8	3				2	3	10	
7. 50代	2	1	5	2	13	3	2	1	1	2	6	5	30	
8. 60代	1	3	6	1	2	32	5	5	4	1	1	17	47	
9. 70代以上	10	13	26	3	1	20	4	5	2	2	3	22	7	56
総計	13	18	38	7	5	103	27	13	7	7	12	66	28	

(8) レターバス専用回数券の購入

レターバス専用回数券については、購入しないと回答した人が 58%となっている。購入しない理由としては「100円が楽で良い」「バスカードのほうが便利」「回数券だとなくしてしまいそう」などあまり、現状のワンコイン式で問題ないという回答が多かった。

表 1-22. レターバス専用回数券の購入

(単位:人)

	購 入 し な い	購 入 す る	無 回 答	総 計
1. 小学生以下	2			2
2. 中学生	4			4
3. 高校生	16	12		28
4. 高校より上+20代	5	6		11
5. 30代	8	5		13
6. 40代	3	7		10
7. 50代	17	13		30
8. 60代	30	17		47
9. 70代以上	31	21	4	56
総計	116	81	4	201

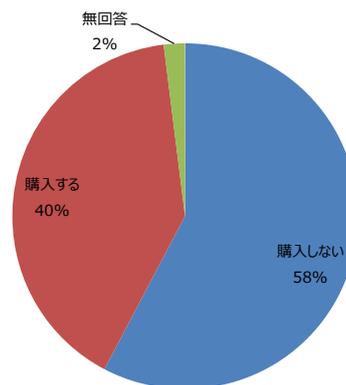


図 1-26. レターバス専用回数券の購入

(9) レターバス専用定期券の利用可能性と定期期間

定期券については、70%の人が購入しないと回答している。理由は、回数券とほぼ同様の声が聞かれた。定期券を購入しても良いという人もいたが、定期の期間としては3ヶ月が最も多く、次が1ヶ月であった。

表 1-23. レターバス専用定期券の購入

(単位:人)

	購 入 し な い	購 入 す る	無 回 答	総 計
1. 小学生以下	2			2
2. 中学生	4			4
3. 高校生	24	4		28
4. 高校より上+20代	4	7		11
5. 30代	11	1	1	13
6. 40代	8	2		10
7. 50代	22	8		30
8. 60代	31	16		47
9. 70代以上	35	17	4	56
総計	141	55	5	201

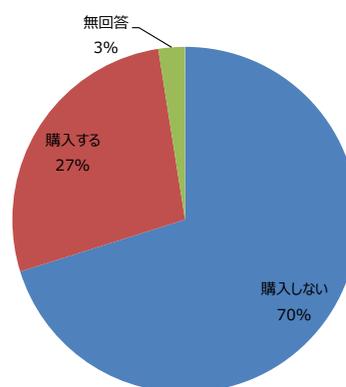


図 1-27. レターバス専用定期券の購入

表 1-24. 定期券の有効期間

(単位:人)

	1 ヶ 月	2 ヶ 月	3 ヶ 月	6 ヶ 月	無 回 答	総 計
1. 小学生以下						0
2. 中学生						0
3. 高校生					4	4
4. 高校より上+20代	5		1		1	7
5. 30代			1			1
6. 40代	2					2
7. 50代	4	2				8
8. 60代	2	1	5	1	7	16
9. 70代以上	1		9		7	17
総計	14	3	16	1	21	55

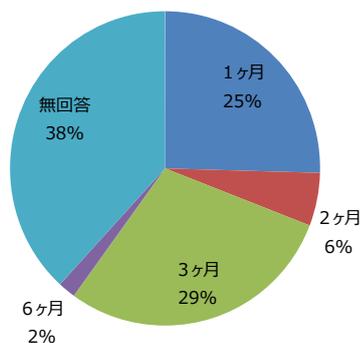


図 1-28. 定期券の有効期間

(10) 自由記述から得られた意見

以下に、バスに関する自由意見の聞き取り結果を整理して示す。

①要望

本数増やして欲しい。
本数増えると良い。夏の待ち時間が長い。暑い。15分以上
1時間に1本あれば嬉しい。
待っている時トイレに行きたくなる。本数を増やして欲しい。
バスの遅れがひどい。タクシーで帰るときもある。

②弁天カードについて

弁天カード利用している。バスはタダと同じと思っている。
弁天カードは入浴者のみ有効と思っていた
今日は友人の家に遊びに行く。ハローデイに迎えに来てくれる。なくなったら移動が出来ない。外出したくなくなる。弁天カードはタダみたいなもの。乗らないと損。

③土日の混雑

土日多くて乗れない。2年以上
土日学生が多い。立ち乗りがきつい。

④定期や回数券について

定期期間はいつでも。夜勤からの帰宅手段として利用
通学バスカード利用中。今年の4月～利用
定期よりバスカードのほうが良い。乗らない時もあり親が送迎してくれる。
週5回の利用程度でも損しない値段であれば。
回数券よりも現金のほうが楽
回数券や定期券ではなく100円コイン1枚で済むのが良い
回数券は無くしそう
回数券の使用期限がなければ使いたい。乗り降りのないバス停が結構ある。見直しが必要
回数券のほうが良い。帰りは送ってもらうので往復利用はないから。
回数券に期限がなければ購入する
回数・定期券お得なら利用する。
バスカードを利用している。
バスカードがあるので、回数券は不要
2年前から利用、回数券は利用するが定期はいらない
免許はあるがあまり運転しない。回数券はすぐなくしそうなのでいらない。
100円で良い。

⑤行先の拡大など

菊池のまんまに行きたい。回数券より100円のほうが入れやすい。このバスを無くさないで。

月・年1回とかで良いので、山鹿方向などへのバスがあると嬉しい。泉ヶ丘支所前から年配の方の利用が多いのでバス停にベンチを設置してほしい。

⑥その他

利用者がいないバス停は廃止しても良いのでは。

免許はあるが病気をしてから運転はやめた。

弁天が休みなので憩の家に温泉に行っている。

休日のみ送迎可。自分の足が動くうちはバスで行こうと思っている。

1-3. 循環バスの運行実績

1-3-1. コース及びダイヤ

循環バスは平成22年10月より5路線で運行開始していたが、平成23年8月より、5路線のうちの利用者の多い2路線のみを循環バスとして残し、それ以外の3路線は乗合タクシー方式とした。平成23年度の聞き取り調査結果を踏まえ、平成24年7月より須屋線、日向・新迫線ともに火曜、木曜、土曜日の運行となった。以下に循環バスの路線図を示す。

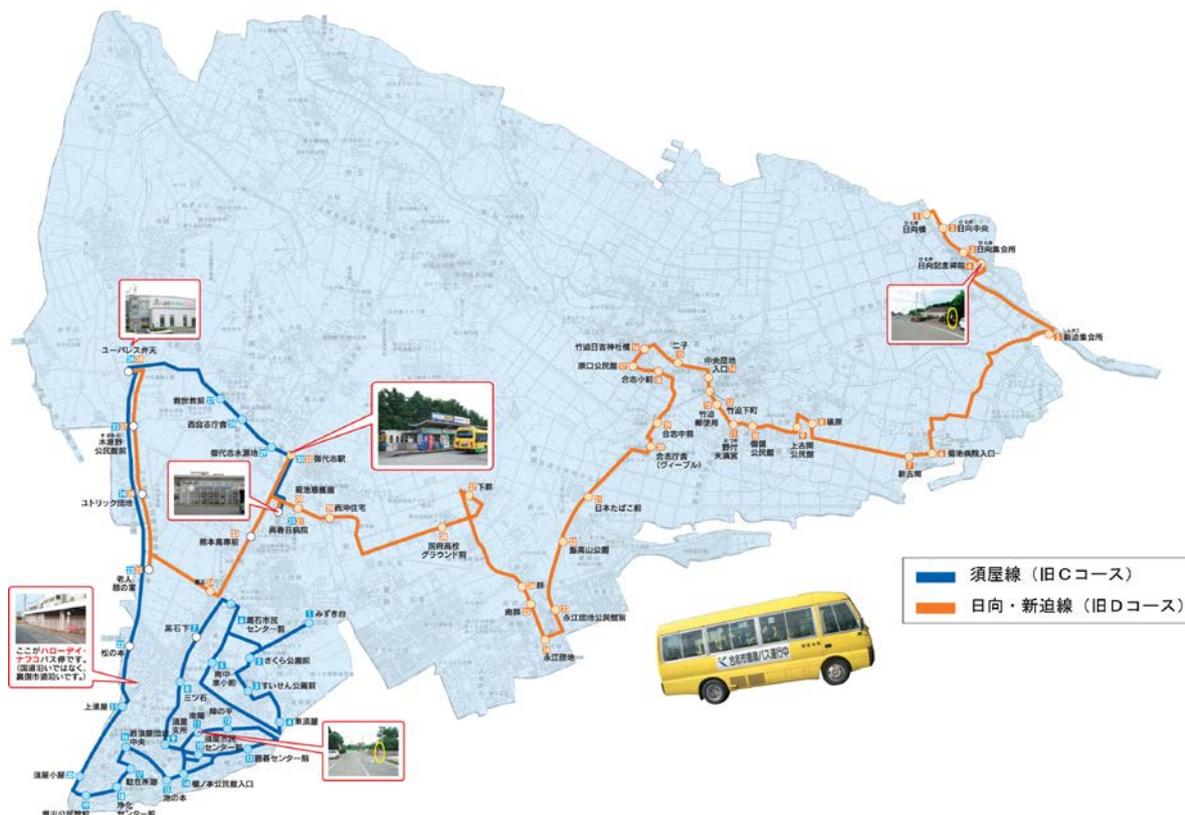


図1-29. 循環バス路線図

表1-25. 循環バスの変遷

名称	須屋線 (旧Cコース)			日向・新迫線 (旧Dコース)		
	コース	みずぎ台 - 黒石 - 上須屋 - ユーパレス弁天 - 再春荘病院			日向橋 - 合志庁舎 - 永江団地 - 群 - 再春荘病院	
期間	H22.10~ H23.7	H23.8~ H24.6	H24.7~	H22.10~ H23.7	H23.8~ H24.6	H24.7~
形態	循環バス	循環バス	循環バス	循環バス	循環バス	循環バス
運行頻度	往路2便 復路2便	往路2便 復路2便	往路2便 復路2便	往路2便 復路2便	往路2便 復路2便	往路2便 復路2便
運行日	月・水・土	水・金・日	火・木・土	火・木・土	火・木・土	火・木・土
路線長	17.8km	17.8km	17.8km	16.3km	16.3km	16.3km
料金	100円					

循環バス 須屋線 (旧BCコース) 〔火・木・土曜日 運行〕

往路

みずき台～浄化センター前～再春荘病院

番号	バス停名	①往路	②往路
1	みずき台	9:20	11:30
2	さくら公園前	9:22	11:32
3	すいせん公園前	9:23	11:33
4	東須屋	9:25	11:35
5	南中・東小前	9:28	11:38
6	黒石市民センター前	9:30	11:40
7	黒石下	9:31	11:41
8	三ツ石	9:32	11:42
9	須屋支所	9:34	11:44
10	須屋市民センター前	9:35	11:45
11	南陽	9:37	11:47
12	陣の平	9:37	11:47
13	囲碁センター前	9:39	11:49
14	榎ノ本公民館入口	9:40	11:50
15	池の本	9:42	11:52
16	西須屋団地中央	9:44	11:54
17	駐在所跡	9:45	11:55
18	浄化センター前	9:46	11:56
19	堀川公民館前	9:46	11:56
20	須屋小屋	9:47	11:57
21	上須屋	9:50	12:00
22	松の本	9:51	12:01
23	老人憩の家	9:52	12:02
24	ユトリック団地前	9:53	12:03
25	木原野公民館前	9:54	12:04
26	ユーバレス弁天	9:56	12:06
27	救世教前	9:59	12:09
28	西合志庁舎	10:00	12:10
29	御代志水源地	10:01	12:11
30	御代志駅	10:02	12:12
31	再春荘病院	10:04	12:14

復路

再春荘病院～浄化センター前～みずき台

番号	バス停名	①復路	②復路
31	再春荘病院	10:35	15:15
30	御代志駅	10:38	15:18
29	御代志水源地	10:39	15:19
28	西合志庁舎	10:40	15:20
27	救世教前	10:41	15:21
26	ユーバレス弁天	10:44	15:24
25	木原野公民館前	10:45	15:25
24	ユトリック団地前	10:46	15:26
23	老人憩の家	10:47	15:27
22	松の本	10:48	15:28
21	上須屋	10:49	15:29
20	須屋小屋	10:51	15:31
19	堀川公民館前	10:52	15:32
18	浄化センター前	10:52	15:32
17	駐在所跡	10:53	15:33
16	西須屋団地中央	10:54	15:34
15	池の本	10:56	15:36
14	榎ノ本公民館入口	10:58	15:38
10	須屋市民センター前	10:59	15:39
11	南陽	11:00	15:40
12	陣の平	11:00	15:40
13	囲碁センター前	11:02	15:42
9	須屋支所	11:04	15:44
8	三ツ石	11:06	15:46
7	黒石下	11:07	15:47
6	黒石市民センター前	11:08	15:48
2	さくら公園前	11:10	15:50
3	すいせん公園前	11:11	15:51
4	東須屋	11:13	15:53
5	南中・東小前	11:16	15:56
1	みずき台	11:19	15:59

※「南陽」を新設しました。

※お帰りの際は、運行ルート上であれば
乗務員の安全管理のもと、ご希望の場所で降車できます。

循環バス 日向・新迫線 (旧Dコース) 〔火・木・土曜日 運行〕

往路

日向橋～合志庁舎(ワイプル)～ユーバレス弁天

番号	バス停名	①往路	②往路
1	日向橋	9:00	11:30
2	日向中央	9:00	11:30
3	日向集会所	9:01	11:31
4	日向記念碑前	9:01	11:31
5	新迫集会所	9:04	11:34
6	菊池病院入口	9:09	11:39
7	新古閑	9:10	11:40
8	福原	9:11	11:41
9	上古閑公民館	9:12	11:42
10	御領公民館	9:13	11:43
11	野付天満宮	9:14	11:44
12	竹迫郵便局	9:15	11:45
13	竹迫下町	9:16	11:46
14	中央団地入口	9:16	11:46
15	二子	9:17	11:47
16	竹迫日吉神社横	9:17	11:47
17	原口公民館	9:18	11:48
18	合志小前	9:19	11:49
19	合志中前	9:20	11:50
20	合志庁舎(ワイプル)	9:23	11:53
21	日本たばこ前	9:25	11:55
22	飯高山公園	9:27	11:57
23	永江団地公民館前	9:29	11:59
24	永江団地	9:29	11:59
25	南群	9:30	12:00
26	群	9:31	12:01
27	下群	9:33	12:03
28	国府高校グラウンド前	9:34	12:04
29	西沖住宅	9:36	12:06
30	菊池恵楓園	9:36	12:06
31	再春荘病院	9:37	12:07
32	御代志駅	9:42	12:12
33	熊本高専前	9:44	12:14
34	黒石	9:45	12:15
35	老人憩の家	9:47	12:17
36	ユトリック団地前	9:48	12:18
37	木原野公民館前	9:49	12:19
38	ユーバレス弁天	9:50	12:20

復路

ユーバレス弁天～合志庁舎(ワイプル)～日向橋

番号	バス停名	①復路	②復路
38	ユーバレス弁天	10:25	15:20
37	木原野公民館前	10:26	15:21
36	ユトリック団地前	10:27	15:22
35	老人憩の家	10:28	15:23
34	黒石	10:30	15:25
33	熊本高専前	10:31	15:26
32	御代志駅	10:33	15:28
31	再春荘病院	10:38	15:33
30	菊池恵楓園	10:39	15:34
29	西沖住宅	10:39	15:34
28	国府高校グラウンド前	10:41	15:36
27	下群	10:42	15:37
26	群	10:44	15:39
25	南群	10:45	15:40
24	永江団地	10:46	15:41
23	永江団地公民館前	10:46	15:41
22	飯高山公園	10:48	15:43
21	日本たばこ前	10:50	15:45
20	合志庁舎(ワイプル)	10:52	15:47
19	合志中前	10:54	15:49
18	合志小前	10:55	15:50
17	原口公民館	10:56	15:51
16	竹迫日吉神社横	10:56	15:51
15	二子	10:57	15:52
14	中央団地入口	10:58	15:53
13	竹迫下町	10:58	15:53
12	竹迫郵便局	10:59	15:54
11	野付天満宮	11:00	15:55
10	御領公民館	11:01	15:56
9	上古閑公民館	11:02	15:57
8	福原	11:03	15:58
7	新古閑	11:04	15:59
6	菊池病院入口	11:05	16:00
5	新迫集会所	11:10	16:05
4	日向記念碑前	11:13	16:08
3	日向集会所	11:13	16:08
2	日向中央	11:14	16:09
1	日向橋	11:14	16:09

※「日向記念碑前」を新設しました。

※お帰りの際は、運行ルート上であれば
乗務員の安全管理のもと、ご希望の場所で降車できます。

図1-30. 循環バス時刻表 (H25.2 現在)

1-3-2. 輸送人員及び経費

(1) 輸送人員

1ヶ月の輸送人員の平均を見ると、須屋線は263人、日向・新迫線は433人であった。

年度別に見ると、須屋線では平成22年度224人、平成23年度258人、平成24年度287人であった。日向・新迫線では平成22年度434人、平成23年度442人、平成24年度424人となった。

須屋線では年々増加傾向にあるものの日向・新迫線では平成25年度に平均で20人程度と減少傾向になる。1便平均では、須屋線で5.1人、日向・新迫線で8.3人となっている。

表1-26. 輸送人員数

	須屋線 (旧Cコース)			日向・新迫線 (旧Dコース)		
	日数	人員	1便平均	日数	人員	1便平均
H22.10	13	278	5.3	13	492	9.5
H22.11	13	215	4.1	13	443	8.5
H22.12	13	225	4.3	13	409	7.9
H23.1	14	180	3.2	13	350	6.7
H23.2	12	238	5.0	12	469	9.8
H23.3	13	205	3.9	14	442	7.9
H23.4	13	218	4.2	13	437	8.4
H23.5	13	201	3.9	13	419	8.1
H23.6	13	218	4.2	13	362	7.0
H23.7	13	260	5.0	13	445	8.6
H23.8	13	306	5.9	13	521	10.0
H23.9	13	244	4.7	13	434	8.3
H23.10	13	245	4.7	13	464	8.9
H23.11	13	250	4.8	13	425	8.2
H23.12	13	273	5.3	14	457	8.2
H24.1	13	253	4.9	13	418	8.0
H24.2	13	309	5.9	12	430	9.0
H24.3	13	318	6.1	14	496	8.9
H24.4	13	347	6.7	12	431	9.0
H24.5	13	290	5.6	14	464	8.3
H24.6	13	431	8.3	13	409	7.9
H24.7	13	240	4.6	13	344	6.6
H24.8	13	255	4.9	13	379	7.3
H24.9	13	278	5.3	13	413	7.9
H24.10	13	234	4.5	13	353	6.8
H24.11	13	210	4.0	13	371	7.1
H24.12	13	284	5.5	13	324	6.2
H25.1	14	255	4.6	14	325	5.8
H25.2	12	282	5.9	12	586	12.2
H25.3	13	343	6.6	13	692	13.3
H25.4	13	52	1.0	12	48	1.0
H25.5	13	52	1.0	14	56	1.0
H25.6	13	52	1.0	13	52	1.0
H25.7	13	52	1.0	13	52	1.0
H25.8	13	52	1.0	13	52	1.0
H25.9	13	52	1.0	13	52	1.0
H25.10	13	52	1.0	13	52	1.0
H25.11	13	52	1.0	13	52	1.0
H25.12	13	52	1.0	13	52	1.0
H26.1	14	56	1.0	14	56	1.0
H26.2	12	48	1.0	12	48	1.0
H26.3	13	52	1.0	13	52	1.0

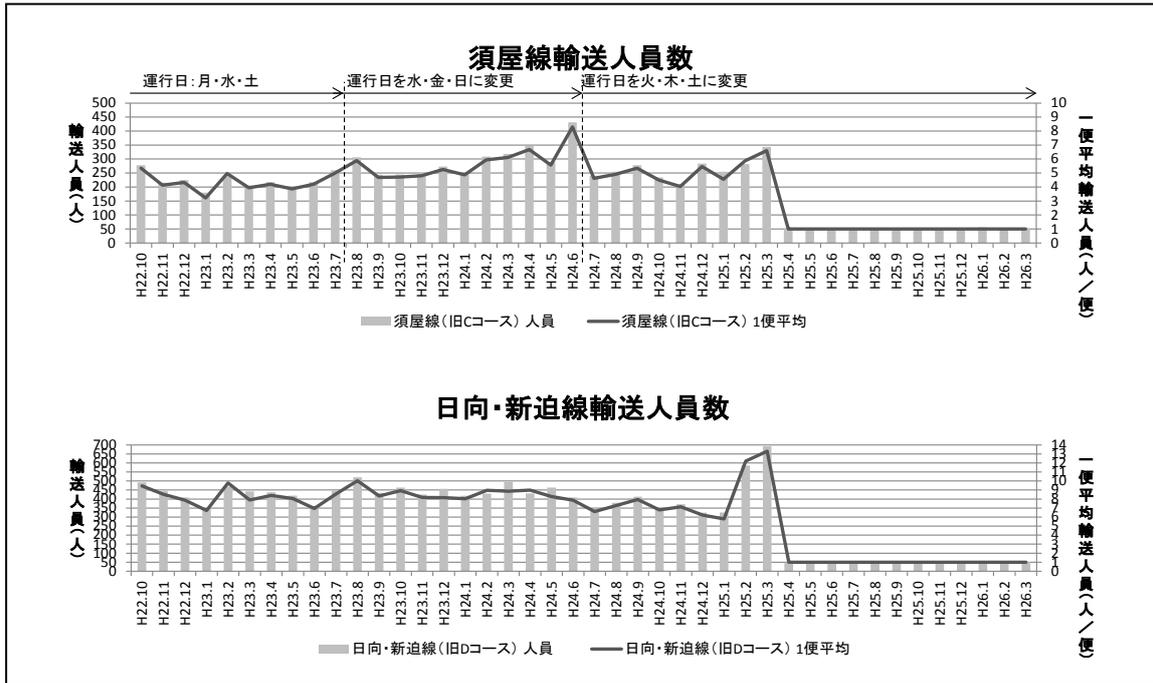


図1-31. 輸送人員数（上：須屋線 下：日向・新迫線）

(2) 運行経費

運行経費を見ると、レターバスと違いコース変更、便数変更がないため、経年の変動はほとんど無い。月平均で須屋線 262,886 円、日向・新迫線 322,931 円となっている。

月平均の運賃収入は須屋線 26,270 円、日向・新迫線 41,257 円である。運賃収入が経費に占める割合（運賃収入÷運行経費×100 [%]）は、須屋線 10.0%、日向・新迫線 12.8%と1割強である。

1ヶ月の委託料（市負担額）はそれぞれの路線で30万円前後となっており、利用者一人が移動するのに市が負担している費用は2路線平均で790円/人となっている。路線別には、日向・新迫線で600～800円/人で推移している。一方、須屋線では平成23年5月には1200円/人あったものが、平成24年6月には514円/人と半分以下になったものの、翌月には再び1000円/人程度となった。これは平成24年7月から曜日の変更があり、一旦利用者が離れた結果である。

表 1-27. 循環バス運行経費（上：須屋線 下：日向・新迫線）

須屋線												
(単位：円)												
運行年月	H22.4	H22.5	H22.6	H22.7	H22.8	H22.9	H22.10	H22.11	H22.12	H23.1	H23.2	H23.3
運行経費	/						267,690	267,690	267,690	278,351	247,099	267,690
運賃収入							27,800	21,500	22,500	18,000	23,800	20,500
委託料（市負担額）							239,890	246,190	245,190	260,351	223,299	247,190
一人当市負担額							863	1,145	1,090	1,446	938	1,206
運行年月	H23.4	H23.5	H23.6	H23.7	H23.8	H23.9	H23.10	H23.11	H23.12	H24.1	H24.2	H24.3
運行経費	259,465	259,465	259,465	259,465	259,465	259,465	259,465	259,465	259,465	259,465	259,465	259,465
運賃収入	21,800	20,100	21,800	26,000	30,600	24,400	24,500	25,000	27,300	25,300	30,900	31,800
委託料（市負担額）	237,665	239,365	237,665	233,465	228,865	235,065	234,965	234,465	232,165	234,165	228,565	227,665
一人当市負担額	1,090	1,191	1,090	898	748	963	959	938	850	926	740	716
運行年月	H24.4	H24.5	H24.6	H24.7	H24.8	H24.9	H24.10	H24.11	H24.12	H25.1	H25.2	H25.3
運行経費	264,732	264,732	264,732	264,732	264,732	264,732	264,732	264,732	264,732	285,097	244,368	264,732
運賃収入	34,300	29,000	43,100	24,000	25,500	27,800	23,400	21,000	28,400	25,500	28,200	34,300
委託料（市負担額）	230,432	235,732	221,632	240,732	239,232	236,932	241,332	243,732	236,332	259,597	216,168	230,432
一人当市負担額	664	813	514	1,003	938	852	1,031	1,161	832	1,018	767	672
運行年月	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3
運行経費	264,732	264,732	261,612	261,612	281,736	241,488	281,736					
運賃収入	38,600	32,800	29,800	32,800	34,400	26,700	29,800					
委託料（市負担額）	226,132	231,932	231,812	228,812	247,336	214,788	251,936					
一人当市負担額	586	707	778	698	719	804	845	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
日向・新迫線												
(単位：円)												
運行年月	H22.4	H22.5	H22.6	H22.7	H22.8	H22.9	H22.10	H22.11	H22.12	H23.1	H23.2	H23.3
運行経費	/						328,231	328,231	328,231	309,295	302,983	353,480
運賃収入							49,200	44,300	40,900	35,000	46,900	44,200
委託料（市負担額）							279,031	283,931	287,331	274,295	256,083	309,280
一人当市負担額							567	641	703	784	546	700
運行年月	H23.4	H23.5	H23.6	H23.7	H23.8	H23.9	H23.10	H23.11	H23.12	H24.1	H24.2	H24.3
運行経費	318,146	318,146	318,146	318,146	318,146	318,146	318,146	318,146	342,619	318,146	293,673	342,619
運賃収入	43,700	41,900	36,200	44,500	52,100	43,400	46,400	42,500	45,700	41,800	43,000	49,600
委託料（市負担額）	274,446	276,246	281,946	273,646	266,046	274,746	271,746	275,646	296,919	276,346	250,673	293,019
一人当市負担額	628	659	779	615	511	633	586	649	650	661	583	591
運行年月	H24.4	H24.5	H24.6	H24.7	H24.8	H24.9	H24.10	H24.11	H24.12	H25.1	H25.2	H25.3
運行経費	299,635	349,574	324,604	324,604	324,604	324,604	324,604	324,604	324,604	349,574	299,635	324,604
運賃収入	42,900	46,400	40,900	34,400	37,900	41,300	35,300	37,100	32,400	32,500	30,400	34,900
委託料（市負担額）	256,735	303,174	283,704	290,204	286,704	283,304	289,304	287,504	292,204	317,074	269,235	289,704
一人当市負担額	596	653	694	844	756	686	820	775	902	976	459	419
運行年月	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3
運行経費	324,604	324,604	320,778	320,778	345,454	296,103	345,454					
運賃収入	34,400	35,200	31,900	36,200	41,900	37,400	43,900					
委託料（市負担額）	290,204	289,404	288,878	284,578	303,554	258,703	301,554					
一人当市負担額	844	822	906	786	724	692	687	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

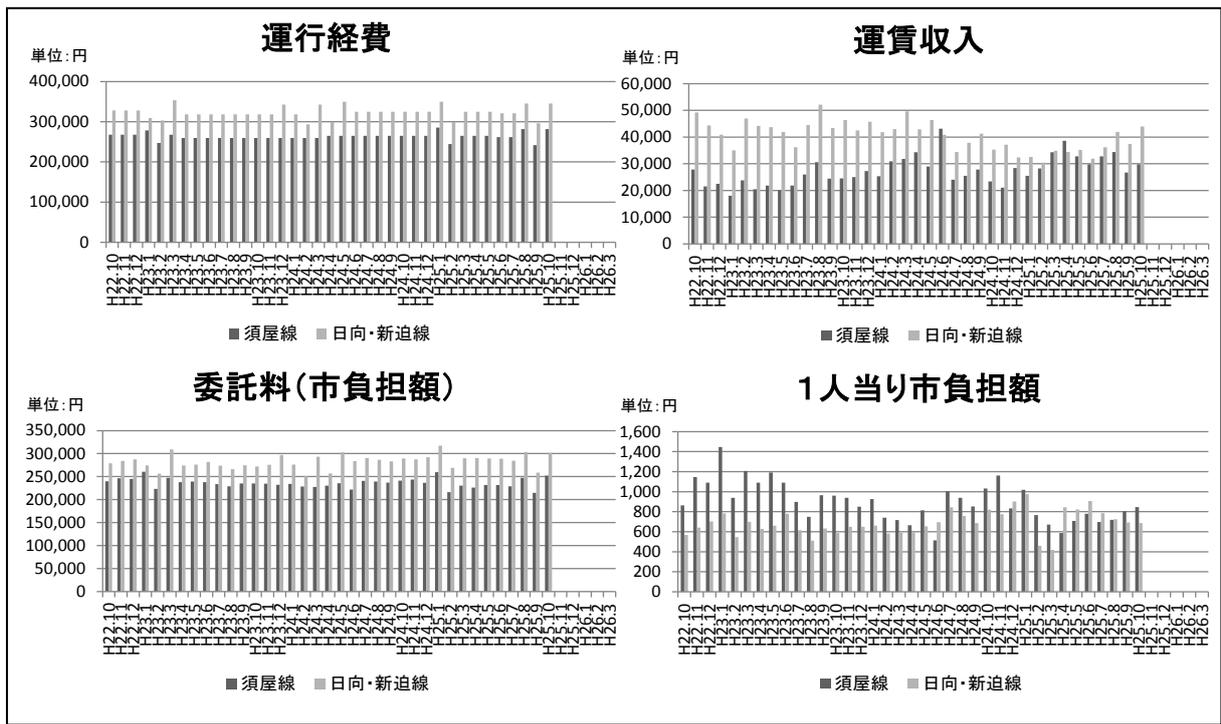


図 1-32. 循環バス運行経費

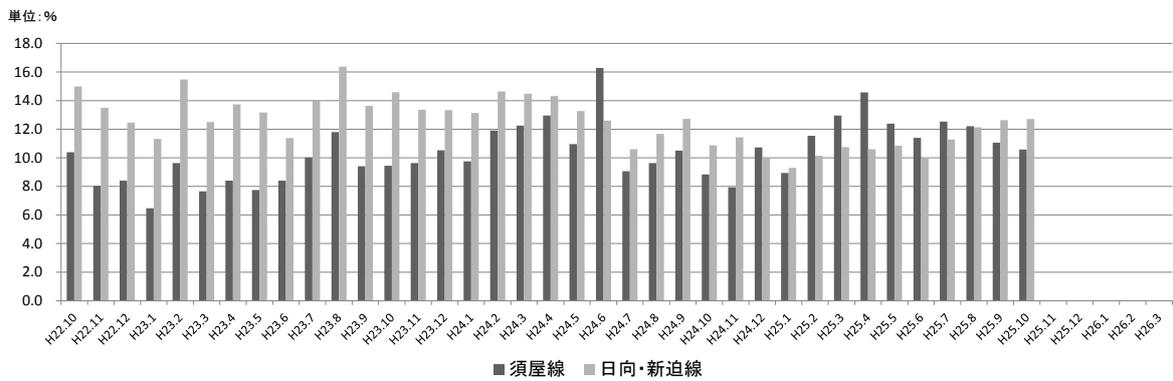


図 1-33. 循環バスの收支率の推移

1-3-3. バス停の乗降客数

次頁図1-34、35に、乗降調査結果を基にバス停ごとの乗降客数のグラフを示す。

○調査期間 平成25年10月31日(木)、11月5日(火)、9日(土)

○調査対象 須屋コース、日向・新迫コースの全便

須屋線の往路では、囲碁センター前、須屋市民センター前からの乗車が多い。目的地は、老人憩の家である。復路は、老人憩の家から帰宅する人の利用が主である。そのため、乗降とも、同じバス停で利用が多い。

日向・新迫線でも、ほとんどが老人憩の家が目的となっているが、永江団地前（マックスバリュ）での乗降も比較的多い。復路は、これらからの帰宅である。竹迫下町からは、人数はさほど多くないが、郵便局や買い物、通院の客が乗降する。

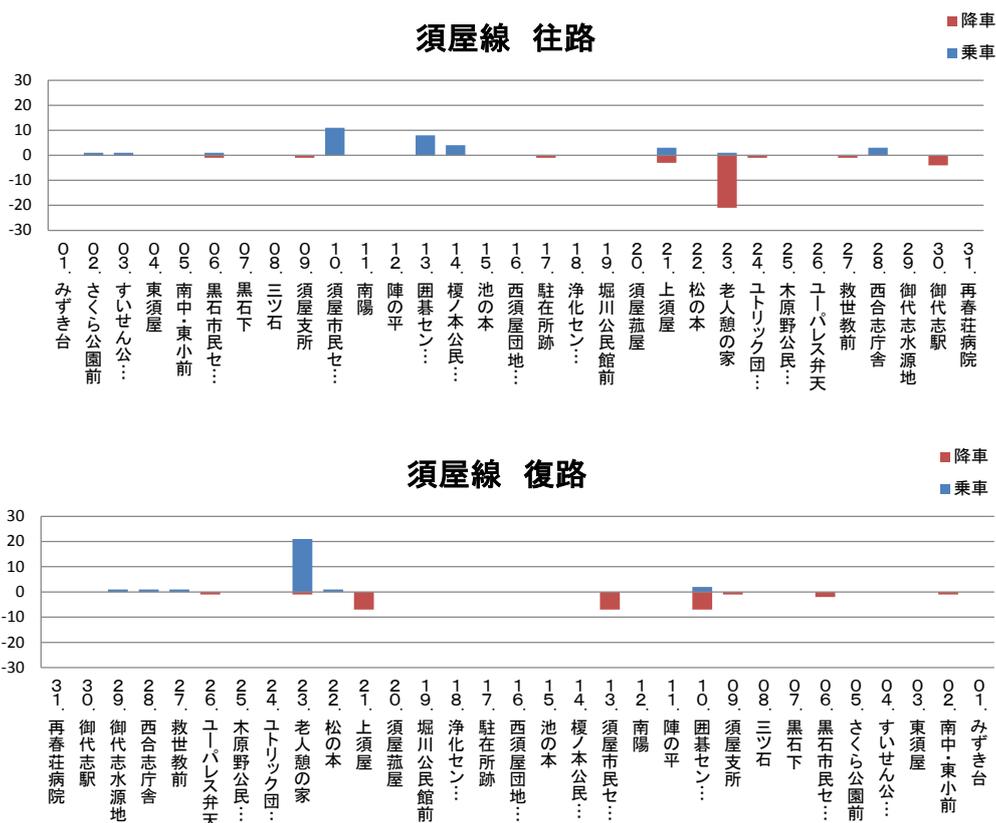


図1-34. 【須屋線】バス停ごとの乗降客数

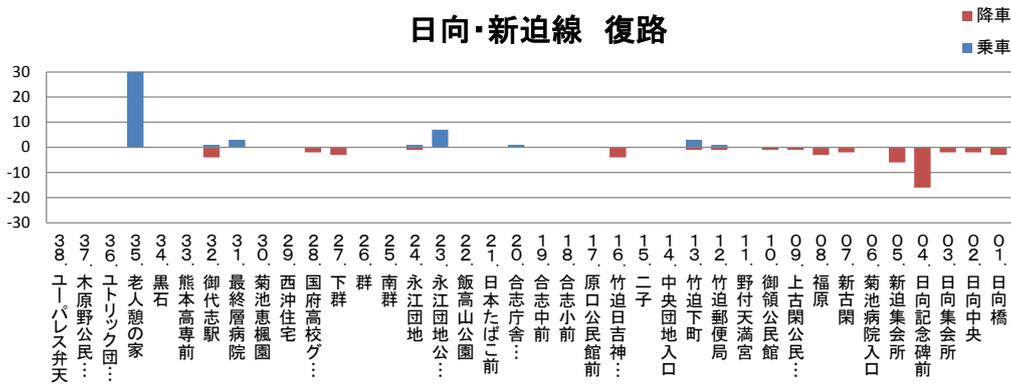
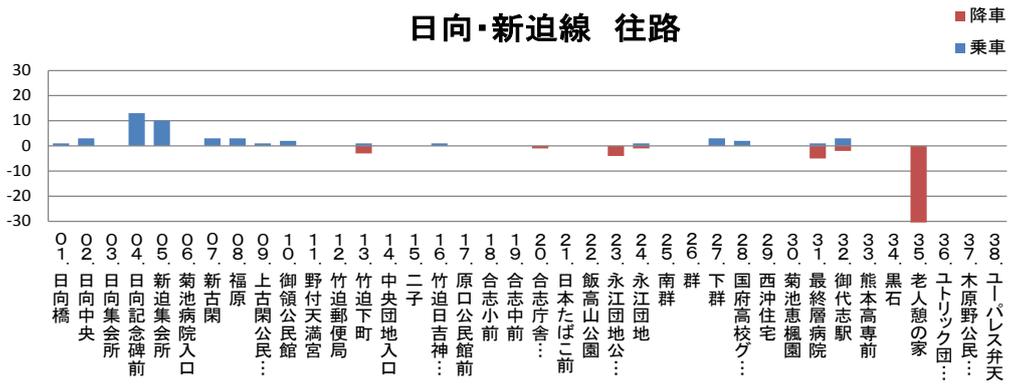


図 1-35. 【日向・新迫線】バス停ごとの乗降客数

1-3-4. OD調査からみた乗降特性

次頁より、表1-28～31に、循環バスのOD表を示す。
数値は、調査期間の合計人数である。

○調査期間 平成25年10月31日(木)、11月5日(火)、9日(土)

○調査対象 須屋コース、日向・新迫コースの全便

【須屋線】

□往路（老人憩の家方面行き）

老人憩の家で21名が降車しており、最も多い。このうち、須屋市民センター前からの利用が9名、囲碁センター前からの利用が6名ある。上須屋でも3名が降車しているが、これはハローデイ・ナフコへの買い物客である。

□復路

復路の輸送人員数は往路の約2割減の27名であった。乗車では、老人憩の家からが21名と大半を占め、他は須屋支所が2名となった。降車では、上須屋、須屋市民センター前、囲碁センター前が各7名と最も多く、次いで黒石市民センター前が2名であった。往路よりも人数減少した理由としては、西合志庁舎や御代志駅などではレターバスを利用できること、帰りはタクシーを利用することがあげられる。

【日向・新迫線】

□往路（老人憩の家方面行き）

乗車では、日向記念碑前が最も多く13名、次いで新迫集会所10名であった。降車では、老人憩の家が32名で大半を占め、次いで再春荘病院の5名であった。最も利用の多い区間は、日向記念碑前～老人憩の家12名、次いで新迫集会所～老人憩の家7名であった。また、日向地区からは、竹迫下町・再春荘病院への利用も見られた。

□復路

復路の輸送人員数は往路よりも4人多い52名であった。乗車では、老人憩の家35名が最も多く、次いで永江団地公民館前7名であった。降車では、日向記念碑前が最も多く16名、次いで新迫集会所6名であった。利用が最も多い区間は、往路と同じく日向記念碑前～老人憩の家15名、次いで新迫集会所～老人憩の家6名であった。

1-4. 循環バス利用者に対するアンケート調査

1-4-1. 調査概要

以下の期間で、循環バスへ乗車し利用者へのヒアリングを行なった。

- 調査日 : 平成25年10月31日(木)、5日(火)、9日(土)
- 対象路線: 須屋線(旧Cコース)、日向・新迫線(旧Dコース)
- 調査便 : 1~4便(全便)

1-4-2. 調査結果(属性等)

(1) 回答者の年齢

70歳以上が9割と大半を占め、他では60歳代、50歳代、30歳代が若干見られただけで、どちらの路線も同様であった。男女比では男性が2割弱、女性が8割強であった。

路線別に見ると、須屋線が4割弱、日向線が6割強となった。

表1-32. 路線別年齢・性別

	須屋線			日向・新迫線			合計		
	1. 男	2. 女	総計	1. 男	2. 女	総計	1. 男	2. 女	総計
1. 小学生以下									0
2. 中学生									0
3. 高校生									0
4. 高校より上+20歳代									0
5. 30歳代		1	1		2	2		3	3
6. 40歳代									0
7. 50歳代	1		1		2	2	1	2	3
8. 60歳代		3	3		2	2		5	5
9. 70歳以上	13	41	54	14	80	94	27	121	148
不明		1	1					1	1
総計	14	46	60	14	86	100	28	132	160

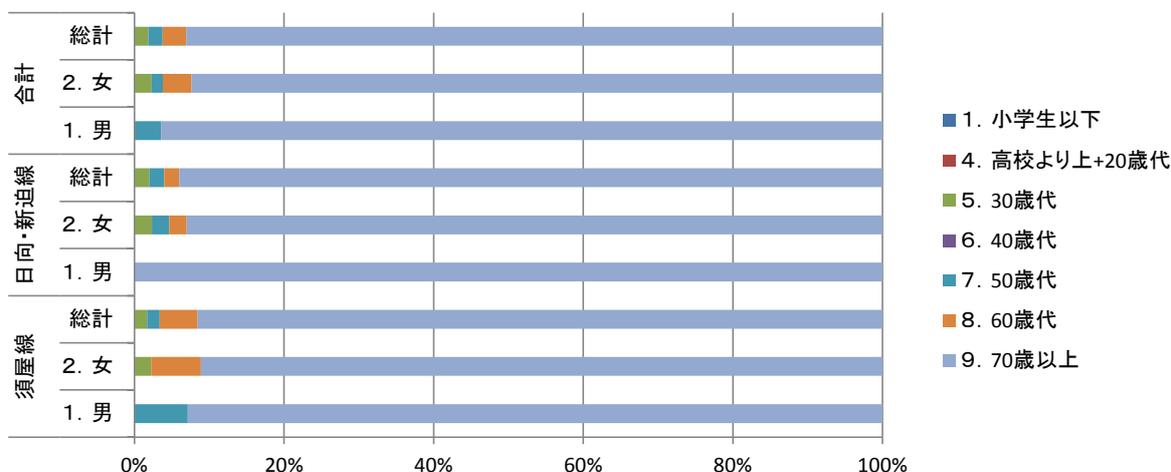


図1-36. 路線別年齢・性別

(2) 利用の目的

目的では最も多かったのが温泉であり、全体の 3 分の 2 程度を占めた。次いで通院が 35 名、買い物が 11 名となった。通院での利用が増えており、高齢者の暮らしにとって重要な移動手段として定着してきているといえる。

表 1-33. 年齢毎の利用目的

	1 ・ 買物	2 ・ 食事	3 ・ 通院	4 ・ 見舞い(病院)	5 ・ 通学(部活を含む)	6 ・ 通勤	7 ・ 温泉	8 ・ 娯楽	9 ・ 趣味・習い事	10 ・ 役所の用事	11 ・ その他	不明	総計
1. 小学生以下													0
2. 中学生													0
3. 高校生													0
4. 高校より上+20歳代													0
5. 30歳代											2	1	3
6. 40歳代													0
7. 50歳代			2								1		3
8. 60歳代			5										5
9. 70歳以上	11		28	1			101	3	1		3		148
不明												1	1
総計	11	0	35	1	0	0	101	3	1	0	6	2	160

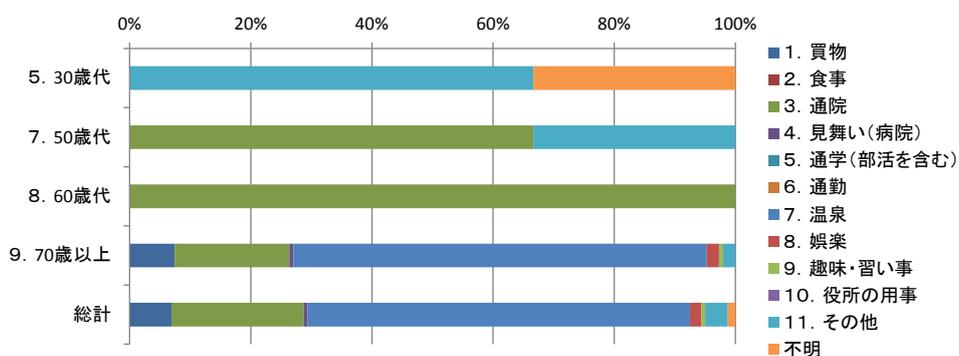


図 1-37. 年齢毎の目的

(3) 利用頻度

頻度では週に3, 4回が最も多く、週に1, 2回が続く。週1回以上が全体の9割を占め、比較的高頻度の利用者が多い。

表 1-34. 年齢別利用頻度

	1 週 5 回 以 上	2 週 に 3 回 、 4 回	3 週 に 1 回 、 2 回	4 週 に 1 回	5 週 に 1 回 ほ ど	6 週 に 1 回 未 満	不 明	総 計
1. 小学生以下								0
2. 中学生								0
3. 高校生								0
4. 高校より上+20歳代								0
5. 30歳代			1		1		1	3
6. 40歳代								0
7. 50歳代			3					3
8. 60歳代		2	2		1			5
9. 70歳以上		105	33	1	2	6	1	148
不明							1	1
総計		107	39	1	4	6	3	160

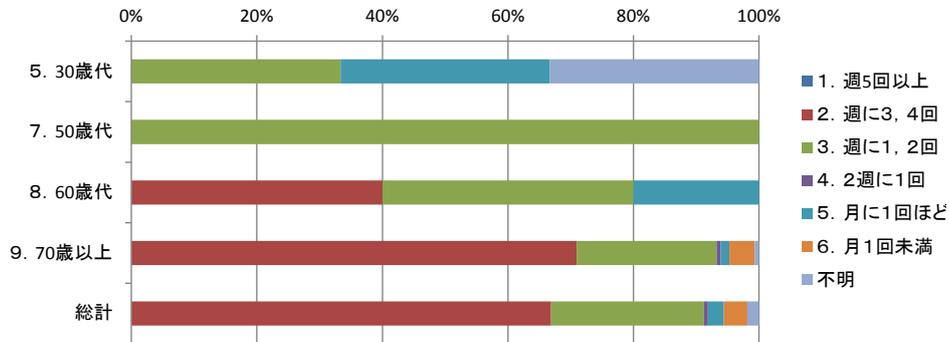


図 1-38. 年齢別利用頻度 (割合)

(4) 運転免許の有無（バイクを含む）

免許の有無については、8割以上が免許を持っていないと回答しており、免許を持っていても実際には運転しないという人も多かった。

表 1-35. 年齢別免許の有無

免許	有り	無し	不明	総計
1. 小学生以下				0
2. 中学生				0
3. 高校生				0
4. 高校より上+20歳代				0
5. 30歳代	2	1		3
6. 40歳代				0
7. 50歳代		3		3
8. 60歳代	2	3		5
9. 70歳以上	11	131	6	148
不明			1	1
総計	15	138	7	160

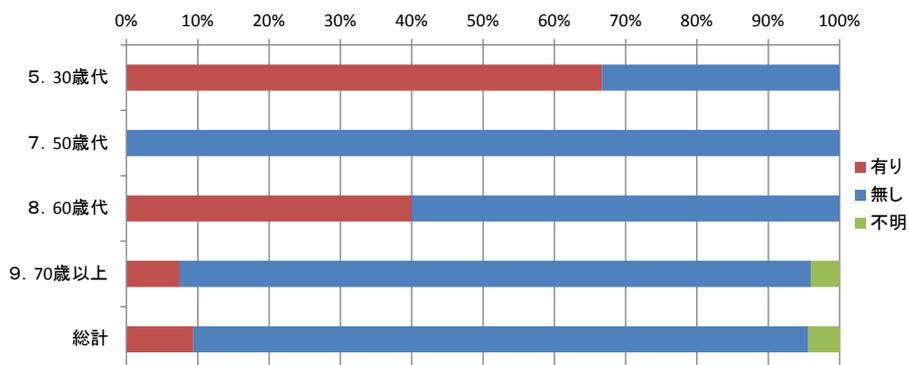


図 1-39. 年齢別免許の有無（割合）

(5) 送迎を受けられるか

家族や周辺住民の人の送迎で出かけられるかという質問では、7割強の人が送迎は無いと回答した。日常の移動手段として循環バスが無ければ遠くへ行けないという状況にある。

表 1-36. 年齢別 送迎の可否

送迎	可	不可	不明	総計
1. 小学生以下				0
2. 中学生				0
3. 高校生				0
4. 高校より上+20歳代				0
5. 30歳代		3		3
6. 40歳代				0
7. 50歳代	3			3
8. 60歳代	4	1		5
9. 70歳以上	32	110	6	148
不明			1	1
総計	39	114	7	160

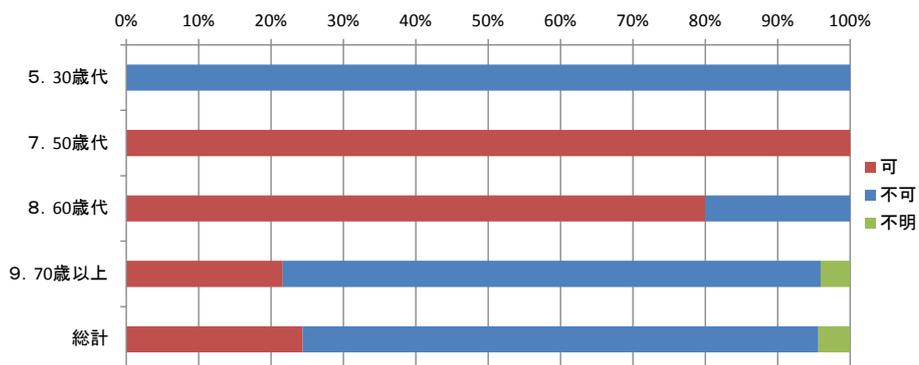


図 1-40. 年齢別送迎の可・不可

(6) 弁天カードの利用

弁天カードの利用については、70歳代で5名が利用しているにとどまった。

弁天カード利用者の数は昨年より大幅に減少しているが、これは調査時にユーパレス弁天が休業していたためだと考えられる。

表 1-37. 年齢別弁天カードの利用有無

弁天カード	有り	無し	不明	総計
1. 小学生以下				0
2. 中学生				0
3. 高校生				0
4. 高校より上+20歳代				0
5. 30歳代		3		3
6. 40歳代				0
7. 50歳代		3		3
8. 60歳代		4	1	5
9. 70歳以上	5	121	22	148
不明			1	1
総計	5	131	24	160

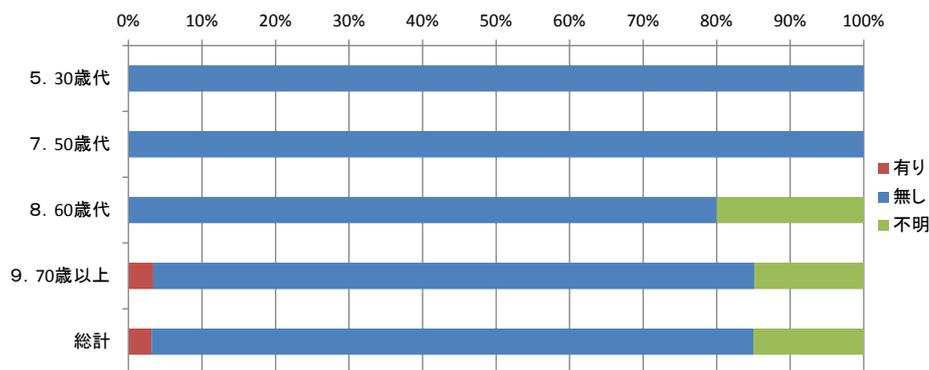


図 1-41. 年齢別弁天カードの利用有無

1-5. 循環バスの利用実態及び効果に関する聞き取り調査

ODの聞き取りと合わせて、利用頻度やニーズについて聞き取り調査を行った。

1-5-1. 調査結果（属性等）

(1) 男女別及び年代別回答者数

有効回答数は39人である。年代別では70歳代以上が31人（約8割）で、60歳代が3人、30歳代、50歳代がそれぞれ2人であった。男女別には9割弱が女性（33人）であった。路線別には、須屋線が15人（38%）、日向線が24人（62%）となり、ほぼ先述の輸送人員を反映した割合となった。

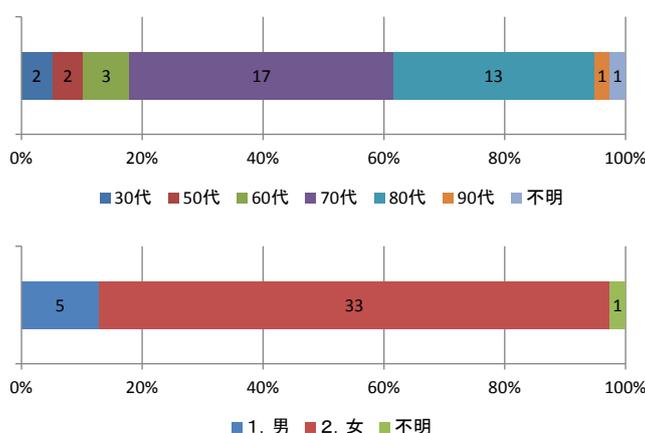


図1-42. 年齢別・男女別回答者数

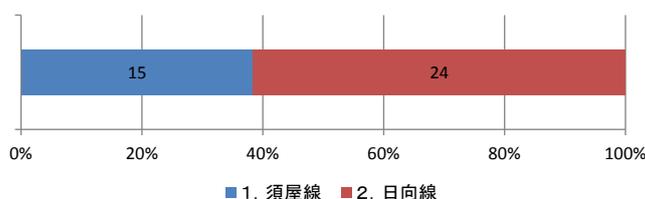


図1-43. 路線別回答者数

(2) 居住地

須屋線では須屋地区の住民が多い。日向線では熊本市民の利用もみられる。

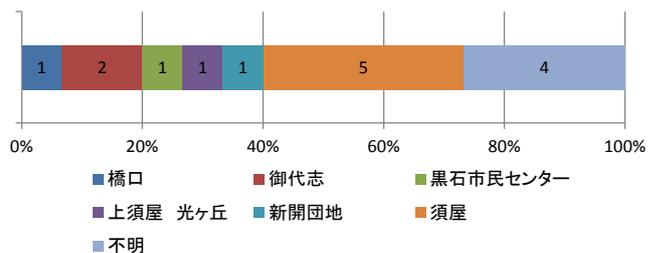


図1-44. 回答者の居住地（須屋線）

表1-38. 回答者の居住地

1. 須屋線	
橋口	1
御代志	2
黒石市民センター	1
上須屋 光ヶ丘	1
新開団地	1
須屋	5
不明	4

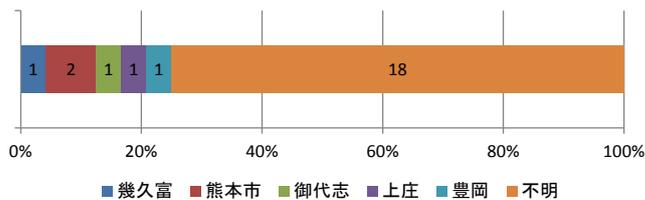


図 1-45. 回答者の居住地（日向線）

表 1-39. 回答者の居住地

2. 日向線	
幾久富	1
熊本市	2
御代志	1
上庄	1
豊岡	1
不明	18

(3) 利用頻度、利用する曜日

利用頻度については、循環バスの運行する日は毎日（週 3 回）利用するという人と、週 2 回利用する人で 6 割以上を占めている。

利用する曜日は火、木、土がほぼ同数となっている。

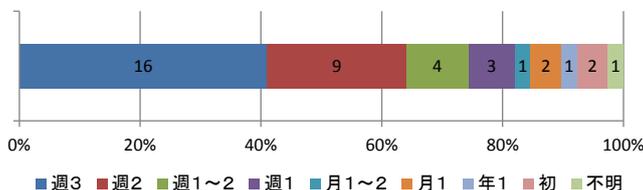


図 1-46. 利用頻度

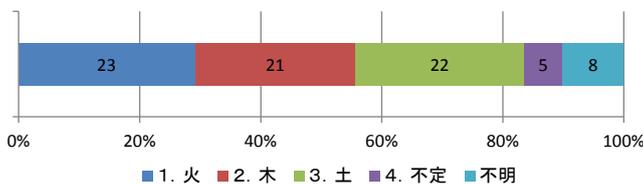


図 1-47. 利用する曜日

(4) 循環バスを利用し始めた時期

循環バスを利用し始めた時期については、2 年より前が約半数の 19 名で最も多く、次いで 2 年以内が 7 名であった。利用を始めて 1 ヶ月以内という人も 3 人みられた。

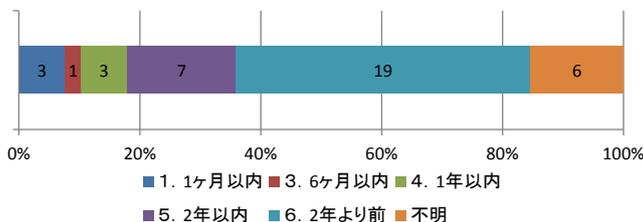


図 1-48. 利用開始時期

(5) 運転免許の有無、送迎の可否

運転免許の保有者は6人(15%)であった。

送迎については、15人(38%)が可能であるとしたが、平日は家族が仕事のため土日に限られるという人も多かった。

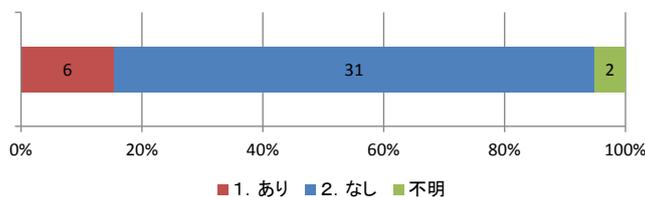


図1-49. 免許の有無

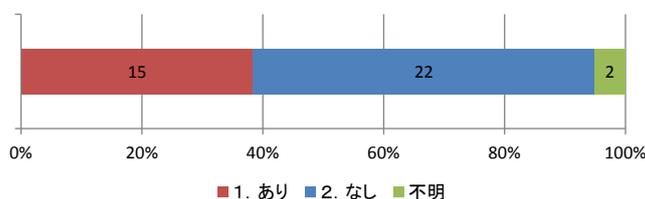


図1-50. 送迎の可否

(6) よく行く目的地

アンケート調査日の目的施設と、そのほか日頃よく行く施設について聞き取りを行なった。それぞれ複数回答可としている。

調査日の目的施設で最も多かったのは老人憩の家で14人(33%)、次いでその他が12人(29%)で、このうち8人の目的施設は病院であった。また、御代志駅が2名であった。その他には各スーパーや趣味の教室、知人宅など様々な施設を目的に利用していた。

日頃よく行く施設では、老人憩の家、病院がそれぞれ14人(33%)と多く、ユーパレス弁天7名(18%)と続いた。また、永江くらし館が6人、ハローデイ・ナフコが5人で、買物のために利用する人も多い。

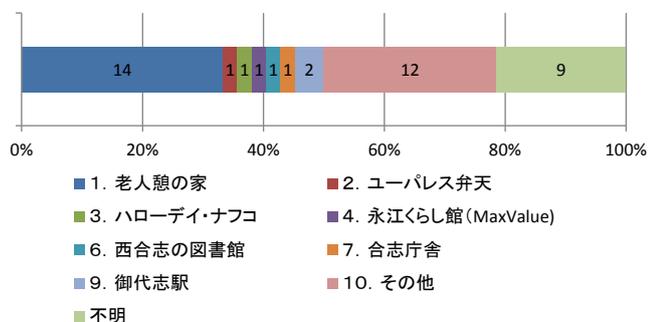


図1-51. 今日の目的施設

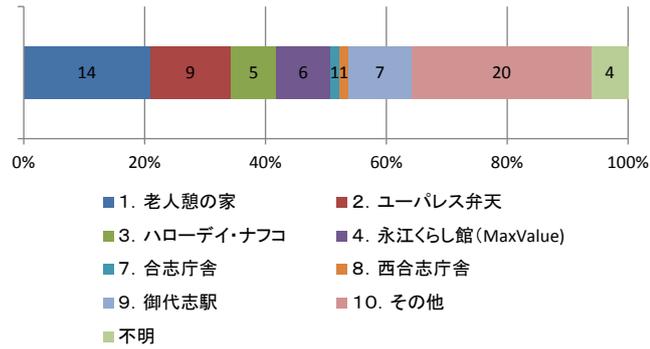


図 1-52. よく行く施設

表 1-40. 今日の目的施設 その他

10. その他	
整形外科	1
菊池(習い事)	1
緒方整形外科	2
再春荘病院	1
知人宅	1
柴田整形外科	1
病院	2
竹迫日吉神社	1
歯科	1

表 1-41. よく行く施設 その他

10. その他	
みどり館	1
メガネのヨネザワ、温耳鼻科	1
ゆめタウン	1
眼科、病院、農協	1
再春荘病院	2
市内	1
歯科、眼科	1
緒方整形外科	2
知人宅	1
竹迫日吉神社	1
病院	6
病院、ダイレックス	1

(7) 回数券・定期券利用の意向

回数券利用の意向については、回数券を利用しないと回答した人が 22 名 (56%) であった。定期券利用の意向については、定期券を利用しないと回答した人が 29 名 (56%) であった。利用しない理由として、「失くしてしまいそうだから」「100 円硬貨で払うのが楽で良い」という声が聞かれた。

定期券を利用したいという人に希望の期間を訪ねたが、十分な数の回答が得られなかった。

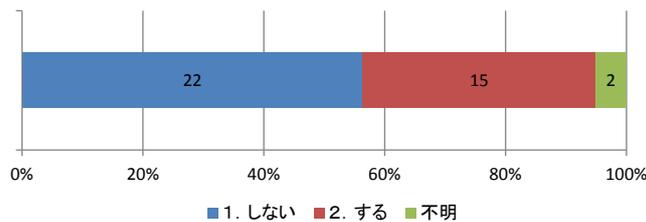


図 1-53. 回数券利用の意向

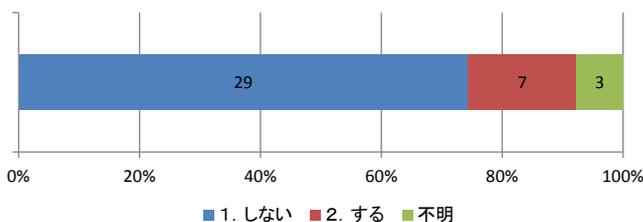


図 1-54. 定期券利用の意向

表 1-42. 定期券の期間

10. その他	
1ヶ月	1
3ヶ月	1
不明	5

(8) その他の自由意見

以下に利用者から挙げられた自由意見をコース別に示す。

表 1-43. コース別自由意見一覧

1. 須屋線	バスカード利用中
	みずき台・黒石市民センターへはレターバス。
	定期券:3ヶ月1万。安い方が良い。
	回数券:1枚ずつ切り離すよりバスカードの方が便利
	回数券:バスカードの方が(良い)。
	金曜はレターバスで再春荘に行く
	生協(をとっている)、ユーパレス弁天には野菜を買いに行く。
	回数券:レターバスを利用することもある。100円が楽で良い。
2. 日向線	
	2回目の利用(前回はユーパレス弁天に行った)
	よく利用する曜日:循環バスの曜日に合わせて出かけている。
	回数券:500円で6枚があれば利用したい。
	運転免許を持っていたが、病気で3~4年前に乗れなくなった。
	家族の送迎はごくたまにしかない。
	定期券:以前は弁天カードを使っていたが、なくしたりするので現金が良い。
	定期券:以前利用していた。
	週2回循環バスを利用するが、それ以外はレターバスを利用。レターバス以外のバスだと家の近くで降ろしてもらえるのでうれしい。
	病院(先生)の曜日や時間が合わないので、不定期利用
	病院・買い物へは家族の送迎
	弁天カード利用中

2章 乗り合いタクシー事業の利用実態及び効果調査・分析

2-1. 乗り合いタクシーの運行実績

2-1-1. コース及びダイヤ

乗り合いタクシーは、従前の循環バス路線のうち、利用者の少ない合生・上生線（旧Aコース）、合生・御代志線（旧Bコース）、後川辺線（旧Eコース）の3コースにおいて、平成23年8月より車輛をバス車輛からタクシー車輛へ変更して運行開始したものである。

合生・上生線（旧Aコース）、合生・御代志線（旧Bコース）はジャンボタクシー車輛、後川辺線（旧Eコース）はセダンタイプのタクシー車輛を用い、合志市内に営業所を有する3つのタクシー事業者にコースを分担して委託している。運賃は、バス料金と同じ100円/回である。車輛は変更したものの定期・定時路線の乗り合い事業であることに変わりはない。

図2-1に乗り合いタクシーの路線図、表2-1に各コースの運行形態の変遷、図2-2に3路線の現行ダイヤを示す。

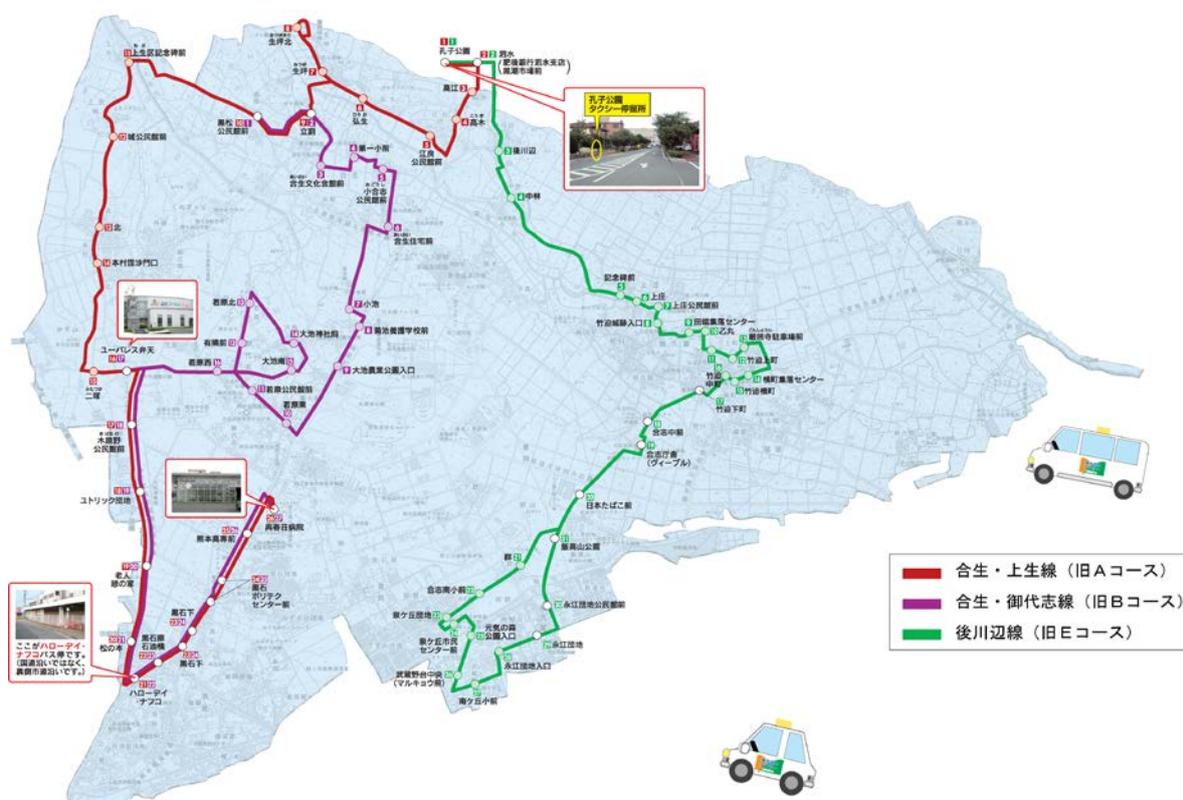


図2-1. 乗り合いタクシー路線図

循環バスから乗り合いタクシーに移行する際に、3路線では曜日が統一され、後川辺線では往路1便復路1便を減らし往復4便へ減便を行なった。平成24年7月には合生・上生線の往路1便復路1便を減らし往路1便復路2便へと減便している。合生・御代志線のみ減便は行われていない。

表2-1. 乗り合いタクシーの変遷

※ 部分は従前ダイヤからの変更点

名称	合生・上生線 (旧Aコース)			合生・御代志線 (旧Bコース)			後川辺線 (旧Eコース)		
コース	孔子公園 - ユーパレス弁天 - ナフコ - 再春荘病院			黒松公民館前 - ユーパレス弁天 - ナフコ - 再春荘病院			孔子公園 - 合志庁舎 - 永江団地 - 飯高山公園		
期間	H22.10~ H23.7	H23.8~ H24.6	H24.7~	H22.10~ H23.7	H23.8~ H24.6	H24.7~	H22.10~ H23.7	H23.8~ H24.6	H24.7~
形態	循環バス	乗合タクシー	乗合タクシー	循環バス	乗合タクシー	乗合タクシー	循環バス	乗合タクシー	乗合タクシー
運行頻度	往路2便 復路3便	往路2便 復路3便	往路1便 復路2便	往路2便 復路2便	往路2便 復路2便	往路2便 復路2便	往路3便 復路3便	往路2便 復路2便	往路2便 復路2便
運行日	月・木・日	火・木・土	火・木・土	火・金・日	火・木・土	火・木・土	水・金	火・木・土	火・木・土
路線長	17.7km	17.7km	17.7km	17.2km	17.2km	17.2km	23.1km	23.1km	23.1km
料金	100円								

乗り合いタクシー
合生・上生線 (旧Aコース)
【火・木・土曜日運行】

往路		復路	
バス停名	往路	バス停名	復路
孔子公園	9:35	再春荘病院	11:00 15:10
酒 水	9:36	熊本高専前	11:02 15:12
高 江	9:36	黒石ポリテクセンター前	11:03 15:13
高 木	9:37	黒 石 下	11:04 15:14
江良公民館前	9:39	黒石原石油横	11:05 15:15
弘 生	9:40	ハローデイ・ナフコ	11:06 15:16
生 坪	9:41	松 の 本	11:08 15:18
生 坪 北	9:42	老人憩の家	11:09 15:19
立 割	9:45	ユトリック団地前	11:11 15:21
黒松公民館前	9:47	木原野公民館前	11:12 15:22
上生区記念碑前	9:50	ユーパレス弁天	11:13 15:23
城公民館前	9:51	二 塚	11:14 15:24
北	9:53	本村毘沙門口	11:15 15:25
本村毘沙門口	9:53	北	11:15 15:25
二 塚	9:54	城公民館前	11:17 15:27
ユーパレス弁天	9:55	上生区記念碑前	11:18 15:28
木原野公民館前	9:56	黒松公民館前	11:21 15:28
ユトリック団地前	9:57	立 割	11:23 15:29
老人憩の家	9:59	生 坪 北	11:26 15:31
松 の 本	10:00	生 坪 坪	11:27 15:32
ハローデイ・ナフコ	10:02	弘 生	11:28 15:33
黒石原石油横	10:03	江良公民館前	11:29 15:34
黒 石 下	10:04	高 木	11:31 15:36
黒石ポリテクセンター前	10:05	高 江	11:32 15:37
熊本高専前	10:06	酒 水	— —
再春荘病院	10:08	孔子公園	— —

※お帰りの際は、運行ルート上であれば乗務員の安全管理のもと、ご希望の場所で降車できます。
※乗務員は、酒水バス停および孔子公園バス停へは行きません。

乗り合いタクシー
合生・御代志線 (旧Bコース)
【火・木・土曜日運行】

往路		復路	
バス停名	往路	バス停名	復路
黒松公民館前	9:30 10:30	再春荘病院	12:00 15:15
立 割	9:31 10:31	熊本高専前	12:02 15:17
合生文化会館前	9:31 10:31	黒石ポリテクセンター前	12:03 15:18
第一小前	9:32 10:32	黒 石 下	12:04 15:19
小合志公民館前	9:32 10:32	黒石原石油横	12:05 15:20
合生住宅前	9:33 10:33	ハローデイ・ナフコ	12:06 15:21
小 池	9:34 10:34	松 の 本	12:08 15:23
菊池養護学校前	9:35 10:35	老人憩の家	12:10 15:25
大池農業公園入口	9:36 10:36	ユトリック団地前	12:11 15:26
若 原 東	9:38 10:38	木原野公民館前	12:12 15:27
若原公民館前	9:39 10:39	ユーパレス弁天	12:13 15:28
有 隣 前	9:40 10:40	若 原 西	12:15 15:30
若 原 北	9:41 10:41	大 池 南	12:17 15:32
大池神社前	9:43 10:43	大池神社前	12:18 15:33
大 池 南	9:44 10:44	若 原 北	12:20 15:35
若 原 西	9:46 10:46	有 隣 前	12:21 15:36
ユーパレス弁天	9:48 10:48	若原公民館前	12:22 15:37
木原野公民館前	9:49 10:49	若 原 東	12:23 15:38
ユトリック団地前	9:50 10:50	大池農業公園入口	12:25 15:40
老人憩の家	9:51 10:51	菊池養護学校前	12:26 15:41
松 の 本	9:53 10:53	小 池	12:27 15:42
ハローデイ・ナフコ	9:55 10:55	合生住宅前	12:28 15:43
黒石原石油横	9:56 10:56	小合志公民館前	12:29 15:44
黒 石 下	9:57 10:57	第一小前	12:29 15:44
黒石ポリテクセンター前	9:58 10:58	合生文化会館前	12:30 15:45
熊本高専前	9:59 10:59	立 割	12:30 15:45
再春荘病院	10:01 11:01	黒松公民館前	12:31 15:46

※お帰りの際は、運行ルート上であれば乗務員の安全管理のもと、ご希望の場所で降車できます。

乗り合いタクシー
後川辺線 (旧Eコース)
【火・木・土曜日運行】

往路		復路	
バス停名	往路	バス停名	復路
孔子公園	9:05 11:10	飯高山公園	12:00
酒 水	9:06 11:11	永江団地公民館前	12:01
後 川 辺	9:09 11:14	永 江 団 地	12:02
中 林	9:11 11:16	永江団地入口	12:03
記 念 碑 前	9:15 11:20	南ヶ丘小前	12:04
上 庄	9:15 11:20	武蔵野台中央	12:05
上庄公民館前	9:16 11:21	元気の森公園入口	12:06
竹迫城跡入口	9:16 11:21	敷ヶ丘市民センター前	12:07
田端集落センター	9:17 11:22	泉ヶ丘団地	12:08
乙 丸	9:18 11:23	合志南小前	12:09
今町公民館	9:18 11:23	志 群	12:09
竹 迫 上 町	9:18 11:23	日本たばこ前	12:10
巖屋寺駐車場前	9:19 11:24	合志庁舎(オーバーパス)	8:30 12:12
横町集落センター	9:21 11:26	合 志 中 前	8:31 12:13
竹 迫 横 町	9:21 11:26	竹 迫 下 町	8:32 12:14
竹 迫 中 町	9:22 11:27	竹 迫 中 町	8:32 12:14
竹 迫 下 町	9:22 11:27	竹 迫 横 町	8:33 12:15
合 志 中 前	9:23 11:28	横町集落センター	8:33 12:15
合志庁舎(オーバーパス)	9:24 11:29	巖屋寺駐車場前	8:35 12:17
日本たばこ前	9:26 11:31	竹 迫 上 町	8:36 12:18
志 群	9:27 11:32	今町公民館	8:36 12:18
合志南小前	9:27 11:32	乙 丸	8:36 12:18
泉ヶ丘団地	9:28 11:33	田端集落センター	8:37 12:19
敷ヶ丘市民センター前	9:29 11:34	竹 迫 城 跡 入 口	8:38 12:20
元気の森公園入口	9:30 11:35	上庄公民館前	8:38 12:20
武蔵野台中央	9:31 11:36	上 庄	8:39 12:21
南ヶ丘小前	9:32 11:37	記 念 碑 前	8:39 12:21
永江団地入口	9:33 11:38	中 林	8:43 12:25
永 江 団 地	9:34 11:39	後 川 辺	8:45 12:27
永江団地公民館前	9:35 11:40	酒 水	8:48 12:30
飯高山公園	9:36 11:41	孔子公園	8:49 12:31

※お帰りの際は、運行ルート上であれば乗務員の安全管理のもと、ご希望の場所で降車できます。

図2-2. 乗り合いタクシー時刻表

2-1-2. 輸送人員及び経費

(1) 輸送人員について

以下に乗り合いタクシー（循環バス時も含む）のこれまでの輸送人員数を示す。

表2-2. 乗り合いタクシーの輸送人員数

コース		合生・上生線（旧Aコース）				合生・御代志線（旧Bコース）				後川辺線（旧Eコース）			
年	月	便数	日数	人員	1便平均	便数	日数	人員	1便平均	便数	日数	人員	1便平均
H22	10月	5	13	98	1.5	4	14	227	4.1	6	9	110	2.0
	11月	5	13	60	0.9	4	13	163	3.1	6	8	109	2.3
	12月	5	13	64	1.0	4	13	168	3.2	6	10	137	2.3
H23	1月	5	14	53	0.8	4	13	151	2.9	6	13	79	1.0
	2月	5	13	66	1.0	4	13	169	3.3	6	14	81	1.0
	3月	5	13	85	1.3	4	13	183	3.5	6	9	94	1.7
	4月	5	13	69	1.1	4	14	157	2.8	6	13	119	1.5
	5月	5	14	63	0.9	4	14	190	3.4	6	13	89	1.1
	6月	5	13	78	1.2	4	13	163	3.1	6	13	102	1.3
	7月	5	13	78	1.2	4	14	239	4.3	6	13	83	1.1
H23	8月	5	13	112	1.7	4	13	209	4.0	4	13	106	2.0
	9月	5	13	102	1.6	4	13	232	4.5	4	13	91	1.8
	10月	5	13	92	1.4	4	13	247	4.8	4	13	95	1.8
	11月	5	13	100	1.5	4	13	275	5.3	4	13	123	2.4
	12月	5	14	73	1.0	4	14	261	4.7	4	14	105	1.9
H24	1月	5	13	59	0.9	4	13	263	5.1	4	13	73	1.4
	2月	5	12	73	1.2	4	12	238	5.0	4	12	87	1.8
	3月	5	14	96	1.4	4	14	260	4.6	4	14	91	1.6
	4月	5	14	54	0.8	4	14	273	4.9	4	13	126	2.4
	5月	5	13	82	1.3	4	13	305	5.9	4	14	106	1.9
	6月	5	13	61	0.9	4	14	346	6.2	4	13	83	1.6
	7月	3	14	47	1.1	4	14	346	6.2	4	13	98	1.9
	8月	3	13	84	2.2	4	13	371	7.1	4	13	103	2.0
	9月	3	14	65	1.5	4	13	282	5.4	4	13	139	2.7
	10月	3	13	56	1.4	4	13	289	5.6	4	13	140	2.7
	11月	3	13	50	1.3	4	13	261	5.0	4	14	141	2.5
	12月	3	14	37	0.9	4	13	278	5.3	4	13	129	2.5
H25	1月	3	13	76	1.9	4	13	229	4.4	4	14	116	2.1
	2月	3	13	78	2.0	4	14	257	4.6	4	13	109	2.1
	3月	3	13	75	1.9	4	14	274	4.9	4	13	152	2.9
	4月	3	13	85	2.2	4	13	283	5.4	4	13	146	2.8
	5月	3	13	85	2.2	4	13	255	4.9	4	13	130	2.5
	6月	3	13	70	1.8	4	13	293	5.6	4	13	143	2.8
	7月	3	13	70	1.8	4	13	276	5.3	4	13	116	2.2
	8月	3	14	65	1.5	4	14	306	5.5	4	14	129	2.3
	9月	3	12	61	1.7	4	12	243	5.1	4	12	152	3.2
	10月	3	14	73	1.7	4	14	259	4.6	4	14	158	2.8
	11月	3				4				4			
	12月	3				4				4			
H26	1月	3				4				4			
	2月	3				4				4			
	3月	3				4				4			

※ 部分は循環バス車両による運行期間

乗り合いタクシーへ移行して2年が経過したが、循環バスの頃よりも全体として利用者は増加傾向にある。

コース別に見ると、合生・上生線（旧Aコース）は、平成24年に減少傾向が見られたが、平成25年度に入って増加に転じ、1便当たりの平均利用者は2人前後で推移している。

後川辺線（旧Eコース）は平成25年度も増加傾向にあり、1便当たりの平均利用者は2.5人前後となっている。

合生・御代志線（旧Bコース）は最も利用者が多いコースであり、平成24年度と同様に1便当たり5人前後で推移している。

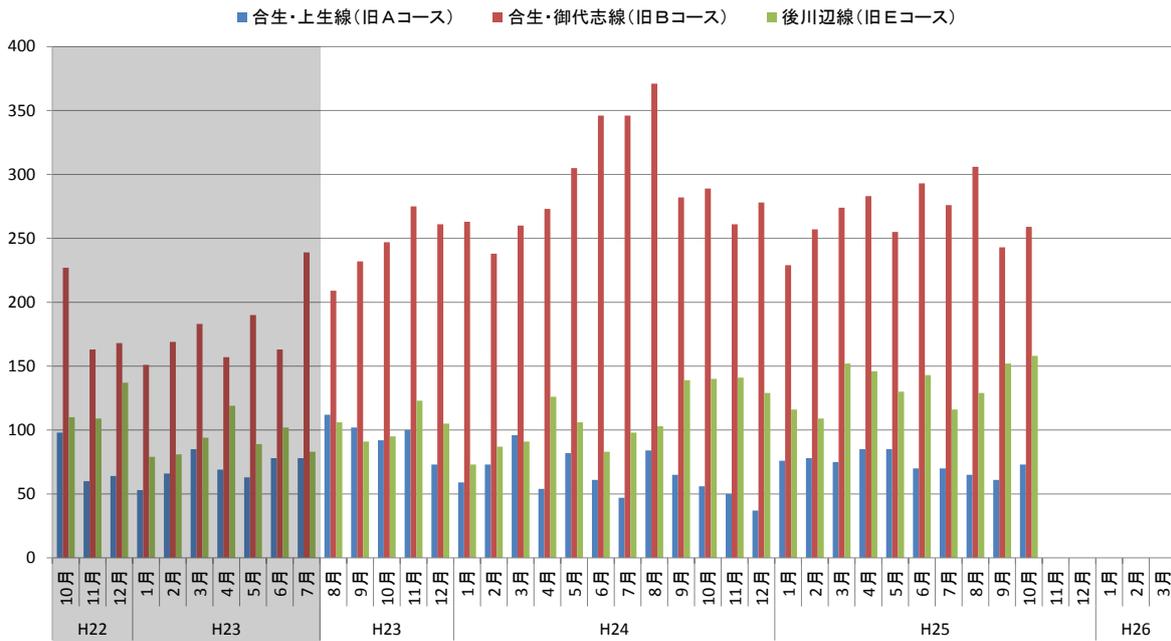


図2-3. 乗り合いタクシーの輸送人員数の推移

(2) 運行経費について

①合生・上生線

合生・上生線の1人当たりの市負担額は2500～3500円/月となっており、利用者が増加していることで平成24年度に比べ、市負担額は減少している。運行経費に対する運賃収入の比である収支率（運賃収入÷運行経費×100）は、平均で2.7%となっている。

運行年月	H23.4	H23.5	H23.6	H23.7	H23.8	H23.9	H23.10	H23.11	H23.12	H24.1	H24.2	H24.3
運行経費	/				266,461	266,461	266,461	266,461	286,958	266,461	245,964	286,958
運賃収入					10,450	9,900	8,900	9,450	7,000	5,400	6,850	8,650
委託料(市負担額)					256,011	256,561	257,561	257,011	279,958	261,061	239,114	278,308
1人あたり市負担額					2,286	2,515	2,800	2,570	3,835	4,425	3,276	2,899

運行年月	H24.4	H24.5	H24.6	H24.7	H24.8	H24.9	H24.10	H24.11	H24.12	H25.1	H25.2	H25.3
運行経費	203,484	237,398	220,441	220,441	220,441	220,441	220,441	220,441	220,441	237,398	203,484	220,441
運賃収入	4,600	6,800	4,710	3,300	7,050	5,600	4,450	4,200	2,750	6,450	6,700	6,000
委託料(市負担額)	198,884	230,598	215,731	217,141	213,391	214,841	215,991	216,241	217,691	230,948	196,784	214,441
1人あたり市負担額	3,683	2,812	3,537	4,620	2,540	3,305	3,857	4,004	5,729	3,039	2,523	2,859

運行年月	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3
運行経費	220,649	220,649	220,649	220,649	237,622	203,676	237,622	0	0	0	0	0
運賃収入	6,950	7,000	5,750	6,400	5,350	4,800	5,850	0	0	0	0	0
委託料(市負担額)	213,699	213,649	214,899	214,249	232,272	198,876	231,772	0	0	0	0	0
1人あたり市負担額	2,514	2,514	3,070	3,061	3,573	3,260	3,175	0	0	0	0	0

表2-3. 合生・上生線 運行経費

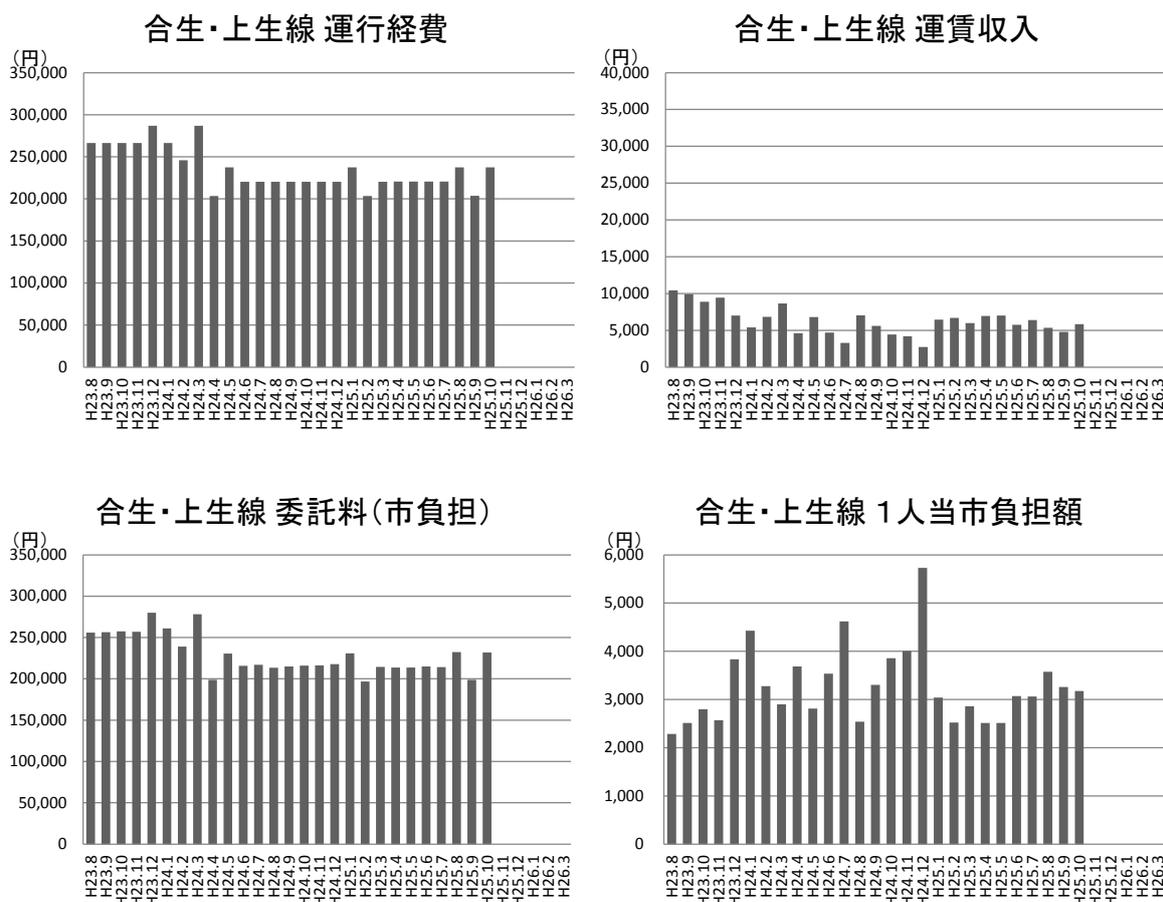


図2-4. 合生・上生線 運行経費

合生・上生線 収支率

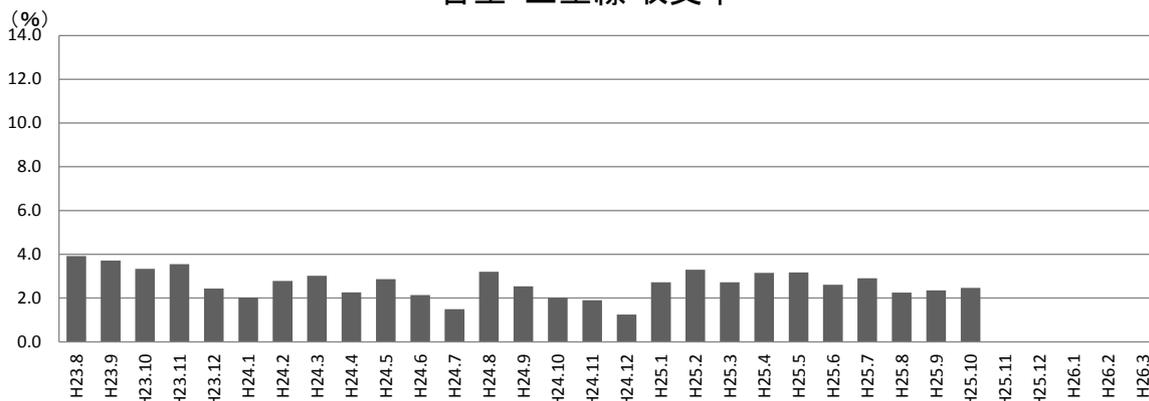


図 2-5. 合生・上生線 収支率

②合生・御代志線

合生・御代志線は1便平均5人前後と利用者が比較的多く、1人当りの市負担額も1000円～1300円/月となっている。収支率(運賃収入÷運行経費×100)は平成24年度よりもやや低くなっているものの、平均で7.5%と3路線の中でもっとも良い。

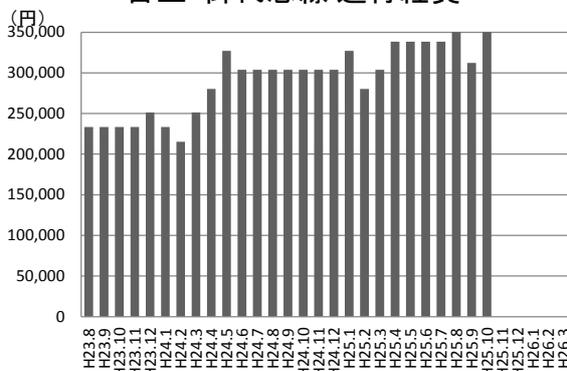
表 2-4. 合生・御代志線 運行経費

合生・御代志線													(単位: 円)
運行年月	H23.4	H23.5	H23.6	H23.7	H23.8	H23.9	H23.10	H23.11	H23.12	H24.1	H24.2	H24.3	
運行経費	/				233,272	233,272	233,272	233,272	251,216	233,272	215,328	251,216	
運賃収入					20,500	23,000	24,300	26,750	25,500	26,100	23,300	25,800	
委託料(市負担額)					212,772	210,272	208,972	206,522	225,716	207,172	192,028	225,416	
1人あたり市負担額					1,018	906	846	751	865	788	807	867	

運行年月	H24.4	H24.5	H24.6	H24.7	H24.8	H24.9	H24.10	H24.11	H24.12	H25.1	H25.2	H25.3
運行経費	280,344	327,068	303,706	303,706	303,706	303,706	303,706	303,706	303,706	327,068	280,344	303,706
運賃収入	27,000	32,750	33,050	32,400	35,250	27,350	27,700	24,700	26,100	23,850	24,300	26,600
委託料(市負担額)	253,344	294,318	270,656	271,306	268,456	276,356	276,006	279,006	277,606	303,218	256,044	277,106
1人あたり市負担額	928	884	785	784	730	977	945	1,069	999	1,208	996	1,011

運行年月	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3
運行経費	338,377	338,377	338,377	338,377	364,406	312,348	364,406	0	0	0	0	0
運賃収入	26,950	24,700	28,200	25,950	28,050	22,650	23,650	0	0	0	0	0
委託料(市負担額)	311,427	313,677	310,177	312,427	336,356	289,698	340,756	0	0	0	0	0
1人あたり市負担額	1,100	1,230	1,059	1,132	1,099	1,192	1,316	0	0	0	0	0

合生・御代志線 運行経費



合生・御代志線 運賃収入

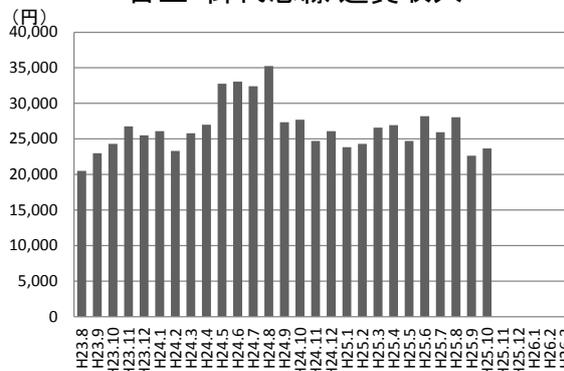


図 2-6. 合生・御代志線 運行経費

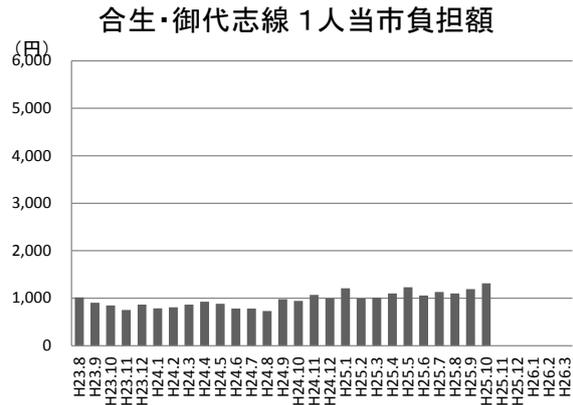


図 2 - 7. 合生御代志線 委託料・1人当市負担額



図 2 - 8. 合生・御代志線 收支率

③後川辺線

後川辺線はセダンタイプのタクシー車両であるため、他の2路線と比較して運行経費は少ない。利用者は増加傾向にあり、1人当りの市負担額は1400円程度と平成24年よりも減少している。收支率（運賃収入÷運行経費×100）を見ると平均で6.9%である。

表 2 - 5. 後川辺線 運行経費

後川辺線													(単位: 円)
運行年月	H23.4	H23.5	H23.6	H23.7	H23.8	H23.9	H23.10	H23.11	H23.12	H24.1	H24.2	H24.3	
運行経費	/				177,853	177,853	177,853	177,853	191,534	177,853	164,172	191,534	
運賃収入					10,600	9,000	9,500	12,100	10,500	7,200	8,600	9,100	
委託料(市負担額)					167,253	168,853	168,353	165,753	181,034	170,653	155,572	182,434	
1人あたり市負担額					1,578	1,856	1,772	1,348	1,724	2,338	1,788	2,005	
運行年月	H24.4	H24.5	H24.6	H24.7	H24.8	H24.9	H24.10	H24.11	H24.12	H25.1	H25.2	H25.3	
運行経費	172,380	201,110	186,745	186,745	186,745	186,745	186,745	186,745	186,745	201,110	172,380	186,745	
運賃収入	12,600	10,600	8,150	9,700	10,200	13,800	13,100	13,300	12,900	11,500	10,900	15,200	
委託料(市負担額)	159,780	190,510	178,595	177,045	176,545	172,945	173,645	173,445	173,845	189,610	161,480	171,545	
1人あたり市負担額	1,268	1,797	2,152	1,807	1,714	1,244	1,315	1,304	1,348	1,635	1,481	1,129	
運行年月	H25.4	H25.5	H25.6	H25.7	H25.8	H25.9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3	
運行経費	197,652	197,652	197,652	186,552	212,856	182,448	212,856	0	0	0	0	0	
運賃収入	14,600	13,000	14,100	11,100	12,700	15,000	15,800	0	0	0	0	0	
委託料(市負担額)	183,052	184,652	183,552	175,452	200,156	167,448	197,056	0	0	0	0	0	
1人あたり市負担額	1,254	1,420	1,284	1,513	1,552	1,102	1,247	0	0	0	0	0	

2-1-3. 便ごとの特性

(1) 合生・上生線

合生・上生線では1便、2便の利用が多く、3便は少ない。1便は再春荘病院行きであり、2,3便は孔子公園行きのため、1便で外出した利用者は2,3便に別れて帰宅している。また2,3便(孔子公園行き)で外出した利用者は、孔子公園からの帰宅にタクシーを利用しているケースがある。

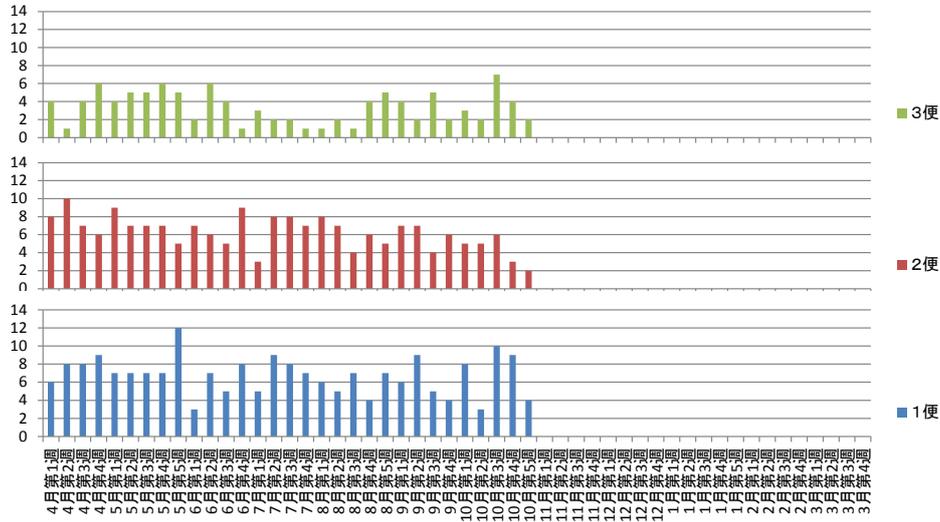


図2-11. 合生・上生線 便別輸送人員数

(2) 合生・御代志線

合生・御代志線では、1便が最も多く、次いで4便、3便、2便の順で多い。1,2便が往路(再春荘行き)、3,4便が復路(黒松公民館行き)となっており、温泉利用者(老人憩の家)にとっては、朝9時半の1便で行き、夕方15時15分の4便で帰るのが都合がよいとされている。

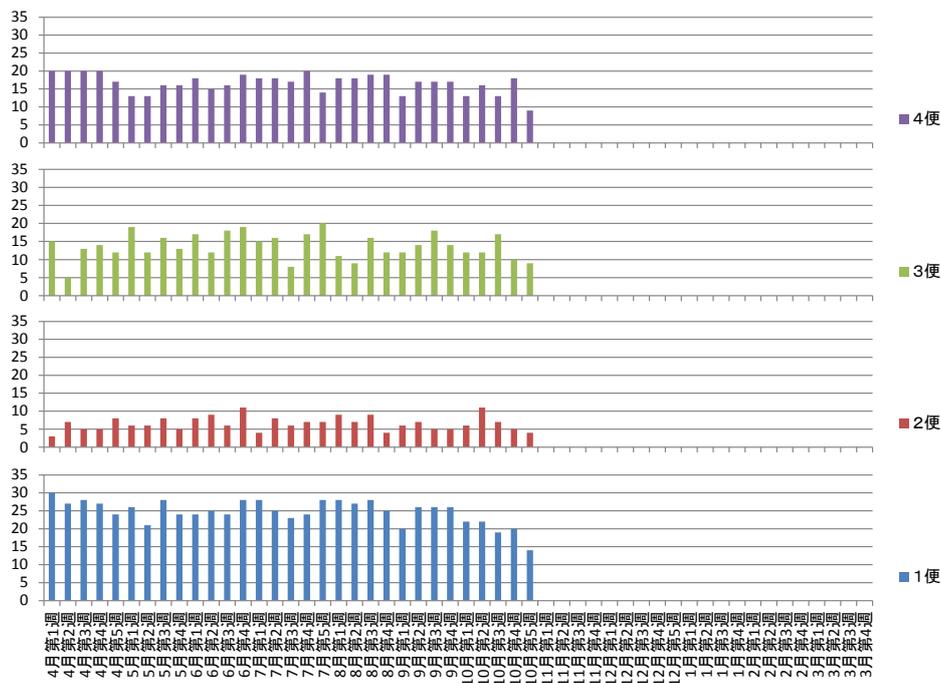


図2-12. 合生・御代志線 便別輸送人員数

(3) 後川辺線

後川辺線では、昨年度と同様に3便が最も多く、次いで1便となっている。2,4便の利用はあまり見られない。竹迫地区から1便で泗水に出かけ、11時10分の3便で戻ってくる利用が大半を占める。

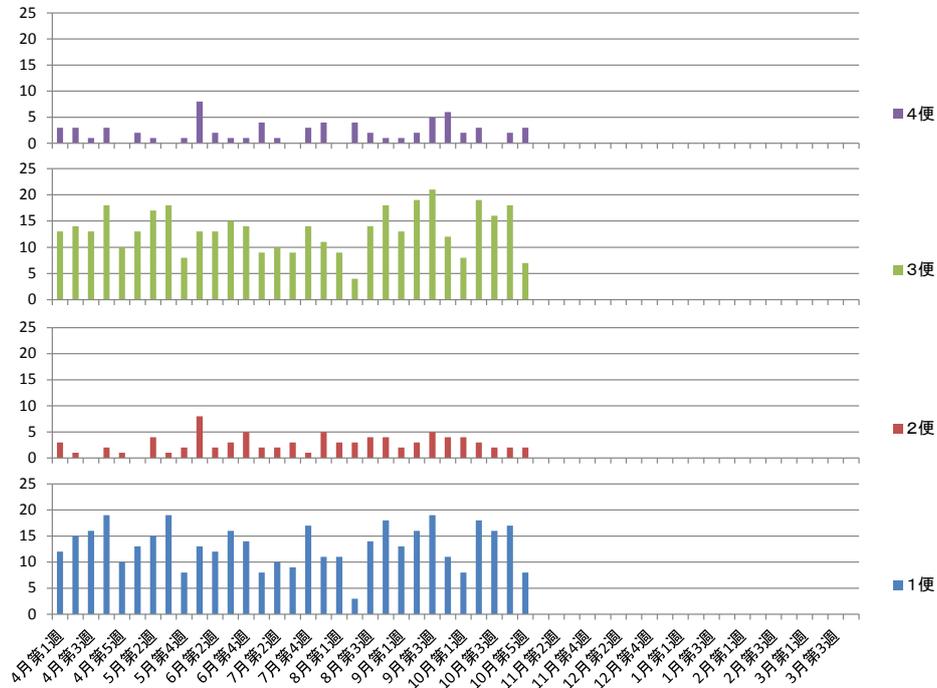


図 2 - 1 3. 後川辺線 便別輸送人員数

2-1-4. タクシー停の乗降客数

タクシー停毎の乗降客数を、図2-14～16に示す。データは、平成25年4月以降の数値の合計である。

(1) 合生・上生線 (図2-14)

合生・上生線では、往路では上生区記念碑前からの乗車が多く、ほとんどがハローデイナフコで降車している。周辺には病院や銀行などもあるため、買物や通院、金融機関への用事で利用されている。また、黒石ポリテクセンター前、再春荘病院での下車も若干みられた。ユーパレス弁天や憩の家への利用はあまりない。

復路では、ハローデイナフコからの乗車が多く、上生区記念碑前での降車が多い。しかし、往路では利用者があまりなかった老人憩の家やユーパレス弁天での降車があり、須屋地域から温泉利用目的で来ている。レターバスも通るルートであるが、『バス停で待っていて先に来たバスに乗る』、『行きは循環バスで、帰りはレターバスで』という利用もあることが分かった。

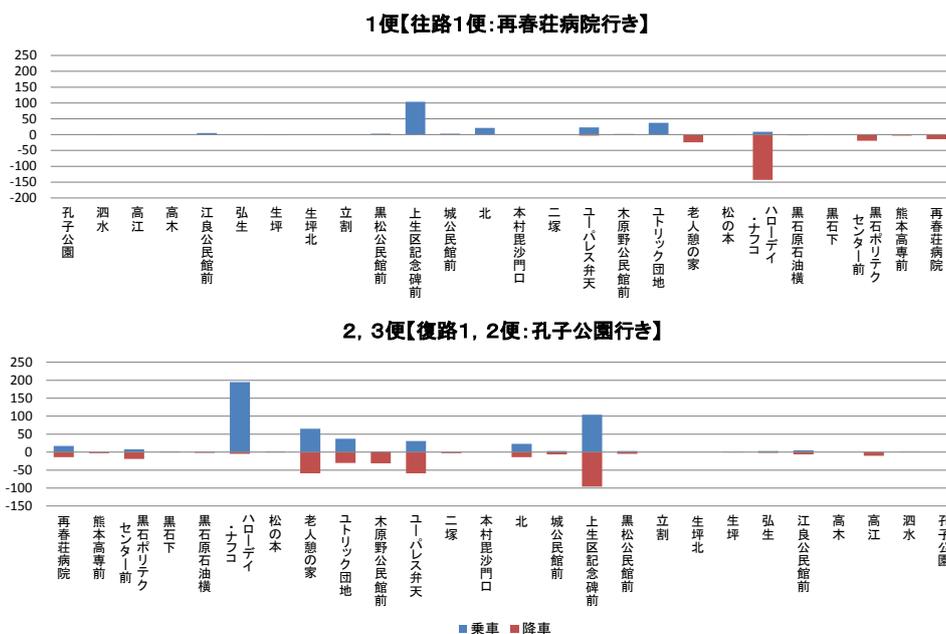


図2-14. 合生・上生線 バス停毎の乗降客数

(2) 合生・御代志線 (図2-15)

立割～小池の区間、有隣前～大池の区間からの利用者が多い。特に、大池神社前は最も乗車が多い。降車では、老人憩の家が最も多く、他はハローデイナフコやユーパレス弁天に集中している。また、合生・上生線と同様に、黒石ポリテクセンターや再春荘病院前への利用がある。

復路では、老人憩の家、ハローデイナフコ、ユーパレス弁天の順で乗車が多い。大池農業公園前からの乗車もあるが、これは熊本市内等から路線バスで帰って来た人が乗り換えるものである。降車では、若原西～若原東の区間、小池～立割の区間で多い。

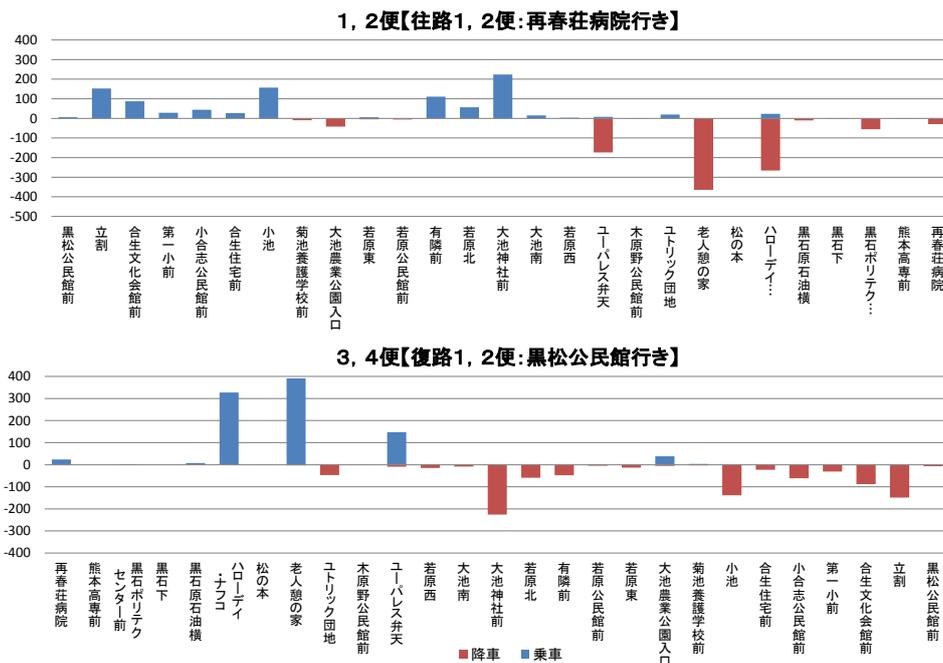


図 2-15. 合生・御代志線 バス停毎の乗降客数

(3) 後川辺線 (図 2-16)

後川辺線では、目的地がほぼ泗水となっており、孔子公園行きの1便で行った利用者が、飯高山行きの3便で帰るといった利用がほとんどである。ただし、終点の孔子公園まで行く利用はあまりなく、その1つ手前の泗水バス停で降り、銀行やスーパー、病院へ行く利用が主である。タクシー停で見ると、乙丸や横町集落センターで利用者が多く、次いで上庄となっている。また、数は少ないが、武蔵野台中央～永江団地公民館前までの利用がある。これは、スーパーへの買い物、通院の利用である。

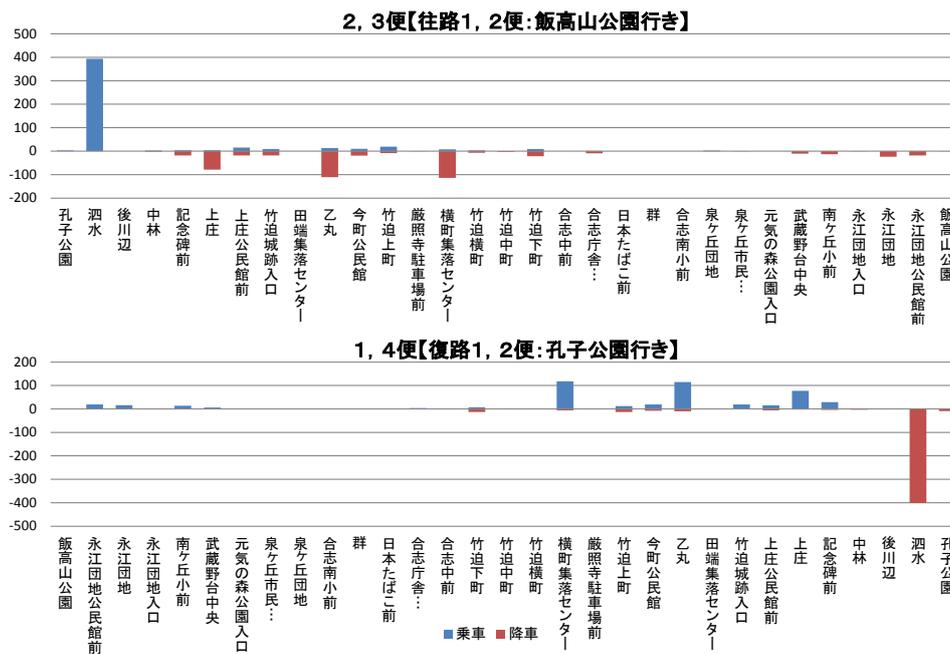


図 2-16. 後川辺線 バス停毎の乗降客数

2-1-5. タクシー停間の移動 (OD データからみた乗降特性)

乗り合いタクシーは、座席数の制限から、バスのような同乗調査ができなかった。そこで、タクシー停において乗車待ちの利用者から聞き取り調査を行い、OD を把握した。調査実施概要は、以下の通りである。

- 調査日 : 平成 25 年 11 月 5 日 (火)、7 日 (木)、9 日 (土)
- 調査施設 : ハローダイナフコ・老人憩の家・ユーパレス弁天・泗水バス停
- 調査路線 : 合生・上生線、合生・御代志線、後川辺線

表 2-6. 合生・上生線 OD 表

1. 合生・上生線 (旧Aコース)		降車
		総計
乗車	総計	2 2
	21. ハローダイナフコ	2 2

(1) 合生・上生線
今回の調査で聞き取りができたのはハローダイナフコ～老人憩の家での利用者 2 人のみであった。いずれも老人憩の家での温泉とハローダイナフコでの買物を目的に利用していた。

(2) 合生・御代志線

合生・御代志線では、ユーパレス弁天と老人憩の家に行く利用者が多い。大池神社社前タクシー停、黒松公民館など、利用の多いタクシー停は限定される。

表 2-7. 合生・御代志線 OD 表

2. 合生・御代志線 (旧Bコース)		降車							
		総計	1 5	1 4	0 7	0 4	0 3	0 2	0 1
			大池南	大池神社前	小池	第一小前	合生文化会館前	立割	黒松公民館前
乗車	総計	10	1	4	1	1	1	1	2
	17. ユーパレス弁天	3	1	3					
	20. 老人憩の家	7	1	1	1	1	1	1	2

(3) 後川辺線

後川辺線では、利用者の目的地の大半は泗水タクシー停であるため、この1カ所で聞き取りを行った。利用者は、竹迫や乙丸など旧合志町北部の地区の住民がほとんどで、目的は買物と通院である。

表2-8. 後川辺線 OD 表

3. 後川部線 (旧Eコース)		降車					
		総計	6 上庄	1 乙丸	1 竹迫上町	1 横町集落センター	1 竹迫横町
乗車	総計	7	3	1	1	1	1
	1. 孔子公園	1	1				
	2. 泗水	6	2	1	1	1	1

2-2. 乗り合いタクシー利用者に対するアンケート調査

ODの聞き取りと合わせて、利用頻度やニーズについて聞き取り調査を行った。

2-2-1. 調査結果（属性等）

(1) 性別及び年代、路線別回答者数

有効回答数は17人である。年代別では80歳代が最も多く11人（65%）、次いで70歳代5人、60歳代が1人であった。男女別には女性が14人（82%）で、男性は2人である。路線別には、合生・上生線が2人（12%）、合生・御代志線が8人（47%）、後川辺線が11人（65%）であり、ほぼ先述の輸送人員を反映した割合となった。

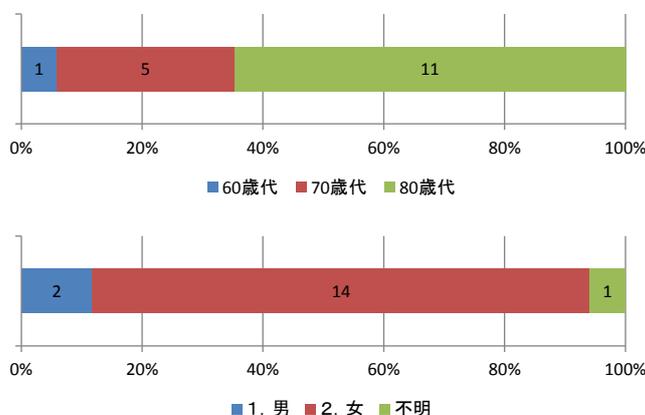


図 2-17. 回答者の性別・年代

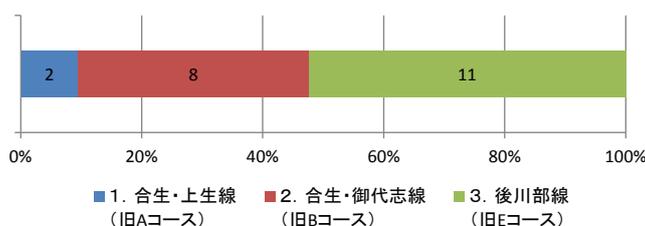


図 2-18. 路線別回答者数

表 2-9. 路線ごとの回答者の居住地

(2) 居住地

居住地別で見ると、ほとんどがレターバスの路線でカバーできていない、合志市内の北部の地域の住民である。

1. 合生・上生線(旧Aコース)	
上生	1
木原野	1
2. 合生・御代志線(旧Bコース)	
ユトリック団地	1
御代志	2
合生	2
立割	1
不明	2
3. 後川部線(旧Eコース)	
幾久富	1
熊本市	1
上庄	2
竹迫	3

(3) 利用頻度、利用する曜日

利用頻度については、乗り合いタクシーの運行する日は毎日利用するという人が5人と最も多く約3割を占め、次いで週1回が3人、週2回と月1回がそれぞれ2人であった。約6割の人が週に1回以上利用している。

よく利用する曜日は火・木・土いずれも7人であった。

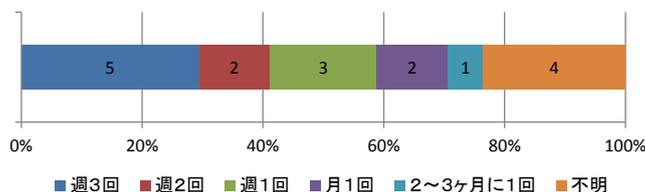


図2-19. 利用頻度

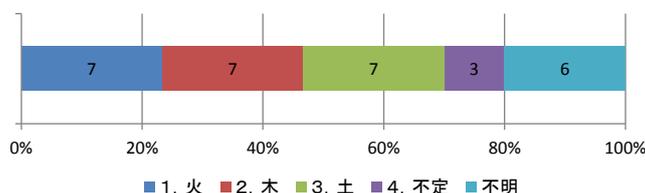


図2-20. 利用する曜日

(4) 乗り合いタクシーを利用し始めた時期

乗り合いタクシーを利用し始めた時期については、2年より前が最も多く10人(59%)で、次いで2年以内が2名であった。約7割の人が1年以上乗り合いタクシーを利用しているという結果になった。利用し始めたのが3ヶ月以内は後川辺線の利用者と通院が目的であった。

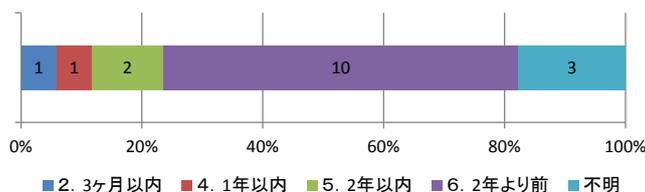


図2-21. 利用開始時期

(5) 運転免許の有無、送迎の可否

運転免許の保有者は1人とどまった。

送迎については、可能であるのは4人(24%)にとどまり、10人(59%)は送迎はしてもらえないということだった。

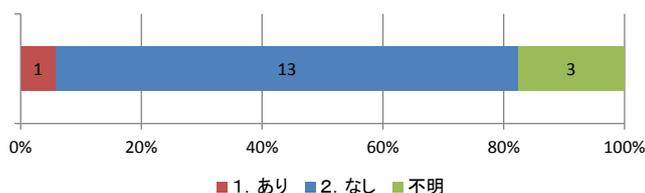


図2-22. 免許の有無

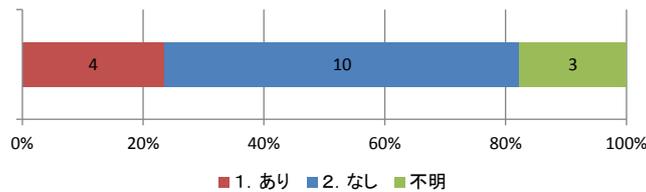


図 2-23. 送迎の可否

(6) よく行く目的地

アンケート調査日の目的施設と、そのほか日頃よく行く施設について聞き取りを行なった。それぞれ複数回答可としている。

多かったのは老人憩の家とハローデイナフコ各 5 人 (26%) であった。その他の 6 人は全て後川辺線での回答であり、目的は泗水の病院とスーパーである。全体では買物利用が約半数を占めており、それ以外は温泉や通院という結果になった。

日頃よく行く施設でも、老人憩の家・ハローデイナフコが 5 人 (23%) と多かった。その他では、永江団地のスーパーや病院、須屋の病院もあがり、レターバスや路線バスに乗り換えて移動するということであった。また、買物やおけいこのため熊本市内へ行くときに利用するという人もいた。

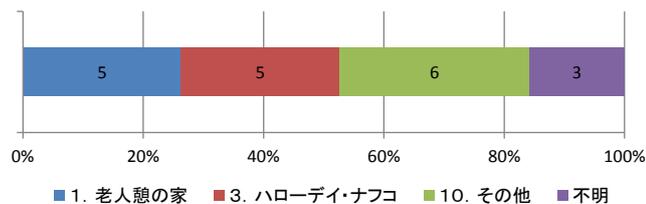


図 2-24. 今日の目的施設

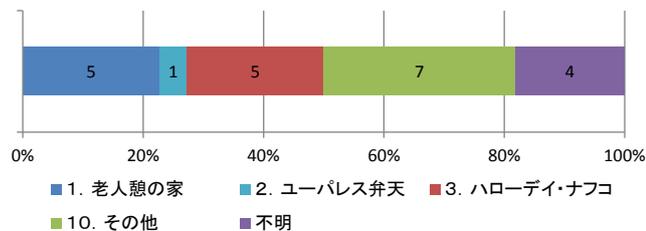


図 2-25. よく行く施設

表 2-10. 今日の目的施設 その他

10. その他	
岸眼科	2
黒潮市場	1
黒潮市場、岸眼科	1
買物 スマイルステーション	1
買物 養生市場	1

表 2-11. よく行く施設 その他

10. その他	
永江のダイレックス、永江の病院	1
下町の友人宅	1
岸眼科	2
黒潮市場、岸眼科	1
市内に行くとき(買物・おけい)	1
病院(シバタ、成松)	1
(泗水のみ)	1

(7) 回数券・定期券利用の意向

回数券の利用の意向については、過半数の人が利用しないと回答した。

定期券については8割近くの人が利用しないと回答した。利用すると回答した1名からは、希望期間を聞くことはできなかった。

乗り合いタクシーの利用者においては、回数券・定期券ともに利用意向は低い。

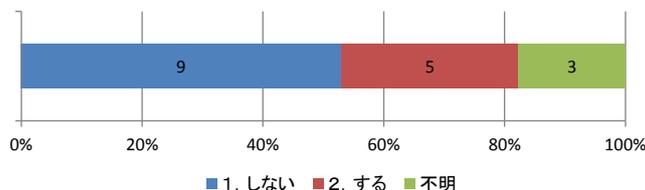


図 2-26. 回数券利用の意向

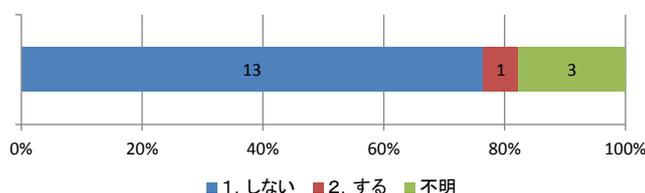


図 2-27. 定期券利用の意向

(8) その他の自由意見

以下に利用者から挙げられた自由意見をコース別に示す。

表 2-12. コース別自由意見一覧

1. 合生・上生線(旧Aコース)	定期券:作りたいが辻久保まで行くのが大変。来年65歳、シニアパスを作りたい。
2. 合生・御代志線(旧Bコース)	利用頻度は今は週1だがユーパレス弁天があるときは週3 ユーパレス弁天が開いているときは乗車する人が多く、乗れないときもあった。 レターバスをユトリック団地までとおしてほしい。または乗り合いタクシーが毎日か週4日ほしい(電鉄バスが上須屋までしかないため)。 定期券:電鉄バスのシニアパスを使っているため(利用しない)。 火・木はリハビリ 定期:いくらかわからない、落とすともったいない 合生文化会館前:3人来る 水曜日 デイみどり館(送迎あり)、家族の送迎:立割の三叉路まで (立割-2人、黒松-1人、大池神社-4人)
3. 後川部線(旧Eコース)	スマイルステーション1年半 菊陽から6年前に引っ越してきた。 スマイルステーション ・マルショク…若すぎる 衣類・黒潮市場…魚・野菜…養生市場 買物はセブンイレブン 普段レターバスで光の森やマックスバリュに行く。 家族の送迎:ご主人が運転 回数券:レターバスでも使える方が良い

3章 須屋地区住民へのアンケート調査

3-1. 調査の目的と概要

(1) 調査の目的

現在、レターバスの利用利便性が劣る須屋地区について、バス利用の主な潜在利用者層である区内の高齢者に対してアンケート調査を実施した。現状の買い物などの外出頻度や目的地、交通手段、コミュニティバスの利用状況、運行が改善された場合のバスでの外出希望などを把握し、今後の交通網の再編を検討する基礎資料とすることを目的とした。

(2) 調査の実施状況

調査対象：須屋地区の住民（主として高齢者）

調査方法：老人会やコミュニティの会合の際に調査票を配布し、記入してもらった。

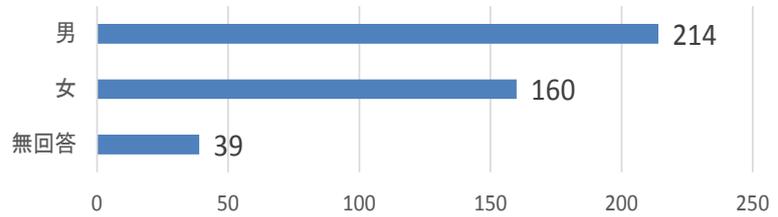
調査時期：平成 25 年 11 月～平成 26 年 2 月



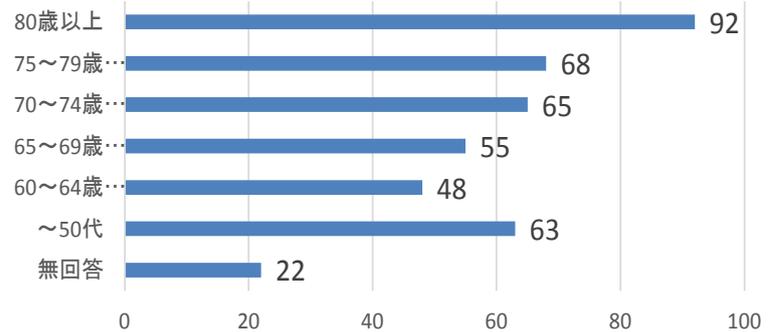
(3) 回答者の属性

回収数は 413 で、回答者の属性は以下のとおりである。

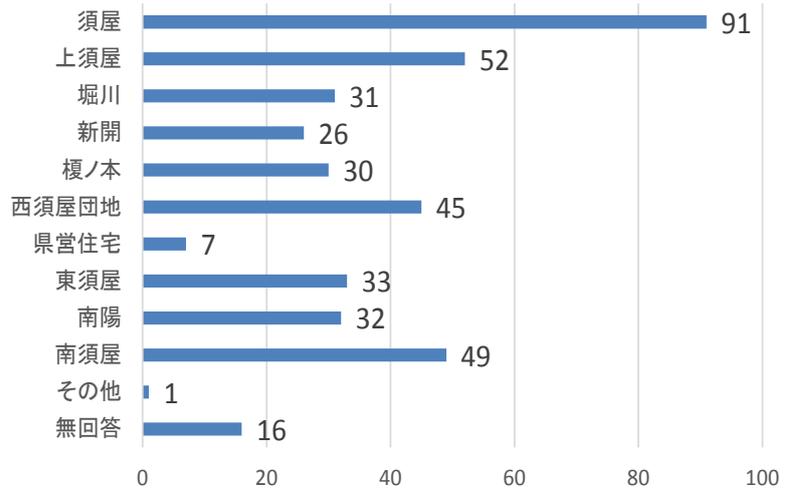
性別	人	%
男	214	51.8
女	160	38.7
無回答	39	9.4
計	413	100.0



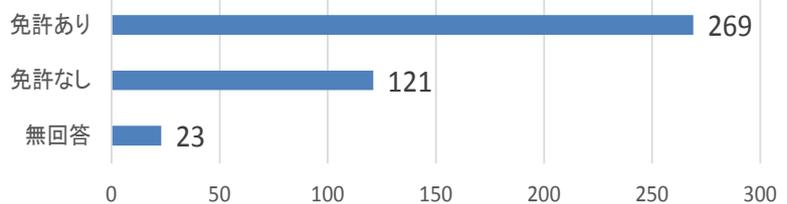
年齢	人	%
80歳以上	92	22.3
75～79歳以上	68	16.5
70～74歳以上	65	15.7
65～69歳以上	55	13.3
60～64歳以上	48	11.6
～50代	63	15.3
無回答	22	5.3
計	413	100.0



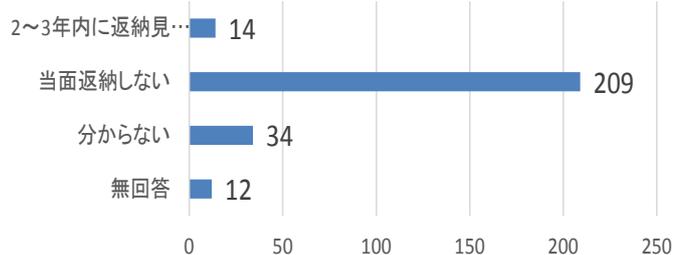
居住地	人	%
須屋	91	22.0
上須屋	52	12.6
堀川	31	7.5
新開	26	6.3
榎ノ本	30	7.3
西須屋団地	45	10.9
県営住宅	7	1.7
東須屋	33	8.0
南陽	32	7.7
南須屋	49	11.9
その他	1	0.2
無回答	16	3.9
計	413	100.0



運転免許有無	人	%
免許あり	269	65.1
免許なし	121	29.3
無回答	23	5.6
計	413	100.0



免許返納の可能性	人	%
2～3年以内に返納見込み	14	5.2
当面返納しない	209	77.7
分からない	34	12.6
無回答	12	4.5
計	269	100.0



3-2. 調査結果

3-2-1. 全体集計

まず、全回答者を一括して集計し結果を示す。3-2-2. において、「現在循環バスを利用している人」及び「かつて循環バスを利用していたが今はしていない人」だけを抽出し分析した結果を示す。

(1) 買い物などででかける頻度

問1 あなたは、買い物などにどれくらいの頻度で出かけますか。
以下の4つの目的ごとに、該当する頻度の欄に○を入れてください。

買い物では、「週に2, 3回程度」が43.8%、「ほぼ毎日」が25.4%で、合わせると7割程度になり、多頻度で買い物にでかけていることが分かる。

病院は、「月に1回程度」が37.0%で最も多く、次いで「月に2, 3回程度」が16.7%となっており、概ね5割の人は月に1回は病院に出かけている。

「温泉」や「市役所・支所」へは、「年数回かそれ以下」が最も多くなっている。

表3-1. 目的別外出頻度

単位：人、%

目的	ほぼ毎日	週に2、3回程度	週に1回程度	月に2、3回程度	月に1回程度	年数回かそれ以下	無回答非該当	計
買い物	105	181	60	15	5	19	28	413
病院	1	17	25	69	153	93	55	413
温泉	12	38	25	30	38	159	111	413
市役所、支所	1	5	11	9	51	220	116	413
買い物	25.4	43.8	14.5	3.6	1.2	4.6	6.8	100.0
病院	0.2	4.1	6.1	16.7	37.0	22.5	13.3	100.0
温泉	2.9	9.2	6.1	7.3	9.2	38.5	26.9	100.0
市役所、支所	0.2	1.2	2.7	2.2	12.3	53.3	28.1	100.0

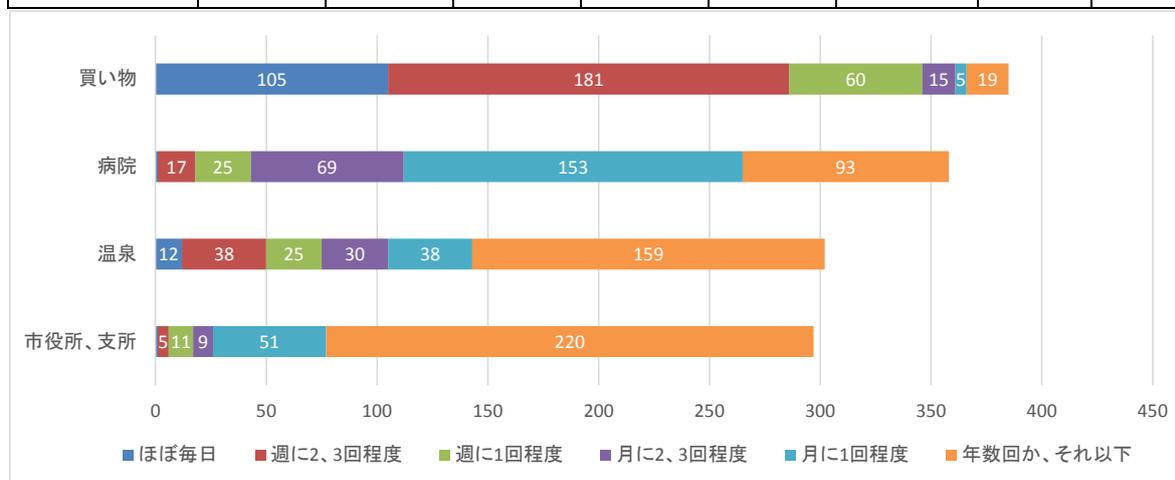


図3-2. 目的別外出頻度（回答者数の累積）

単位：人

下表は、運転免許の有無別に、外出頻度を見たものである。割合は、それぞれの回答数の合計を100としたものである。

買い物では、「免許あり」の人で「ほぼ毎日」が30.0%であるのに対し、「免許なし」の人は18.4%にとどまっており、免許保有者の方が買い物での外出頻度が高くなっている。病院は、「免許あり」の人の方が外出頻度が低くなっているが、これは、運転できる人は比較的若く、健康を維持していることを反映したものである。

表3-2. 運転免許の有無別にみた 目的別外出頻度 単位：人、%

目的	免許有無	ほぼ毎日	週に2、3回程度	週に1回程度	月に2、3回程度	月に1回程度	年数回か、それ以下
買い物	免許あり	78	119	41	8	2	12
	免許なし	21	58	16	6	3	7
病院	免許あり	1	9	11	43	92	82
	免許なし	0	8	13	20	51	10
温泉	免許あり	7	30	18	18	31	116
	免許なし	5	8	5	11	6	37
市役所・支所	免許あり	1	5	9	7	42	154
	免許なし	0	0	1	2	8	59
買い物	免許あり	30.0	45.8	15.8	3.1	0.8	4.6
	免許なし	18.9	52.3	14.4	5.4	2.7	6.3
病院	免許あり	0.4	3.8	4.6	18.1	38.7	34.5
	免許なし	0.0	7.8	12.7	19.6	50.0	9.8
温泉	免許あり	3.2	13.6	8.2	8.2	14.1	52.7
	免許なし	6.9	11.1	6.9	15.3	8.3	51.4
市役所・支所	免許あり	0.5	2.3	4.1	3.2	19.3	70.6
	免許なし	0.0	0.0	1.4	2.9	11.4	84.3

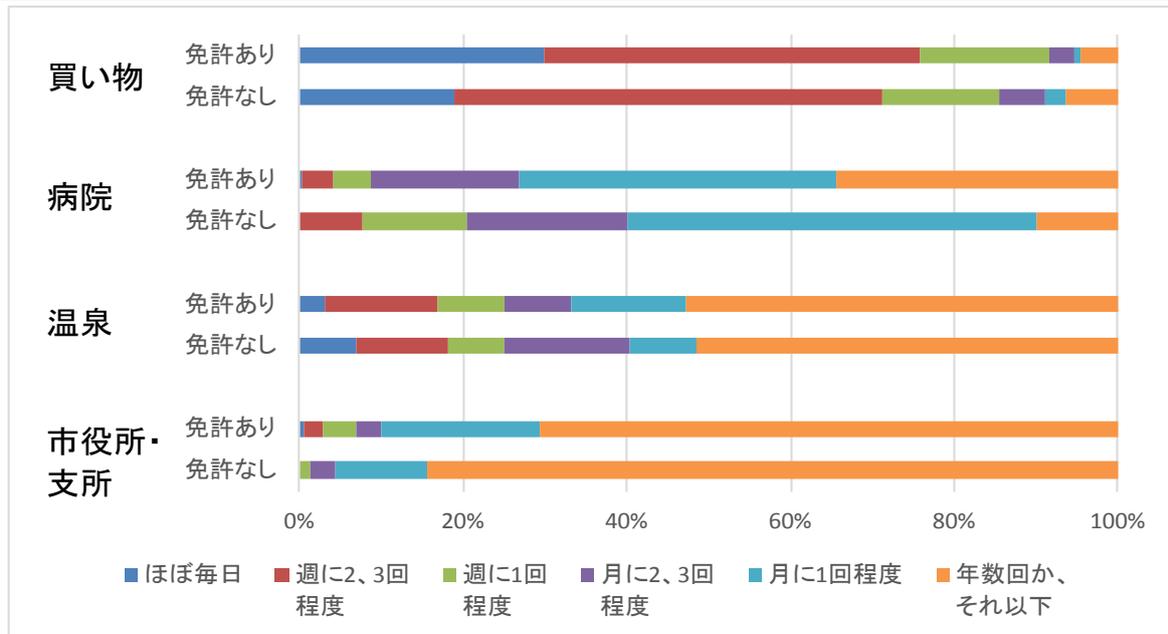


図3-3. 運転免許の有無別にみた 目的別外出頻度割合 単位：%

(2) 主な目的地

問2. 以下の4つの外出目的ごとに、主な行先を欄に○を入れてください。
○は2つまで。

外出目的別の主な行先を見たのが表3-3である。複数回答であるため、割合は回答者総数の413を分母として算出した。

買い物は、55.2%が「須屋地区」としており、次いで「光の森周辺」が33.2%となっている。病院は、「熊本市内」が最も多く48.7%、次いで「須屋地区」が34.1%となっている。

温泉は、「その他」が24.5%、「須屋以外の旧西合志」が17.2%、「菊池市」が11.9%で、市域外の施設の利用が比較的多くなっている。

「市役所・支所」は、「須屋地区」が35.8%で最も多く、支所がよく利用されていることが分かる。「須屋以外の旧西合志」（西合志庁舎）は16.5%である。

表3-3. 目的別の主な行先（複数回答）

単位：人、%

目的 (n=413)	須屋地区	須屋以外の 旧西合志	旧合志 地区	熊本市	光の森 周辺	菊池市	その他
買い物	228	41	12	137	122	7	20
病院	141	40	10	201	14	2	17
温泉	40	71	13	20	4	49	101
市役所、支所	148	68	41	3	4	1	28
買い物	55.2	9.9	2.9	33.2	29.5	1.7	4.8
病院	34.1	9.7	2.4	48.7	3.4	0.5	4.1
温泉	9.7	17.2	3.1	4.8	1.0	11.9	24.5
市役所、支所	35.8	16.5	9.9	0.7	1.0	0.2	6.8

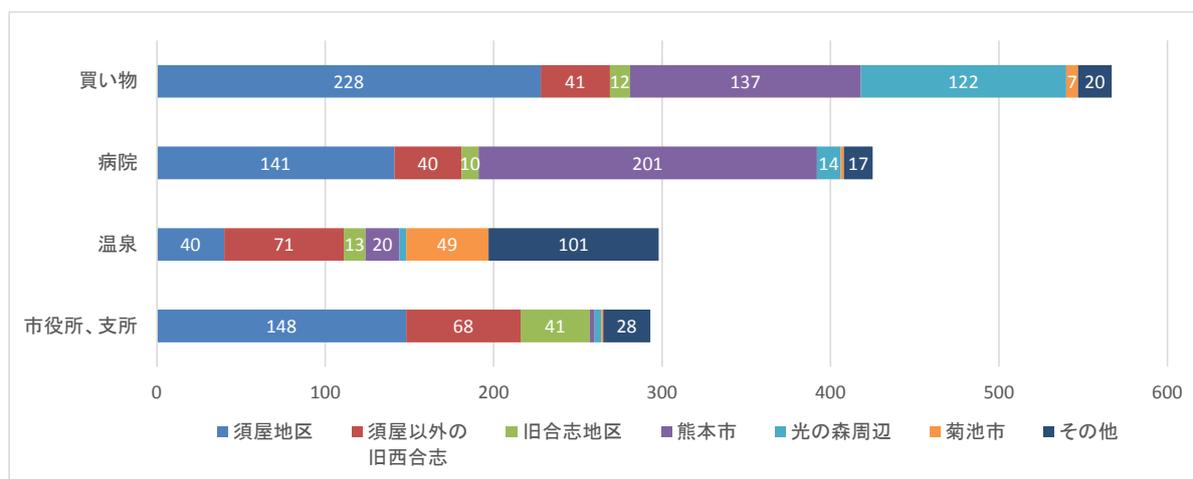


図3-4. 目的別の主な行先（回答者数の累積）

単位：人

表3-4及び表3-5は、居住地別に主な行先をみたものである。

総じて、どの地区も「買い物」及び「市役所・支所」は、「須屋地区」を利用することが多く

なっている。「買い物」において「光の森周辺」の割合が比較的高いのは、「新開」「榎ノ本」「東須屋」「南陽」の各地区である。

「病院」は、「熊本市内」へ出かける割合が総じて高くなっている。

表3-4. 居住地ごとに見た外出目的別・主な行先（複数回答） 単位：人

地区	目的	須屋地区	須屋以外の 旧西合志	旧合志 地区	熊本市	光の森 周辺	菊池市	その他
須屋 n=91	買い物	53	8	2	34	21	1	3
	病院	38	12	3	38	2	0	3
	温泉	6	14	3	3	0	14	24
	市役所・支所	46	14	10	1	1	0	2
上須屋 n=52	買い物	42	2	1	14	9	0	4
	病院	29	2	1	22	4	1	2
	温泉	7	8	1	3	0	7	21
	市役所・支所	16	9	9	1	0	0	10
堀川 n=31	買い物	13	2	0	27	1	1	6
	病院	7	7	0	20	1	0	2
	温泉	0	4	0	5	0	2	4
	市役所・支所	7	4	0	0	0	0	1
新開 n=26	買い物	13	4	1	5	13	0	2
	病院	6	2	0	15	1	0	2
	温泉	4	4	3	2	0	4	7
	市役所・支所	7	7	8	0	0	0	1
榎ノ本 n=30	買い物	10	2	3	11	13	0	6
	病院	2	1	1	19	2	1	6
	温泉	2	3	1	3	0	4	7
	市役所・支所	11	6	2	0	0	0	1
西須屋団 地 n=45	買い物	29	8	0	11	16	0	0
	病院	19	1	0	23	0	0	0
	温泉	4	10	0	0	1	3	13
	市役所・支所	15	10	2	0	0	0	1
県営住宅 n=7	買い物	5	2	0	1	2	0	0
	病院	2	1	0	2	0	0	0
	温泉	0	0	0	1	0	2	2
	市役所・支所	5	0	0	0	0	0	0
東須屋 n=33	買い物	10	3	0	6	14	2	0
	病院	1	6	1	17	1	0	0
	温泉	3	4	2	1	1	3	4
	市役所・支所	7	6	1	0	1	0	0
南陽 n=32	買い物	18	6	3	8	13	0	0
	病院	17	4	0	13	1	0	0
	温泉	4	7	1	1	1	2	4
	市役所・支所	10	3	3	0	0	0	2
南須屋 n=49	買い物	27	3	2	18	18	2	0
	病院	14	4	4	28	1	0	0
	温泉	7	15	2	1	0	7	12
	市役所・支所	21	6	6	1	1	0	9

表3-5. 居住地ごとに見た外出目的別・主な行先割合（複数回答）

単位：%

地区	目的	須屋地区	須屋以外の 旧西合志	旧合志 地区	熊本市	光の森 周辺	菊池市	その他
須屋 n=91	買い物	58.2	8.8	2.2	37.4	23.1	1.1	3.3
	病院	41.8	13.2	3.3	41.8	2.2	0.0	3.3
	温泉	6.6	15.4	3.3	3.3	0.0	15.4	26.4
	市役所・支所	50.5	15.4	11.0	1.1	1.1	0.0	2.2
上須屋 n=52	買い物	80.8	3.8	1.9	26.9	17.3	0.0	7.7
	病院	55.8	3.8	1.9	42.3	7.7	1.9	3.8
	温泉	13.5	15.4	1.9	5.8	0.0	13.5	40.4
	市役所・支所	30.8	17.3	17.3	1.9	0.0	0.0	19.2
堀川 n=31	買い物	41.9	6.5	0.0	87.1	3.2	3.2	19.4
	病院	22.6	22.6	0.0	64.5	3.2	0.0	6.5
	温泉	0.0	12.9	0.0	16.1	0.0	6.5	12.9
	市役所・支所	22.6	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2
新開 n=26	買い物	50.0	15.4	3.8	19.2	50.0	0.0	7.7
	病院	23.1	7.7	0.0	57.7	3.8	0.0	7.7
	温泉	15.4	15.4	11.5	7.7	0.0	15.4	26.9
	市役所・支所	26.9	26.9	30.8	0.0	0.0	0.0	3.8
榎ノ本 n=30	買い物	33.3	6.7	10.0	36.7	43.3	0.0	20.0
	病院	6.7	3.3	3.3	63.3	6.7	3.3	20.0
	温泉	6.7	10.0	3.3	10.0	0.0	13.3	23.3
	市役所・支所	36.7	20.0	6.7	0.0	0.0	0.0	3.3
西須屋団 地 n=45	買い物	64.4	17.8	0.0	24.4	35.6	0.0	0.0
	病院	42.2	2.2	0.0	51.1	0.0	0.0	0.0
	温泉	8.9	22.2	0.0	0.0	2.2	6.7	28.9
	市役所・支所	33.3	22.2	4.4	0.0	0.0	0.0	2.2
県営住宅 n=7	買い物	71.4	28.6	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0
	病院	28.6	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0
	温泉	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	28.6
	市役所・支所	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東須屋 n=33	買い物	30.3	9.1	0.0	18.2	42.4	6.1	0.0
	病院	3.0	18.2	3.0	51.5	3.0	0.0	0.0
	温泉	9.1	12.1	6.1	3.0	3.0	9.1	12.1
	市役所・支所	21.2	18.2	3.0	0.0	3.0	0.0	0.0
南陽 n=32	買い物	56.3	18.8	9.4	25.0	40.6	0.0	0.0
	病院	53.1	12.5	0.0	40.6	3.1	0.0	0.0
	温泉	12.5	21.9	3.1	3.1	3.1	6.3	12.5
	市役所・支所	31.3	9.4	9.4	0.0	0.0	0.0	6.3
南須屋 n=49	買い物	55.1	6.1	4.1	36.7	36.7	4.1	0.0
	病院	28.6	8.2	8.2	57.1	2.0	0.0	0.0
	温泉	14.3	30.6	4.1	2.0	0.0	14.3	24.5
	市役所・支所	42.9	12.2	12.2	2.0	2.0	0.0	18.4

※50%以上に影をつけた

(3) 外出の際の主な交通手段

問3. 外出の際の主な交通手段は何ですか。該当する欄に○を入れてください。○は1つのみ。

いずれの目的でも「マイカー」の割合が最も高く、「買い物」では61.5%を占める。マイカーに次いで多いのは「バイク・自転車」で、「買い物」では13.3%、「病院」では9.4%を占める。「バス（循環、レター、一般路線）」や「電車」は、「徒歩」よりも割合が低い。

表 3-6. 外出目的別・主な交通手段

単位：人、%

目的	マイカー	バイク・自転車	循環バス	レターバス	一般路線バス	電鉄(鉄道)	徒歩	無回答・非該当	計
買い物	254	55	0	1	7	7	34	55	413
病院	246	39	2	0	6	11	32	77	413
温泉	242	15	7	4	1	3	5	136	413
市役所、支所	206	31	1	3	1	5	25	141	413
買い物	61.5	13.3	0.0	0.2	1.7	1.7	8.2	13.3	100.0
病院	59.6	9.4	0.5	0.0	1.5	2.7	7.7	18.6	100.0
温泉	58.6	3.6	1.7	1.0	0.2	0.7	1.2	32.9	100.0
市役所、支所	49.9	7.5	0.2	0.7	0.2	1.2	6.1	34.1	100.0

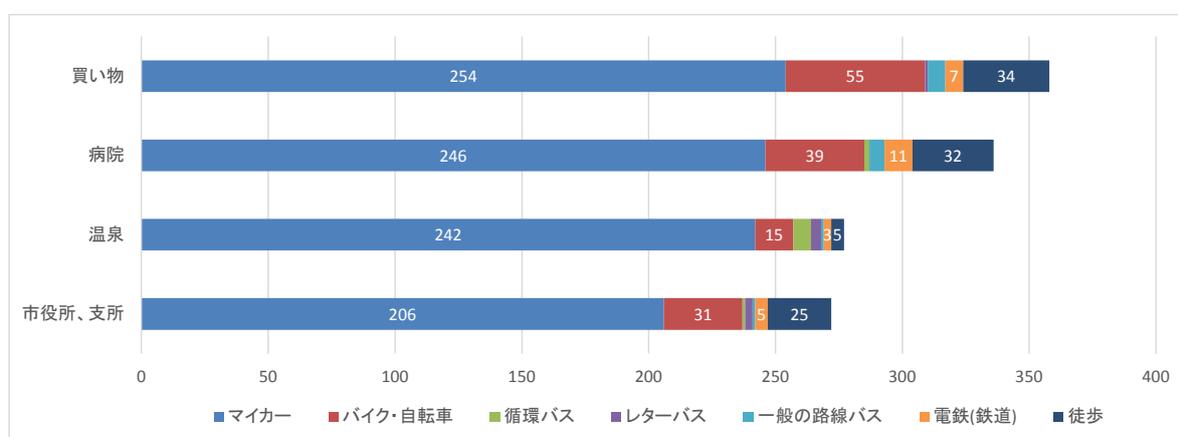


図 3-5. 外出目的別・主な交通手段 (回答者数の累積) 単位：人

(4) 循環バスの利用状況

問 4. 循環バス(須屋コース)を利用していますか、または、以前利用していましたか。

- 1) 利用している
- 2) 以前利用していたが今はしていない
- 3) したことがない

循環バスを「利用している」人は、回答者 413 人中、14 人であった。また、「以前は利用していたが今はしていない」人は 34 人であった。

表 3-7. 循環バスの利用状況

単位：人、%

	利用している	以前利用していたが今はしていない	利用したことがない	無回答	計
人	14	34	310	55	413
%	3.4	8.2	75.1	13.3	100.0

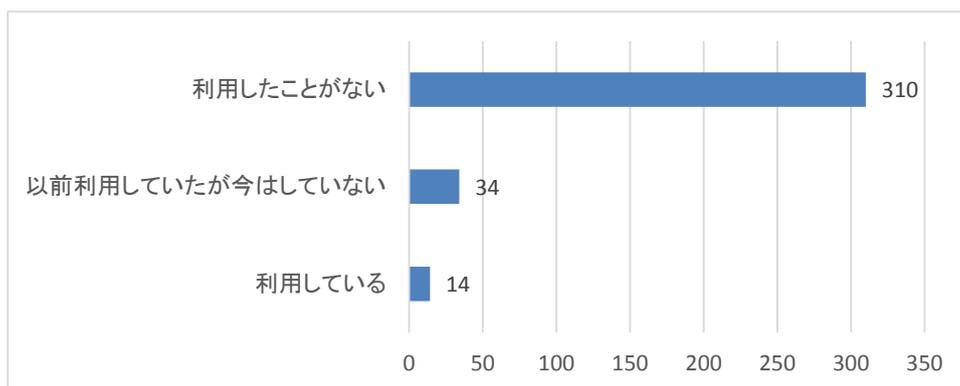


図3-6. 循環バスの利用状況

単位：人

(5) 循環バスを利用するための改善点

問4-1. 上記で2)または3)と回答した方に伺います。循環バスがどのような点が改善されれば利用されますか。(複数回答可)

循環バスの改善点については、「行きたいところを通らない」が30.7%で最も高く、次いで、「バス停が遠い」19.8%、「運行時間帯がわるい」18.4%、「行き先が分からない」17.3%となっている。また、「どう改善されても利用する気持ちはない」も14.2%あった。

表3-8. 循環バスの改善点

n=358	行きたいところを通らない	運行時間帯がわるい	運行する曜日がわるい	行き先がわからない	バス停が遠い	サービス、接客がわるい	料金が高い	どう改善されても利用する気持ちはない	その他
人	110	66	37	62	71	0	2	51	4
%	30.7	18.4	10.3	17.3	19.8	0.0	0.6	14.2	1.1

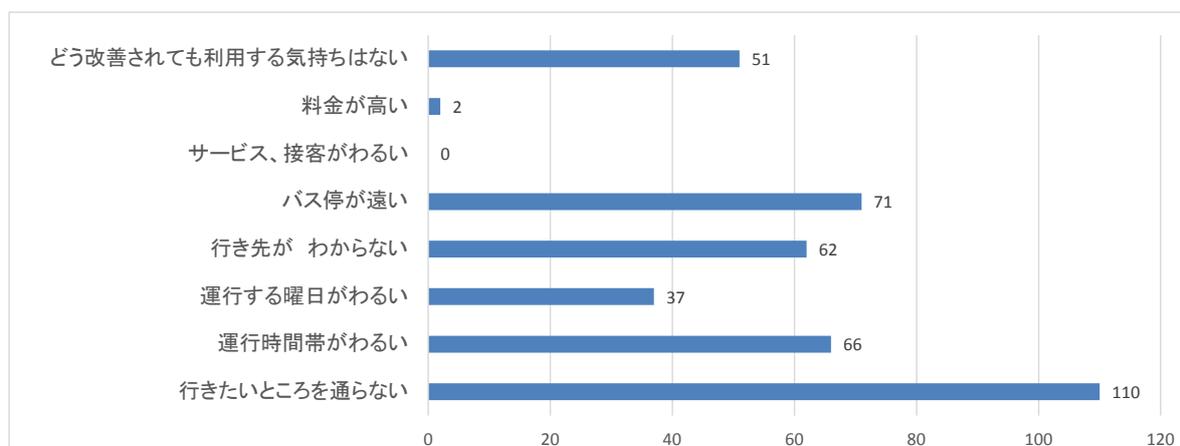


図3-7. 循環バスの改善点

単位：人

(6) どの程度循環バスを利用するか

問5. すべての方に伺います。問い4-1の不満が解消された場合、どの程度循環バスを利用されますか。場所ごとに該当する欄に○を入れてください。

いずれの行先も、3割程度は「当面バスではいけない」とされている。「最低週に1回は乗る」(週に2, 3回) + 「週に1回」とした割合が10%を超えるのは、「ゆめタウン光の森・周辺」の17.7%と「老人憩の家・ユーパレス弁天」の18.6%である。

表3-9. 行先別・どの程度循環バスを利用するか 単位：人、%

行先	最低週に1回は乗る			月に2, 3回	年に数回	当面バスなどではいけない	無回答	計
	週に2, 3回	週に1回	小計					
ゆめタウン光の森・周辺	25	48	73	50	42	133	115	413
ヴィーブル・合志庁舎方面	9	14	23	19	58	139	174	413
西合志市庁舎・再春荘方面	10	11	21	26	51	135	180	413
老人憩の家・ユーパレス弁天	45	32	77	30	46	119	141	413
その他	2	2	4	0	3	41	365	413
ゆめタウン光の森・周辺	6.1	11.6	17.7	12.1	10.2	32.2	27.8	100.0
ヴィーブル・合志庁舎方面	2.2	3.4	5.6	4.6	14.0	33.7	42.1	100.0
西合志市庁舎・再春荘方面	2.4	2.7	5.1	6.3	12.3	32.7	43.6	100.0
老人憩の家・ユーパレス弁天	10.9	7.7	18.6	7.3	11.1	28.8	34.1	100.0
その他	0.5	0.5	1.0	0.0	0.7	9.9	88.4	100.0

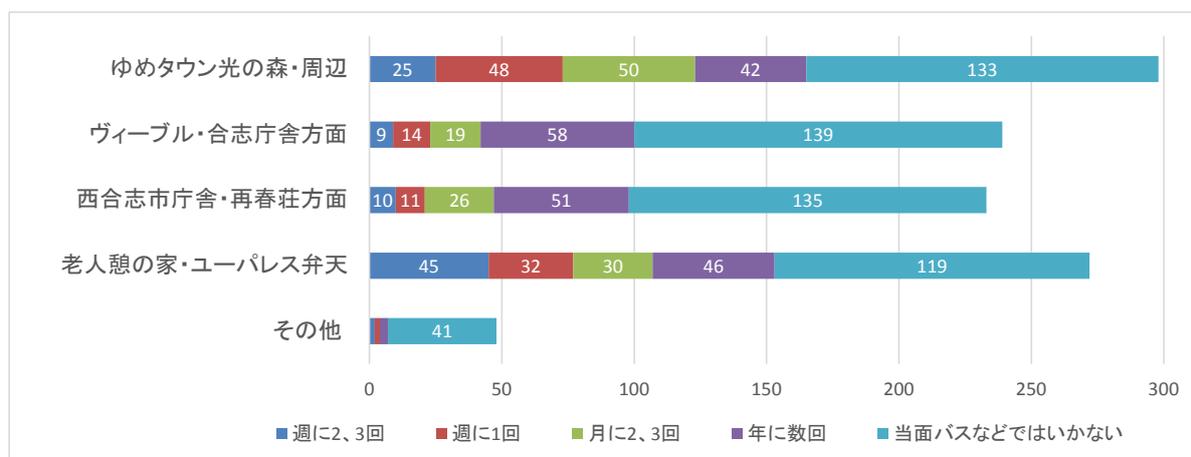


図3-8. 行先別・どの程度循環バスを利用するか (回答者数の累積) 単位：人

表3-10及び表3-11は、現状の循環バスの問題点が改善されたという前提で、循環バスをどの程度の頻度で利用するかを、回答者の居住地区ごとに集計したものである。

総じて、「ゆめタウン光の森・周辺」と「憩の家・ユーパレス弁天」において、頻度が高くなっているが、「上須屋」「新開」「榎ノ本」においては、「当面バスなどではいかない」とする割合が高くなっている。

表3-10. 地区ごとに見た行先別・どの程度循環バスを利用するか

単位：人

地区	行先	最低週に1回は乗る			月に2、3回	年に数回	当面バスなどではいかない	無回答
		週に2、3回	週に1回	小計				
須屋 n=91	ゆめタウン光の森・周辺	5	4	9	8	16	30	28
	ヴィーブル・合志庁舎	0	4	4	4	8	34	41
	西合志庁舎・再春荘病院	0	2	2	6	9	34	40
	憩の家・ユーパレス弁天	9	6	15	5	8	32	31
上須屋 n=52	ゆめタウン光の森・周辺	1	3	4	9	7	24	8
	ヴィーブル・合志庁舎	1	1	2	4	10	24	12
	西合志庁舎・再春荘病院	1	1	2	3	11	22	14
	憩の家・ユーパレス弁天	5	5	10	4	5	20	13
堀川 n=31	ゆめタウン光の森・周辺	1	3	4	3	3	7	14
	ヴィーブル・合志庁舎	0	2	2	0	3	7	19
	西合志庁舎・再春荘病院	0	2	2	1	3	6	19
	憩の家・ユーパレス弁天	0	5	5	9	4	6	7
新開 n=26	ゆめタウン光の森・周辺	2	5	7	1	2	11	5
	ヴィーブル・合志庁舎	0	1	1	3	3	9	10
	西合志庁舎・再春荘病院	2	0	2	2	2	9	11
	憩の家・ユーパレス弁天	5	1	6	3	2	8	7
榎ノ本 n=30	ゆめタウン光の森・周辺	4	3	7	2	4	9	8
	ヴィーブル・合志庁舎	1	0	1	0	3	13	13
	西合志庁舎・再春荘病院	3	0	3	0	2	14	11
	憩の家・ユーパレス弁天	2	1	3	0	3	10	14
西須屋団地 n=45	ゆめタウン光の森・周辺	3	8	11	4	3	15	12
	ヴィーブル・合志庁舎	3	2	5	3	6	13	18
	西合志庁舎・再春荘病院	2	0	2	4	2	14	23
	憩の家・ユーパレス弁天	5	3	8	2	6	13	16
県営住宅 n=7	ゆめタウン光の森・周辺	0	0	0	1	1	2	3
	ヴィーブル・合志庁舎	0	0	0	0	1	2	4
	西合志庁舎・再春荘病院	0	0	0	0	0	2	5
	憩の家・ユーパレス弁天	0	0	0	0	1	2	4
東須屋 n=33	ゆめタウン光の森・周辺	1	5	6	3	2	11	11
	ヴィーブル・合志庁舎	0	2	2	1	5	9	16
	西合志庁舎・再春荘病院	1	1	2	1	6	9	15
	憩の家・ユーパレス弁天	3	4	7	1	3	8	14
南陽 n=32	ゆめタウン光の森・周辺	3	5	8	10	0	6	8
	ヴィーブル・合志庁舎	3	0	3	1	8	8	12
	西合志庁舎・再春荘病院	1	2	3	2	8	5	14
	憩の家・ユーパレス弁天	9	2	11	1	6	4	10
南須屋 n=49	ゆめタウン光の森・周辺	4	11	15	9	4	16	5
	ヴィーブル・合志庁舎	1	2	3	3	11	17	15
	西合志庁舎・再春荘病院	0	2	2	7	8	18	14
	憩の家・ユーパレス弁天	6	4	10	5	7	14	13

表3-11. 地区ごとに見た行先別・どの程度循環バスを利用するか

単位：%

地区	行先	最低週に1回は乗る			月に2、3回	年に数回	当面バスなどではないかない	無回答
		週に2、3回	週に1回	小計				
須屋地区 n=91	ゆめタウン光の森・周辺	5.5	4.4	9.9	8.8	17.6	33.0	30.8
	ヴィーブル・合志庁舎	0.0	4.4	4.4	4.4	8.8	37.4	45.1
	西合志庁舎・再春荘病院	0.0	2.2	2.2	6.6	9.9	37.4	44.0
	憩の家・ユーパレス弁天	9.9	6.6	16.5	5.5	8.8	35.2	34.1
上須屋 n=52	ゆめタウン光の森・周辺	1.9	5.8	7.7	17.3	13.5	46.2	15.4
	ヴィーブル・合志庁舎	1.9	1.9	3.8	7.7	19.2	46.2	23.1
	西合志庁舎・再春荘病院	1.9	1.9	3.8	5.8	21.2	42.3	26.9
	憩の家・ユーパレス弁天	9.6	9.6	19.2	7.7	9.6	38.5	25.0
堀川 n=31	ゆめタウン光の森・周辺	3.2	9.7	12.9	9.7	9.7	22.6	45.2
	ヴィーブル・合志庁舎	0.0	6.5	6.5	0.0	9.7	22.6	61.3
	西合志庁舎・再春荘病院	0.0	6.5	6.5	3.2	9.7	19.4	61.3
	憩の家・ユーパレス弁天	0.0	16.1	16.1	29.0	12.9	19.4	22.6
新開 n=26	ゆめタウン光の森・周辺	7.7	19.2	26.9	3.8	7.7	42.3	19.2
	ヴィーブル・合志庁舎	0.0	3.8	3.8	11.5	11.5	34.6	38.5
	西合志庁舎・再春荘病院	7.7	0.0	7.7	7.7	7.7	34.6	42.3
	憩の家・ユーパレス弁天	19.2	3.8	23.1	11.5	7.7	30.8	26.9
榎ノ本 n=30	ゆめタウン光の森・周辺	13.3	10.0	23.3	6.7	13.3	30.0	26.7
	ヴィーブル・合志庁舎	3.3	0.0	3.3	0.0	10.0	43.3	43.3
	西合志庁舎・再春荘病院	10.0	0.0	10.0	0.0	6.7	46.7	36.7
	憩の家・ユーパレス弁天	6.7	3.3	10.0	0.0	10.0	33.3	46.7
西須屋団地 n=45	ゆめタウン光の森・周辺	6.7	17.8	24.4	8.9	6.7	33.3	26.7
	ヴィーブル・合志庁舎	6.7	4.4	11.1	6.7	13.3	28.9	40.0
	西合志庁舎・再春荘病院	4.4	0.0	4.4	8.9	4.4	31.1	51.1
	憩の家・ユーパレス弁天	11.1	6.7	17.8	4.4	13.3	28.9	35.6
県営住宅 n=7	ゆめタウン光の森・周辺	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	28.6	42.9
	ヴィーブル・合志庁舎	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	57.1
	西合志庁舎・再春荘病院	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	71.4
	憩の家・ユーパレス弁天	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	57.1
東須屋 n=33	ゆめタウン光の森・周辺	3.0	15.2	18.2	9.1	6.1	33.3	33.3
	ヴィーブル・合志庁舎	0.0	6.1	6.1	3.0	15.2	27.3	48.5
	西合志庁舎・再春荘病院	3.0	3.0	6.1	3.0	18.2	27.3	45.5
	憩の家・ユーパレス弁天	9.1	12.1	21.2	3.0	9.1	24.2	42.4
南陽 n=32	ゆめタウン光の森・周辺	9.4	15.6	25.0	31.3	0.0	18.8	25.0
	ヴィーブル・合志庁舎	9.4	0.0	9.4	3.1	25.0	25.0	37.5
	西合志庁舎・再春荘病院	3.1	6.3	9.4	6.3	25.0	15.6	43.8
	憩の家・ユーパレス弁天	28.1	6.3	34.4	3.1	18.8	12.5	31.3
南須屋 n=49	ゆめタウン光の森・周辺	8.2	22.4	30.6	18.4	8.2	32.7	10.2
	ヴィーブル・合志庁舎	2.0	4.1	6.1	6.1	22.4	34.7	30.6
	西合志庁舎・再春荘病院	0.0	4.1	4.1	14.3	16.3	36.7	28.6
	憩の家・ユーパレス弁天	12.2	8.2	20.4	10.2	14.3	28.6	26.5

※10%以上にかげ

※40%以上にかげ

(7) 自由記述

合志市の公共交通についての自由記述内容を項目別に整理して示す。

①現状の問題点や改善要望などについて

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
高校生の娘が通学の際、始発では間に合わないので電車を利用できず、毎日堀川まで送ります。6:30頃の交通センター行きバス、もしくは電車が1本あるだけで助かります。	女性	～50歳	須屋	あり	当面ない
時間表どおり来ない。常に10～15分遅れる。市役所での会合に間に合わない。	男性	80歳～	上須屋	なし	
時間帯が悪い	男性	80歳～	西須屋団地	なし	
周知徹底が悪い。利用したい人に対してもっと親切に知らせるべき。	男性	80歳～	須屋	あり	2～3年以内
・路線のルートが不明 ・バス停が不明 ・バス停に時刻表を掲示してほしい	男性	70～74歳	南須屋	あり	当面ない
・バリアフリーのバス車両にしてほしい ・須屋線は温泉、買い物に利用しづらいダイヤ(往復の時間の間隔を2時間程度にしてほしい)	女性	80歳～	堀川	あり	2～3年以内
小回りのきくバスが一日4～5回通るといい。バス停が近くにほしい。バスの良い時間がない。	女性	60～64歳	南陽	あり	当面ない
熊本市内と同じようにいつでも行きたい場所に行けるようにしてほしい。高齢化が進む中、大切なことだと思う。	女性	65～69歳	東須屋	なし	
熊本市と同様に一般交通機関の料金の補助をお願いしたい	男性	80歳～	東須屋	あり	2～3年以内
急行直行便があれば有難い	男性	80歳～	須屋	なし	
高齢者のニーズに合わせて実施した方がいいと思う	男性	～50歳	榎ノ本	あり	当面ない
電鉄須屋駅前の道路が広がったので定期バスも増やしてほしい	男性	65～69歳	南須屋	あり	当面ない
区の掲示板にそれぞれのバスの時刻表をはってほしい。	女性	60～64歳	南須屋	あり	当面ない
本数増加を希望します	男性	75～79歳	南須屋	あり	当面ない
市内の交通網が出来ていない	男性	65～69歳	榎ノ本	あり	当面ない
近くに停留所があれば、サロンの外出に使いたいと思っています。	女性	70～74歳	東須屋	あり	当面ない
バス停がどこにあるか分からない。時間表があるが明確ではない気がする。	女性	80歳～	南陽	あり	当面ない
バス停を増やすことはできないか	女性	80歳～	新開	あり	当面ない

② ヴィーブル、市庁舎などへのバス運行について

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
御代志市民センター、ヴィーブル等で催し物がある時は考慮してほしい。便利が良ければ利用回数も増えると思う。	女性	70～74歳	須屋	あり	当面ない
現在は運転できるのでいいのですが、ヴィーブルでの行事は道順を知らないのでバスを利用したいと思います。憩いの家、ユーパレス弁天にはよく利用しますが、利用できるバスを調べて利用したいと思います。安全を考えて利用できるバスは利用したいと思います。	女性	70～74歳	須屋	あり	わからない
ヴィーブル合志庁に行きたいけど須屋地区からは車のない人は不便。	女性	80歳～	上須屋		
ヴィーブルにおいていろいろな行事が行われているが、須屋地区からはマイカーを持たない人は行くのに困る。	女性	80歳～	南須屋	なし	
須屋地区から合志庁舎まで行くのが不便です。乗り換えなくて行けたらよい。	男性	65～69歳	須屋	あり	わからない
御代志市民センターやふれあい館等での催し物に参加したいけどバス時間や運行する日が合わない。	女性	65～69歳	須屋	なし	
市役所へ行くのに公共交通手段の便が悪い	男性	80歳～	西須屋団地	なし	
現行路線を植木、空港を視差にいられた路線を開発すると、合志市市民以外の乗客も利用するのではないか。	男性	75～79歳	東須屋	あり	当面ない

③ 循環バスについて

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
循環バスの行先がわからない上、東須屋は通らないので不便	女性	80歳～	東須屋	あり	2～3年以内
現在循環バスの運行が無い	女性	75～79歳	須屋	なし	
最近のバスは、カラオケの日なのでカラオケ利用者に合わせて運行しているとも聞く。利用しない人にとっては不公平だと思う。最近は憩いの家を利用しなくなった。	女性	75～79歳	新開	なし	
循環バスの行き先がまだあっていない	女性	70～74歳	西須屋団地	あり	当面ない
問 4-1 のことで(循環バスの改善)、電鉄バスを利用しているので切にお願いします。	女性	80歳～	須屋	なし	
どこへ行くにもバスか徒歩ですので循環バスを利用したいと思います	女性	70～74歳	南須屋	なし	

④須屋地区に関する希望について

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
須屋地区から熊本市内に行くバスがほしい	女性	～50歳	南陽	あり	当面ない
須屋を通る熊本市内行のバスの便が増えればよい	男性	～50歳	南須屋	あり	当面ない
須屋方面から豊肥線駅へのルート	男性	65～69歳	上須屋	あり	当面ない
レターバスを須屋駅に回してほしい	女性	70～74歳	西須屋団地	なし	
レターバスを須屋支所まで伸ばしてほしい	女性	65～69歳	西須屋団地	あり	
循環バスは利用していない。須屋地区は熊電、バスが通っているのでこれの利用に切り替えたほうがよい。	男性	80歳～	西須屋団地	あり	当面ない
南須屋近くにレターバスを通してほしい	女性	70～74歳	南須屋	なし	
電鉄バスを須屋の方に回してもらいたい。一日4～5回。	男性	70～74歳	須屋	あり	
須磨地区の一方通行解除を検討していただきたい	男性	75～79歳	須屋	あり	わからない

⑤南陽地区に関する希望について

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
南陽区の上の方の住民は梗塞側道の路線も作ってもらいたい	男性	80歳～	南陽	あり	当面ない
須屋線にもレターバスの運行をお願いしたい	男性	75～79歳	南陽	あり	当面ない
南陽にも来てほしい	女性	75～79歳	南陽	なし	
交通便利なところは毎日通っているのに南陽区にもレターバスを通してもらいたい。毎日温泉利用するため是非通してほしい。	女性	70～74歳	南陽	なし	
レターバスが南陽の方を通ればよい	女性	70～74歳	南陽	あり	わからない

⑥堀川地区に関する希望について

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
堀川区が循環バスの路線に入らないのはなぜか。	男性	～50歳	堀川	あり	当面ない
循環バスが堀川方面に来ないので利用できない。堀川駅と接続すれば利用者は増えるだろう。合志市に限らず熊本はマイカーがないと行先が限られる。	男性	～50歳	堀川	あり	当面ない

⑦光の森への運行について

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
御代志から光の森まで電車を伸ばす	男性	～50歳	西須屋団地	あり	当面ない
光の森に行くのにバスと徒歩を合わせていきたいとおもったことはありますが、曜日が少ないし時間も少ないので使っていない状況です	女性	65～69歳	西須屋団地	あり	
光の森へ行くのに循環バスを利用していたが便数が少なく、バス停が遠いので最近使っていない。	女性	～50歳	南陽	あり	当面ない

⑧タクシーの利用について

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
高齢で主人が歩けないので全てタクシーを使っている			上須屋	なし	
一番タクシーを望みますので少し割引いてもらうと助かります。					
オンデマンドのタクシー導入を	男性	65～69歳	上須屋	あり	当面ない
西合志庁舎は電車、御代志はタクシーで便利がいい。バスの停留所は遠くて利用しにくい。	男性	75～79歳	南陽	なし	
循環バスは廃止。運行費と利便性からも不要。代替としてタクシー券の発行を検討してほしい。	男性	75～79歳	須屋	あり	当面ない
定期のコース、時間では利用者が限定されてしまう。タクシー等の利用補助も検討してほしい。	男性	～50歳	須屋	あり	当面ない

⑨電車利用、電車との連携などについて

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
電車があったらいい。	女性	～50歳	堀川	なし	わからない
熊本市電(電車)との連携を具体化できないか	男性	80歳～	須屋	あり	当面ない
高齢者が増えていて、車をもたないご家庭も順に増えると思います。今はいいと思っている人もバスはありがたい存在。病院にも行くし、電車とのつながりがよくなったりすれば利用もふえるのでは。終電もかかるでしょうが、前向きな改善をのぞみます。	女性	60～64歳	西須屋団地	あり	当面ない
・熊本電鉄の停留所(駅)に駐車場(乗用車もおける)(格安～50歳00円くらい)を拡充してほしい ・時刻表を掲示板(庁内含め掲示板6か所)にはりだす。	男性	70～74歳	須屋	あり	当面ない

⑩公共交通の維持について

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
車の運転が出来ない方には必要なことだと思う。今後も続行願います。	男性	65～69歳	上須屋	あり	当面ない
高齢者の利用頻度をあげるのにルートを決めるのは大変だが、財政面を考慮しより良い方向で検討願います	男性	75～79歳	上須屋	あり	当面ない
子供たちの交通手段としてとても良いと思う。特にバスに乗る練習となり社会勉強にもなる。	男性	～50歳	新開	あり	当面ない
1)利用人数が少ない時間帯(日)の運行バスを小型車に変更することにより燃費及び経路の選定が容易になる 2)利用人数の多い地区、線路のみを運行することにより経費削減を図ることが出来る		70～770～74歳	南須屋	あり	当面ない

⑪運転免許があり現在はバスを利用していない人などの意見

意見	性別	年齢	居住地区	運転免許	免許返納の可能性
利用するようになれば意見等も記入できると思う。	男性	75～79歳	堀川	あり	わからない
マイカーを利用しているので、公共交通は利用しない。	男性	60～64歳	上須屋	あり	当面ない
利用したことがないのでわからない。	男性	80歳～	南須屋	あり	わからない
自分ですべてにおいて自家用車	女性	80歳～	南須屋	あり	当面ない
免許を持っているので、今現在合志市の公共交通については考えていない。	女性	60～64歳	榎ノ本	あり	当面ない
免許証を返納したら利用するかもしれない。		70～74歳	上須屋	あり	2～3年以内
運転免許がなくなったら乗りたい。	女性	65～69歳	須屋	あり	当面ない
免許証を返納したら乗ってみたい	男性	80歳～	須屋	あり	当面ない
一度試乗してみたい	女性	80歳～	新開	なし	

3-2-2. 循環バス利用経験者のみの集計

循環バスを現在利用している人（「現在利用」、回答数 14）、かつて利用していたが今はしていない人（「かつて利用」、回答数 34 人）についての集計結果を示す。

(1) 買い物などででかける頻度

「現在利用」では、「ほぼ毎日」が 28.6%を占めているのに対し、「かつて利用」は 8.8%であり、毎日でかける人の割合は「現在利用」の人の方が高い。しかし、「週に1回程度」以上の頻度は、「現在利用」で 72.5%、「かつて利用」で 82.3%と、「かつて利用」の方が高い。

表 3-12. 目的別の外出頻度

単位：人、%

利用状況	目的	ほぼ毎日	週に2、3回程度	週に1回程度	月に2、3回程度	月に1回程度	年数回か、それ以下	無回答非該当	計
現在循環バスを利用している	買い物	4	2	4	1	1	2	0	14
	病院	0	1	4	2	3	1	3	14
	温泉	1	4	1	4	0	1	3	14
	市役所、支所	0	0	1	0	1	8	4	14
	買い物	28.6	14.3	28.6	7.1	7.1	14.3	0.0	100.0
	病院	0.0	7.1	28.6	14.3	21.4	7.1	21.4	100.0
	温泉	7.1	28.6	7.1	28.6	0.0	7.1	21.4	100.0
	市役所、支所	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	57.1	28.6	100.0
かつて循環バスを利用し、今は使っていない	買い物	3	20	3	5	1	0	2	34
	病院	0	1	3	9	10	6	5	34
	温泉	1	2	4	3	5	9	10	34
	市役所、支所	0	0	1	1	3	17	12	34
	買い物	8.8	58.8	14.7	2.9	0.0	0.0	5.9	100.0
	病院	0.0	2.9	26.5	29.4	17.6	17.6	14.7	100.0
	温泉	2.9	5.9	8.8	14.7	26.5	26.5	29.4	100.0
	市役所、支所	0.0	0.0	2.9	8.8	50.0	50.0	35.3	100.0

(2) 主な目的地

「買い物」に関しては、「現在利用」の人の方が、「かつて利用」の人に比べ、「須屋地区」に出かける割合が高く、「熊本市内」の割合が低くなっている。

表 3-13. 目的別の主な行き先（複数回答）

単位：人、%

利用状況	目的	須屋地区	須屋以外の旧西合志	旧合志地区	熊本市	光の森周辺	菊池市	その他	回答者数
現在循環バスを利用している	買い物	11	2	1	1	2	0	0	14
	病院	7	2	1	5	1	0	0	14
	温泉	6	2	0	0	1	0	0	14
	市役所、支所	2	1	0	0	0	0	3	14
	買い物	78.6	14.3	7.1	7.1	14.3	0.0	0.0	100.0
	病院	50.0	14.3	7.1	35.7	7.1	0.0	0.0	100.0
	温泉	42.9	14.3	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	100.0
	市役所、支所	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	100.0
かつて循環バスを利用し、今は使っていない	買い物	21	2	1	15	8	0	2	34
	病院	18	4	0	15	0	0	0	34
	温泉	7	6	0	0	0	7	6	34
	市役所、支所	12	1	4	0	0	0	3	34
	買い物	61.8	5.9	2.9	44.1	23.5	0.0	5.9	100.0
	病院	52.9	11.8	0.0	44.1	0.0	0.0	0.0	100.0
	温泉	20.6	17.6	0.0	0.0	0.0	20.6	17.6	100.0
	市役所、支所	35.3	2.9	11.8	0.0	0.0	0.0	8.8	100.0

(3) 主な交通手段

主な交通手段は、「マイカー」の割合が高くなっているが、3-2-1.(3)の表6に示したように、回答者全体の集計では「マイカー」が6割程度を占めていたのに比べると、かなり低い割合となっている。

特に「かつて利用」していた人においては、「買い物」において「マイカー」よりも「バイク・自転車」の割合が高くなっており、バスから自転車への市交通手段の転換があったものと考えられる。

「温泉」に関しては、「現在利用」の人は、「循環バス」が35.7%、「レターバス」が21.4%であるのに対し、「かつて利用」の人はバスの利用はほとんどなく、「マイカー」(55.9%)と高く、温泉行はバスからマイカーへとシフトしたと考えられる。

表3-14. 目的別の主な交通手段

単位：人、%

利用状況	目的	マイカー	バイク・自転車	循環バス	レターバス	一般の路線バス	電鉄(鉄道)	徒歩	無回答 非該当	計
現在循環バスを利用している	買い物	5	2	0	1	0	1	4	1	14
	病院	5	1	0	0	1	1	3	3	14
	温泉	1	1	5	3	0	1	0	3	14
	市役所、支所	2	1	0	1	1	2	1	6	14
	買い物	35.7	14.3	0.0	7.1	0.0	7.1	28.6	7.1	100.0
	病院	35.7	7.1	0.0	0.0	7.1	7.1	21.4	21.4	100.0
	温泉	7.1	7.1	35.7	21.4	0.0	7.1	0.0	21.4	100.0
	市役所、支所	14.3	7.1	0.0	7.1	7.1	14.3	7.1	42.9	100.0
かつて循環バスを利用し、今は使っていない	買い物	6	12	0	0	0	1	4	11	34
	病院	8	5	1	0	0	2	6	12	34
	温泉	19	2	0	0	0	0	1	12	34
	市役所、支所	9	5	0	0	0	0	3	17	34
	買い物	17.6	35.3	0.0	0.0	0.0	2.9	11.8	32.4	100.0
	病院	23.5	14.7	2.9	0.0	0.0	5.9	17.6	35.3	100.0
	温泉	55.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	35.3	100.0
	市役所、支所	26.5	14.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.8	50.0	100.0

(4) 循環バスの改善点

循環バスを利用するためにはどのような改善が必要かについては、「かつて利用」の人において、「行きたいところを通らない」(35.3%)、「運行時間帯がわるい」(35.3%)、「運行する曜日がわるい」(29.4%)、「バス停が遠い」(20.6%)が挙げられており、これらが、バスに乗らなくなった主な理由であると考えられる。

「現在利用」の人では、「運行時間帯がわるい」(21.4%)が最も高くなっている。

表3-15. 循環バスの改善点

利用状況	改善点 (n=14)	行きたいところを通らない	運行時間帯がわるい	運行する曜日がわるい	行き先がわからない	バス停が遠い	サービス、接客がわるい	料金が高い	どう改善されても利用する気持ちはない	その他
現在利用	人	2	3	2	0	1	0	0	0	0
	%	14.3	21.4	14.3	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0
かつては利用	人	12	12	10	3	7	0	0	2	0
	%	35.3	35.3	29.4	8.8	20.6	0.0	0.0	5.9	0.0

(5) どの程度循環バスを利用するか

現状の循環バスの問題点が改善された場合将来どの程度循環バスを利用するかについては、「現在利用」の人では、「老人憩の家・ユウパレス弁天」で「最低週に1回は乗る」が50%となっており、現行の循環バス同様、温泉での利用意向が高い。一方、「ヴィーブル・合志庁舎方面」「西合志庁舎・再春荘方面」には、「当面バスなどではいかない」とする割合が高くなっている。

「かつて利用」の人においては、「老人憩の家・ユウパレス弁天」において「最低週に1回は乗る」の割合が比較的高いが、「現在利用」の人に比べると20ポイントほど低い値である。

表3-16. 行き先別・どの程度循環バスを利用するか 単位：%

利用状況	行先	最低週に1回は乗る			月に2、3回	年に数回	当面バスなどではいかない	無回答	計
		週に2、3回	週に1回	小計					
現在循環バスを利用している	ゆめタウン光の森・周辺	11	2	3	2	2	1	6	14
	ヴィーブル・合志庁舎方面	0	0	0	0	5	3	6	14
	西合志市庁舎・再春荘方面	0	0	0	3	4	1	6	14
	老人憩の家・ユウパレス弁天	5	2	7	0	2	1	4	14
	その他	0	0	0	0	1	1	12	14
	ゆめタウン光の森・周辺	7.1	14.3	21.4	14.3	14.3	7.1	42.9	100.0
	ヴィーブル・合志庁舎方面	0.0	0.0	0.0	0.0	35.7	21.4	42.9	100.0
	西合志市庁舎・再春荘方面	0.0	0.0	0.0	21.4	28.6	7.1	42.9	100.0
	老人憩の家・ユウパレス弁天	35.7	14.3	50.0	0.0	14.3	7.1	28.6	100.0
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	85.7	100.0
かつて循環バスを利用し、今は使っていない	ゆめタウン光の森・周辺	2	5	7	5	4	4	14	34
	ヴィーブル・合志庁舎方面	2	2	4	1	4	6	19	34
	西合志市庁舎・再春荘方面	1	2	3	1	4	3	23	34
	老人憩の家・ユウパレス弁天	5	5	10	4	4	4	12	34
	その他	2	0	2	0	0	0	32	34
	ゆめタウン光の森・周辺	5.9	14.7	20.6	14.7	11.8	11.8	41.2	100.0
	ヴィーブル・合志庁舎方面	5.9	5.9	11.8	2.9	11.8	17.6	55.9	100.0
	西合志市庁舎・再春荘方面	2.9	5.9	8.8	2.9	11.8	8.8	67.6	100.0
	老人憩の家・ユウパレス弁天	14.7	14.7	29.4	11.8	11.8	11.8	35.3	100.0
	その他	5.9	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	94.1	100.0

アンケート調査票

現状の公共交通の利便性評価と今後の必要性に関するアンケート調査—ご協力をお願い—

平素は、市政に関し多大なご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、現在、運行している須屋地区内の循環バスについては、皆様の利便性の向上と公共交通の利用促進のため、路線の見直しが可能であるかどうか、検討したいと考えています。

つきましては、地区ごとの、外出の際の交通手段や目的を詳細に把握し、今後の検討に生かすべくアンケート調査を実施することといたしました。ご多用中とは存じますが、調査の趣旨をご理解の上、よろしくご協力くださいますようお願い申し上げます。

合志市企画課長 内田 秀一郎

以下の質問にお答えください。

問1 あなたは、買い物などにどれくらいの頻度で出かけますか。

以下の1～4の目的ごとに、該当する頻度の欄に○を入れてください。

頻度	ほぼ毎日	週に2、3回程度	週に1回程度	月に2、3回程度	月に1回程度	年数回か、それ以下
外出目的						
1. 買い物						
2. 病院						
3. 温泉						
4. 市役所、支所						

問2. 以下の4つの外出目的ごとに、主な行先を欄に○を入れてください。○は2つまで。

行き先	須屋地区	須屋以外の旧西合志	旧合志地区	熊本市	光の森周辺	菊池市	その他
外出目的							
1. 買い物							
2. 病院							
3. 温泉							
4. 市役所、支所							

問3. 外出の際の主な交通手段は何ですか。該当する欄に○を入れてください。○は1つのみ。

手段	マイカー(送迎含む)	バイク、自転車	循環バス	レターバス	一般の路線バス	電鉄(鉄道)	徒歩
外出目的							
1. 買い物							
2. 病院							
3. 温泉							
4. 市役所、支所							

問4. 循環バス(須屋コース)を利用していますか、または、以前利用していましたか。

- 1) 利用している 2) 以前利用していたが今はしていない 3) したことがない

裏面につづく

合志市地域公共交通計画（別冊）

【素案】

平成25年12月
熊本県 合志市

はじめに

平成 21 年 1 月に策定した「合志市地域公共交通計画」に掲げた計画目標を、計画終了年次の平成 27 年度までに達成するため、合志市地域公共交通協議会及び作業部会において議論を重ね、各種コミュニティバスの実証運行をはじめ利用促進策の実施や関係団体と連携等を進めてきました。その結果、現在のレターバス、循環バス、乗り合いタクシーの運行体系を構築し、平成 24 年度からは本格運行として市民の日常生活の移動を支えています。

レターバスに関しては、平成 22 年 10 月の運行開始当初の利用者数は約 2,300 人でありましたが、平成 25 年 3 月の利用者数は約 6,700 人であり利用者数は約 3 倍に伸びています。これは、運行開始時から関係団体と連携し様々な利用促進の取り組みを行いながら、市民のニーズに合った運行形態にしたことにより、市民のレターバスに対する関心・認知度が高まり利用者が増えたものと考えています。

しかしながら、当該計画の成果目標については平成 23 年度以降の目標数値は設定されておらず、また、コミュニティバスの運行指針・指標が設定されていないため事業評価が行えない状況にありました。

こうした状況を踏まえて、本協議会では本市におけるコミュニティバスのあり方や方向性を明確にするため、当該計画終了年次までの成果目標およびコミュニティバス運行指針・指標について協議を行い取りまとめました。

今後は、本計画に基づき地域公共交通事業を実施し、本市の地域公共交通が市民のみなさまにとってより良いものとなるよう努めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、ご協力いただきました本協議会委員のみなさまをはじめ関係機関および市民のみなさまに厚く御礼申し上げます。

平成 25 年 12 月

合志市長 荒木 義行

1 合志市地域公共交通計画の目標に関する評価

(1) 平成 27 年度までの計画期間中の取り組み

合志市の地域公共交通（コミュニティバス、乗り合いタクシー）は、平成 20 年度の「合志市地域公共交通計画－みんなで進める人にも環境にもやさしい公共交通まちづくり－」策定以来、様々な実験運行を重ね、平成 24 年 7 月時点のサービス内容に落ち着いた。

レターバスについては、平成 22 年 10 月の運行開始から様々な利用促進の取り組みを進めきた結果、利用者数も順調に伸びている。なお、レターバスの運行形態（ルート、便数、ダイヤ）については、協議会の協議を経て、当面現状のまま運行することとなっている。

また、循環バス（タクシー車両利用も含む）、乗り合いタクシー（野々島－植木）についても、利用者促進を図りながら、当面現行運行を継続することとしている。

しかしながら、収支率の向上、重複路線区間の運行改善、定時制の確保や運転手の負担軽減など課題も明らかになっていることから、今後、平成 27 年度までは、指標に基づき毎年の収支率などをチェックしていくが、1 年ごとにダイヤを見直したりはせず、平成 27 年度を目標時期として目標値を定め、その達成に向けた利用促進策を講じていく。

平成 20 年度	平成 24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
計画策定	現行運行内容の確立	平成 27 年度までの目標値の設定	目標達成のための利用促進策の実施、及び平成 27 年度での目標達成の見込みをたて、指針に基づく対処策を絞り込んでいく。	目標達成のための利用促進策の実施継続、及び第 2 期地域公共交通計画の立案。

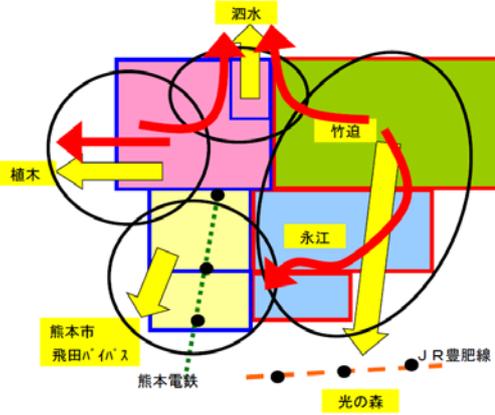
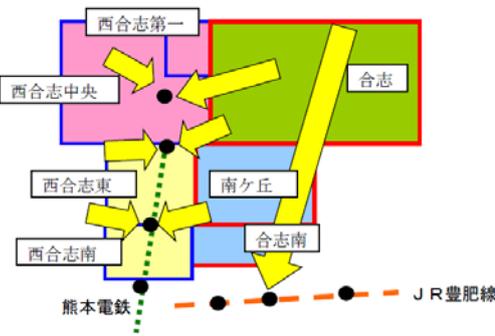
(2) 現計画の目標と成果指標

平成 20 年度に策定した「合志市地域公共交通計画」においては、公共交通事業の目標と、その遂行による成果を測定する指標を定めている。

事業の目標	成果指標
1 住民の移動手段の確保	1. 公共交通の利用者
2 交通渋滞の緩和と環境対策	2. 公共交通を日常的に利用、または、月に数回程度以上利用している人の割合
3 安心・安全で質の高い運送サービスの提供	3. 公共交通を使った市内での乗換が「不便」とする人の割合
4 多様な主体の参加と連携	4. 電車を使って円滑に移動できているとする市民の割合
	5. バスを使って円滑に移動できているとする市民の割合

(3) 事業の目的及目的達成のためのこれまでの取り組み

事業の目的1－住民の移動手手段の確保

項目	内容	実績
<p>① 地域ごとの生活圏に対応した生活支援交通</p>	<p>合志市においては、地域によって買い物や通院といった基本的な日常生活圏域に違いが見られます。具体的には、西合志区域では、北部の農村部において植木町や菊池市(泗水)、南部の住宅地域においては熊本市と、大きく3つの異なる生活圏があります。また、合志区域では、永江団地や光の森といった方向に生活者の目が向いています。これらを考慮して、市民が通いなれた商業施設や病院を利用できるように公共交通を整備します。</p>	<p>レターバス、循環バス(タクシー車両も含む)、乗り合いタクシーの運行により、日常生活圏内への移動ができる路線網を整備。(熊本市内(飛田バイパス方面)は、電鉄バス既存路線で対応)。レターバスは、合志市内を環状に大きくカバーしており、市内全域から JR 光の森駅方面に移動できる。</p> 
<p>② 鉄道駅やバスターミナルの拠点性を高める－熊本市への移動利便性向上</p>	<p>市外への公共交通による移動では、熊本市方面への熊本電鉄やJRなどの利用を希望する声が多いため、鉄道駅を主要乗り換え拠点とし、そこに至る公共交通手段を強化します。</p>	<p>JR 光の森駅、電鉄バス辻久保営業所には、レターバスが全便乗り入れる。電鉄御代志駅では、レターバス及び循環バスが乗り入れる。電鉄黒石駅については、レターバスのバス停が最寄りにあるものの、バス－電車の乗り換えは少ない。</p> 

項目	内容	実績
③ 市内移動手段の確保	路線バスや循環バスの運行再編、乗り合いタクシー方式など地域の実状に合わせた手段の導入により、合志市内の各種施設の利用、東西方向への移動を確保する交通体系を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ●レターバス 左回り6便/日(土・日祝日 5便) 右回り6便/日(土・日祝日 5便) ●循環バス(週3回 火・木・土) 日向・新迫線(2往復/日) 須屋線(2往復/日) ●乗合タクシー(週3回 火・木・土) 合生・上生線(2往復/日) 合生・御代志線(2往復/日) 後川辺線(2往復/日) ●予約型乗合タクシー 野々島⇄植木 (予約に応じ運行)

事業目的-2 交通渋滞の緩和と環境対策

内容	実績
マイカーから公共交通への転換を進め、渋滞緩和を図ることを目標とします。通勤者のパークアンドライド、サイクルアンドライドの推進、企業における時差出勤や共同送迎バスの運行などの支援、ノーマイカーデーを推進し、交通渋滞の緩和とCO2排出削減を進めます。	<p>市役所職員のバス利用が見られるほか、努めてバスを利用する市民も若干ではあるが見られるようになった。バス利用者の多くは、マイカー利用ができない人であり、バス導入によるマイカー削減効果は今のところ軽微と言わざるを得ない。</p> <p>パークアンドライドについては、電鉄新須屋駅に62台分の駐車場を整備し、平成25年3月末現在27人が利用している。短日の利用(上記のほかに10台分を確保)も推進しており、熊本市内へのマイカーの流入抑制と電鉄利用者増に寄与している。</p> <p>セミコンテクノパークにおいては、平成25年2月にセミコンテクノパークエコ通勤実証実験協議会(熊本県・合志市・菊陽町・セミコンテクノパーク企業連絡協議会)によるセミコンテクノパーク～JR光の森駅間の通勤バスの運行実験が行われ、実験結果等を検証した結果、本格運行について短期的には赤字運行となることから運行を見合わせることにした。</p>

事業目的-3 安心・安全で質の高い運送サービスの提供

項目	内容	実績
① 安心・安全	バス、タクシーなどの公共交通機関において、事故や危険のない安全な輸送サービスを提供します。	事業者の協力のもと、定時かつ安全な輸送を心がけている。タクシー車両を導入した循環バスでは、乗降時のドアの開閉や踏み台の提供、荷物運びの手助けなどのきめ細かいサービスが可能になった。バスにおいても、可能な限り、乗降の介助をするよう努めている。
② 乗りたくなるサービスの提供	使いやすいダイヤ、経路、わかりやすい時刻表の作成、親しみのある車両のデザインや愛称付け、おでかけコンセルジュによるアドバイス事業などにより、公共交通の魅力を上させます。	レターバスに関して、崇城大学の協力を得て学生によるボディデザインを募集、市民参加で優秀案を選定し、新車両のラッピングに用いた。愛称も、このデザインにちなんで「レターバス」とした。また、公共交通機関の利用等のアドバイスをを行う市民アドバイザーの研修も行い、今後、活動を具体化していく段階にある。また、個人が持ち運びに便利な時刻表の作成サービスも開始した。

事業目的－4 多様な主体の参加と連携

項目	内容	実績
① 全市民の積極的参加－ワンマン、ワンライドの推進－	市民一人ひとりが、「年に1回は努めてバスや電車を利用する」ことなど、意識的に公共交通機関を活用することで、利用者を増やします。	市役所職員や議員において、バスを務めて利用する人が見られる。市民がバスの運行や維持に関心を持ち、積極的に利用してもらうための機運を醸成するために、市民シンポジウム（ワークショップ）を開催した。
② 観光振興との連携	市内の主要観光施設に、公共交通を利用して出かける人を増やすよう、工夫をします。	夏休み期間中、ユーパレス弁天のプール利用者が増加している。その他には、目立った観光利用はみられない。また、レターバスを利用し市内の史跡や公園等の最寄りのバス停から徒歩散策し健康増進につなげる取り組み（ガイドマップ作製）を行った。
③ 市民グループとの連携	自治会、老人会、PTA、子育てサークル、歩こう会、グラウンドゴルフ愛好会など、市内の各種団体に呼びかけ、公共交通の活用を推進します。	老人会や自治会等の会合に出席し、コミュニティバス講座を実施している。また、お試し試乗会の実施、老人会による自主的な試乗会なども行われ、市民がバス利用促進に積極的に参画している例も見られる。
④ 民間事業者との連携	市内の商店、医療施設などと連携し、市民がこれらの施設を利用するに際して公共交通を利用しやすくなるようなサービスの工夫を呼びかけます。	主要施設にはバスの時刻表を配布し、掲示してもらうようにしている。

2 平成 27 年度までの成果目標について

上記に掲げる事業を行った結果として、公共交通の利用者数の増加や市民生活の利便性の向上が図られる。その成果として下表の 5 つの指標を設け、平成 18 年の実績値を基準に、平成 22 年度の目標値を設定している。平成 22 年度の実績及び平成 25 年度の実績は、下表のとおりであり、当初設定した目標値はクリアしている。そこで、平成 27 年度の成果の目標値を下表のとおり新たに設定する。

指標	18 年度 実績値	22 年度		25 年度 実績値	27 年度 目標値
		目標値	実績値		
1. 公共交通の利用者数 内訳 T=電車 B=バス	5,212,000 T1,288,000 B4,024,000	5,212,000 T1,288,000 B4,024,000	5,097,893 T1,440,443 B3,657,450	5,421,309 T1,521,078 B3,900,231	5,421,000 T1,521,000 B3,900,000
2. 公共交通を日常的に 利用、または、月に 数回程度以上利用 している人の割合	22.3%	22.3%	18.80%	19.40%	20.00%
3. 公共交通を使った市 内での乗換が「不 便」とする人の割合	61.2%	61.2%	66.70%	46.80%	45.00%
4. 電車を使って円滑に 移動できていると する市民の割合	66.8%	66.8%	70.10%	72.60%	73.80%
5. バスを使って円滑に 移動できていると する市民の割合	63.2%	63.2%	72.40%	77.60%	77.60%

注) 指標 1 : 総合計画より 指標 2 ~ 5 . 市民意識アンケート調査結果より

3 コミュニティバスの運行指針・指標について

(1) 指標と目標値、指針について

平成 20 年度に策定した「合志市地域公共交通計画」にある上記の目標、成果とは別に、以下の通り、今後の運行の見直しを検討する際の基準を設ける。

指 標：運行の効率やサービスの質、市民生活への効果などを測るモノサシ

目標値：上記の望ましい・達成すべき目標値（時期を明記したもの）

指 針：目標値をクリアできなかった場合の対処の仕方

現行のルート、ダイヤ、運行本数のまま平成 27 年度まで運行するとして、レターバスは 3 つの指標及び循環バス・乗り合いタクシーについては 1 つの指標で評価する。

1) レターバス等に関する指標、目標値、指針

	指標	現状値 (H24 実績)	目標値 (H27 年度)	指 針 (目標値に届かない場合の対策の選択肢) ※ただし、対策の実施については協議会で決定
レターバス	1) 収支率	20%	25%	●減便 ●運賃値上げ ●ルートの短縮 など
	2) 定時性	最大遅延 41 分	最大遅延 10 分	●ルートの短縮 ●ルートの一部変更 など
	3) 新規利用 者の増加	10%	10%	●講座等の利用促進策を実施しても新 規利用者が増えない場合はルートの一 部変更 など
循環バス須屋線	利用者数	3,449 人	3,400 人	●レターバスの再編を行う場合に併せ て、必要に応じ運行形態の見直しを実施
循環バス日向・新迫線	利用者数	4,466 人	4,400 人	
乗り合いタクシー合生・上生線	利用者数	770 人	750 人	
乗り合いタクシー合生・御代志線	利用者数	3,561 人	3,500 人	
乗り合いタクシー後川辺線	利用者数	1,426 人	1,400 人	
予約制乗り合いタクシー植木線	利用者数	119 人	100 人	

※新規利用者の増加は、毎年の乗り込み調査により乗客ヒアリングを行い、全調査対象者に占める「1 年以内に利用しはじめた」と回答した人の割合で判断。乗降バス停と関連付けて調査する。

※循環バス須屋線に関しては、利用意識調査を実施し、調査結果を基に運行形態について検討・協議を行い、必要に応じて見直しを行う。

※運賃改定について、消費税増税及び安定運行（車両更新等）の観点から、平成 26 年度に検討・協議を行う。

(2) 利用促進策の重点

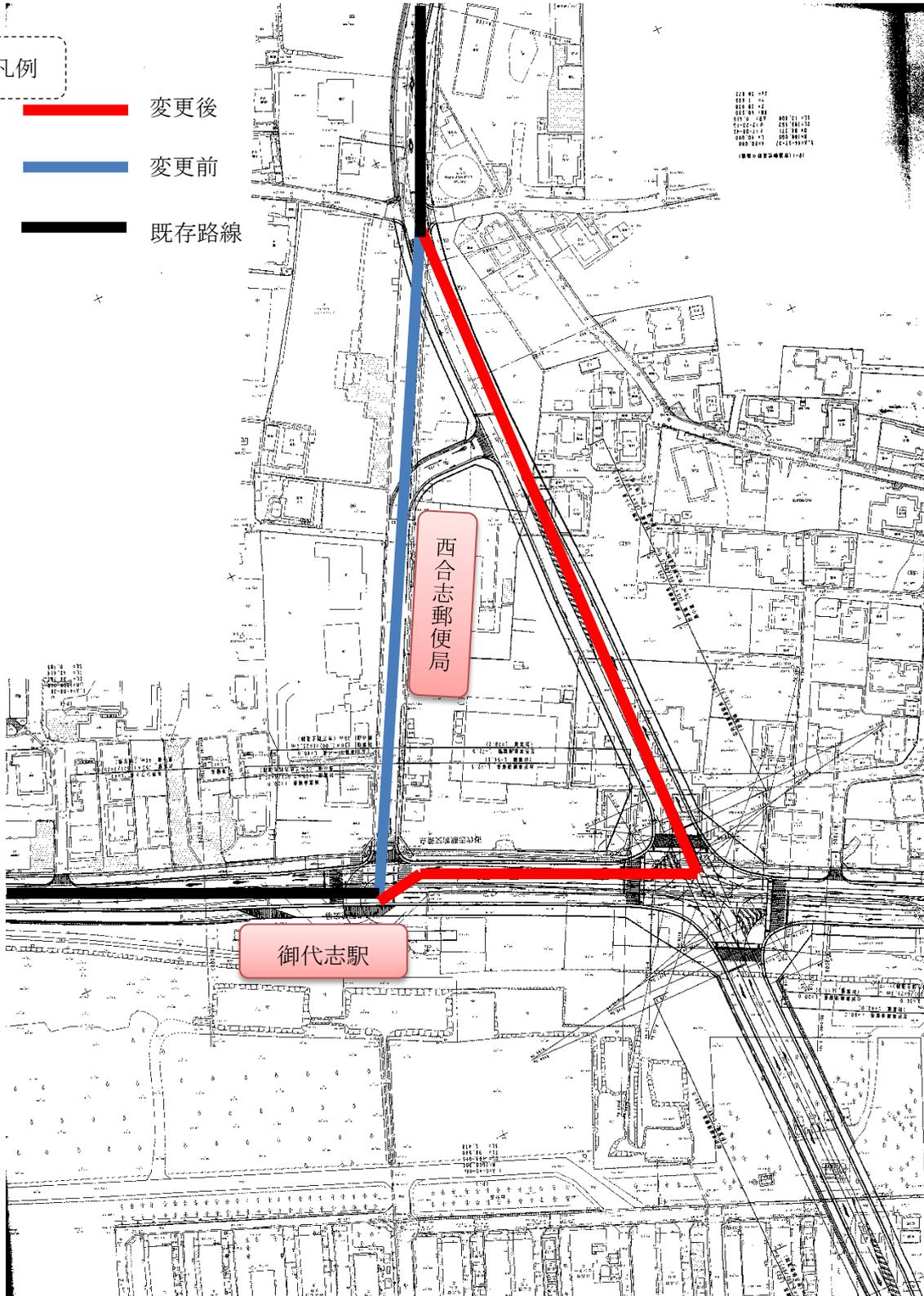
上記の指標を踏まえ、今後、以下の点に重点を置いて公共交通の利用促進を図っていく。

- ①レターバス早朝便の利用促進
- ②南部住宅地における利用促進
- ③北部農村地域における利用促進、利用者の実態把握
- ④新たなバス利用目的の PR
- ⑤民間事業者との連携

レターバス及び循環バス須屋線ルート変更(案)

凡例

- 変更後
- 変更前
- 既存路線



合志市簡易型バスロケーションシステム実証実験

平成 26 年 3 月 19 日
合志市地域公共交通協議会

●実験の目的

簡易型のバスロケーションシステムの実証実験を行い、システムの技術的課題の抽出と解決策の検討及びコミュニティバス（レターバス）利用者等が使いやすいシステムを構築するため当該システムに関する市民意識調査・分析を行うことを目的とする。

●実験概要

事業名：バスロケーションシステム導入に関する市民意識等調査事業（委託業務）

受託者：さいばーとれいん 代表 齊場俊之

委託期間：平成 26 年 1 月 31 日から平成 26 年 3 月 25 日まで

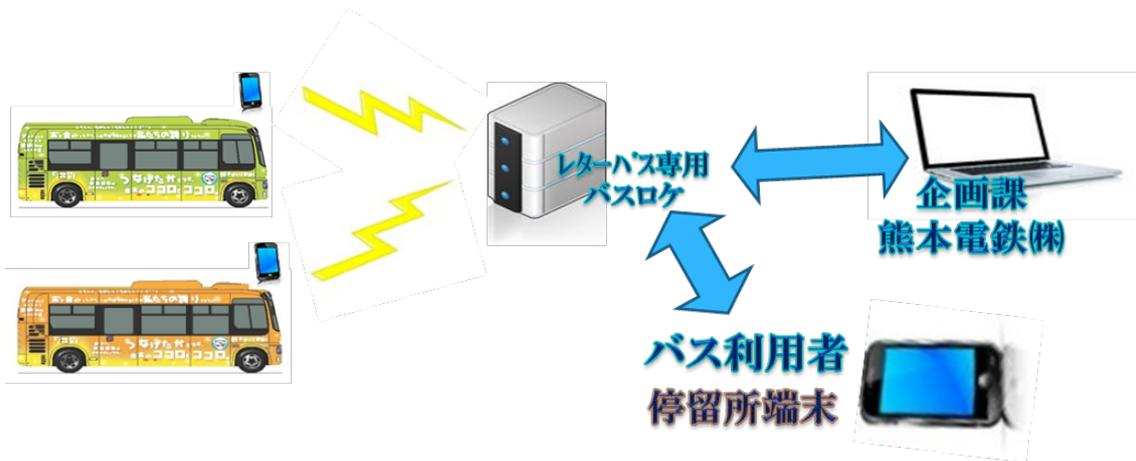
（1）簡易型バスロケーションシステムの実証実験

- ・簡易型バスロケーションシステムの設置・運用・撤去
- ・簡易型バスロケーションシステムの技術的課題の抽出及び解決策の検討
- ・調査期間・・・平成 26 年 2 月 10 日～平成 26 年 3 月 9 日
- ・調査路線・・・レターバス（左右回り）全便

（2）バスロケーションシステムに関する市民意識調査・分析

- ・聞き取り調査（アンケート調査）
- ・調査結果の分析
- ・調査期間・・・平成 26 年 3 月 17 日～平成 26 年 3 月 21 日
- ・調査対象者・・・市民（主にレターバス利用者）

●簡易型バスロケーションシステムについて



- ①レターバスに設置したスマートフォン（専用アプリ）より、位置データ（GPSデータ）を1分間隔でサーバーへ自動送信
- ②サーバーにて、位置データ（GPSデータ）を基に、(1)地図上に可視化（専用サイト）
(2)停留所端末において待ち時間を表示



停留所端末

停留所用端末(ビューフル窓口カウンター)



バス位置確認用(企画課パソコン端末)



停留所用端末 待ち時間表示状況①



停留所用端末 待ち時間表示状況②



合志市簡易型バスロケーションシステム実証実験 市民アンケート

- このアンケートは、コミュニティバス（レターバス）の利便性を向上させるために、市民のみなさまにお伺いするものです。
- アンケートの内容は統計処理され、個人を特定することはありません。
- このアンケートの問い合わせ先
さいばーとれいん（担当：齊場）090-3190-3180
合志市役所政策部企画課（担当：坂田）096-248-1813

問1 あなたの年齢を教えてください。
() 歳

問2 あなたの性別を教えてください。
・男 ・女

問3 あなたの居住地を教えてください。
・合志市 () 行政区 ・合志市外 () 市町村

問4 あなたが本日利用する（した）レターバスの区間を教えてください。
・ () から () まで →問5へ
・レターバスは利用していない →問6へ

問5 レターバスを利用した目的は何ですか。
・通勤 ・通学 ・行政手続き ・公共施設の利用 ・通院 ・習い事 ・買い物
・知人に会いに ・その他 ()

問6 レターバスはどのくらいの頻度で利用していますか。
・毎日利用している ・週1～数回程度 ・月1回～3回程度 ・ほとんど利用しない
→問7へ
・まったく利用しない
→問9へ

問7 レターバスに乗るときに、バスが遅れてくることがありますか。
・ある 平均 () 分くらい ・ない

問8 バスが遅れてきたことで、困ったことはありますか。
・ある () ・ない

問9 現在実証実験を行っているバスロケーションシステムの以下の点について、あなたが感じるものに近いものを選んでください。

- 大きさ ・大きい ・ちょうどよい ・小さい
- デザイン ・見やすい ・ふつう ・見にくい
- 文字 ・大きい ・ちょうどよい ・小さい
- 情報量 ・多い ・ちょうどよい ・少ない

問10 次の項目はバスロケーションシステムで表示が必要と思いますか。以下の選択肢からあなたが思うことに近いものを選んでください。

- バスの到着予定時刻 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- バスの現在位置 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- バスの遅れ時間 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- バスの待ち時間 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- バスの到着、通過時間 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- 時刻表 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- 次のバス停 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- バスの経由地 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- バスの目的地 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- 近隣の商業施設の情報 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- 行政（市役所）の情報 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- 天気 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- 災害情報 ・絶対必要 ・あったほうが良い ・どちらでも良い ・不要
- その他（ ）

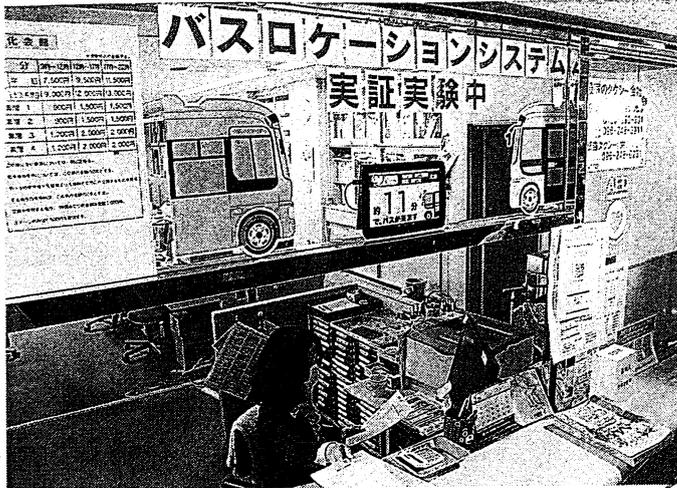
問11 バスロケーションシステムを設置して欲しい場所はどこですか。（複数回答可）

- ・バス停 ・市役所（支所含む） ・商業施設 ・公民館や福祉センター
- ・その他（ ）

問12 その他、レターバスをはじめ、合志市の公共交通についてご意見等ありましたらご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

ウィンドウに設置された「レターバスの待ち時間を知らせるタブレット端末(中央)」。合志市



バス待ち時間 一目で

合志市と、動画配信を手掛ける「さいば」とれいん」(同市、斉場俊之代表)が、市コミュニティバスの待ち時間を表示するシステムの実証実験に取り組んでいる。25日まで、市総合センターウィンドウに待ち時間を知らせるタブレット型端末を掲示。利用者に利便性をアンケートし、導入可能性を探る。市域を約1時間半で

合志市など 表示システム実験

導入視野に端末掲示

1周し、1日計12便ある市の「レターバス」で実験。各バスにスマートフォン(多機能携帯電話)を搭載し、走行位置を知らせる機能と同社の機器で待ち時間を計算。窓口で待ち時間を表示し、5分を切るとタブレット端末に「まもなく来ます」と知らせる仕組み。専用機器を使う従来システムは多額の費用がかかるが、実験では

市販品を用いたことで事業費は18万円。現行はウィンドウバス停の待ち時間の表示だけでなく、他のバス停への配置も可能。個人のスマートフォンにも配信できるといふ。

市によると、1台当たりの平均乗車人数は約20人程度。10〜20分程度の遅れが生じ、市民から「いつ通り過ぎたのか分からない」と指摘が出ていた。

実験はバス利用者の斉場代表が安価なシステムとして提案した。(林田賢一郎)

ニュース写真提供は